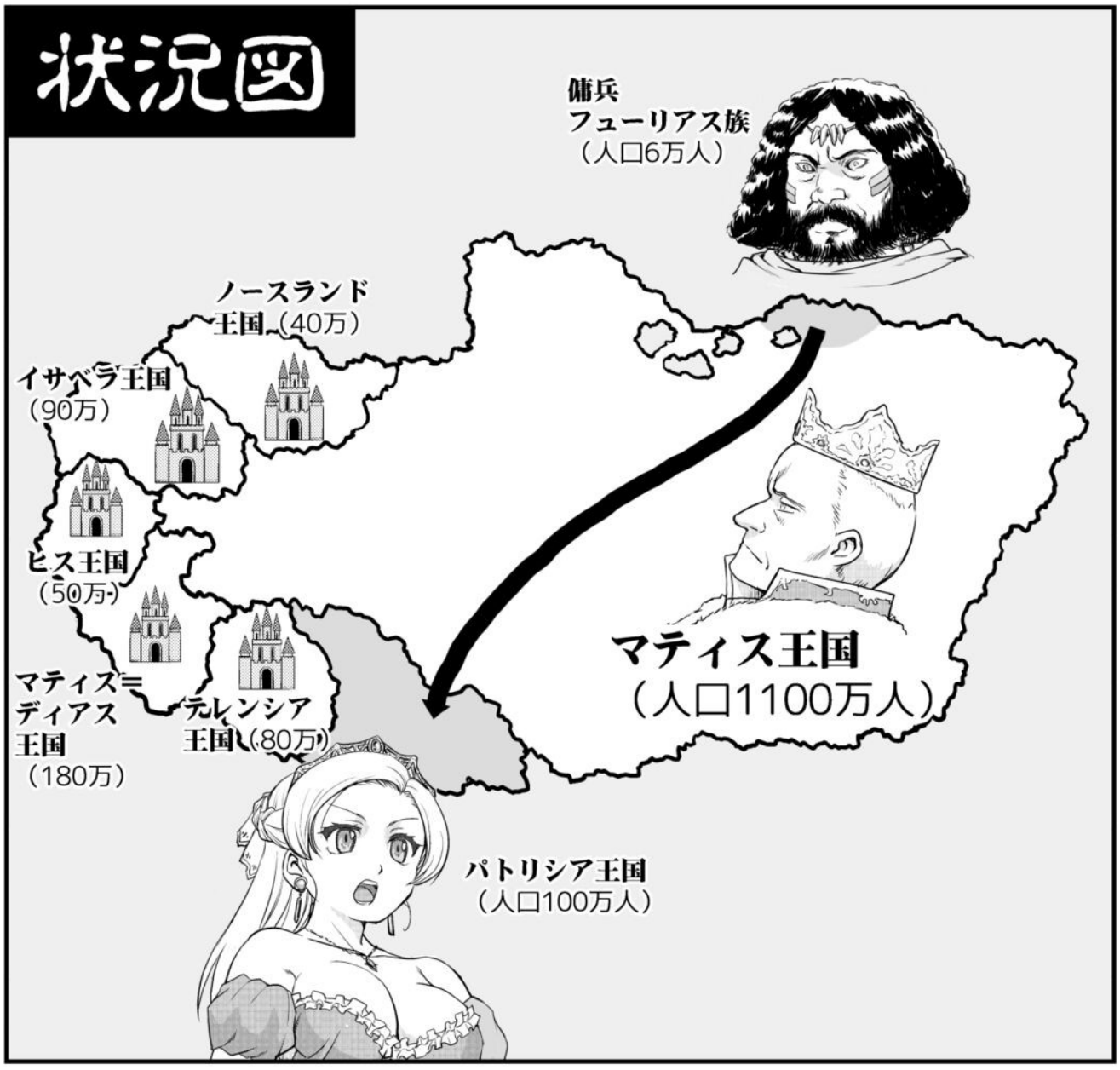
蛸壺屋
女王陛下の
降伏
【占領編】

女王陛下の降伏　占領編

女王陛下の降伏
《占領編》



蛸壺屋

マティス王がいつからそうなったのか
元々そうだったのかは分からない

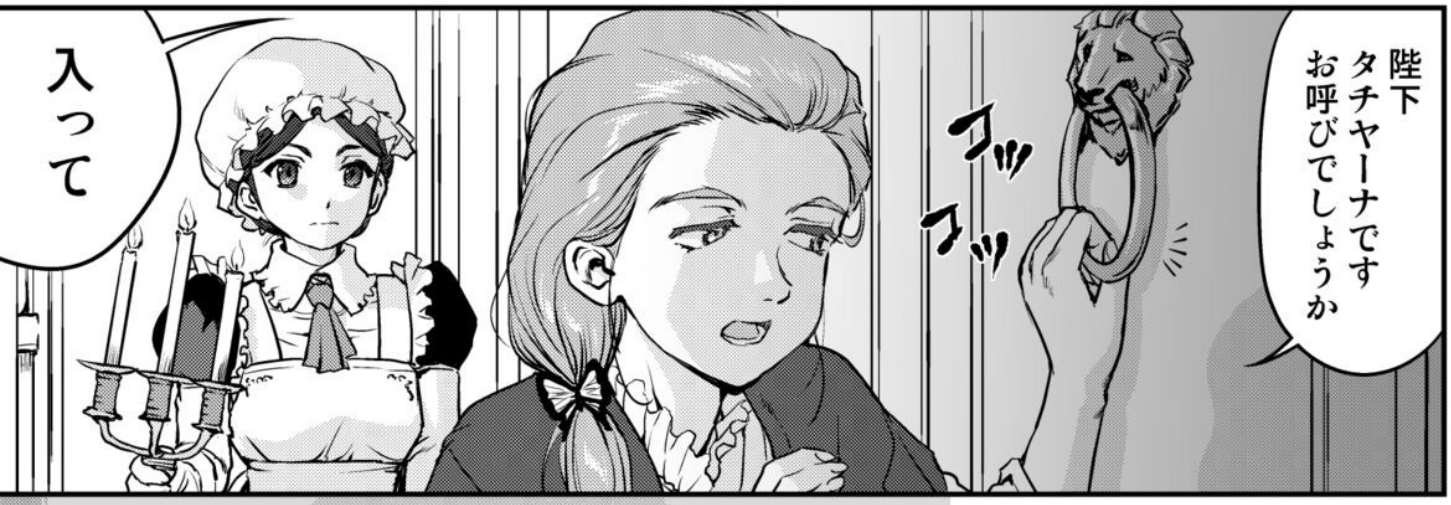
ただ今の彼は
立ち向かってくる相手のことは考慮するが
そうでない相手のことは考慮しない
《力の信奉者》そのものである

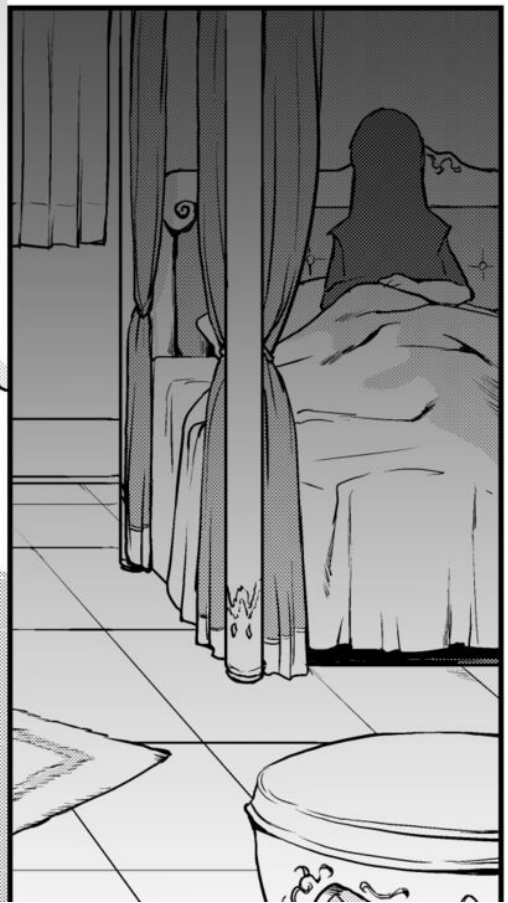
前回までのあらすじ

マティオン大陸の国々は、数百年に渡る平和の下で人口も増え繁栄していた。
しかし最大のマティス王国は突然隣国パトリシアの領有権を主張し、辺境部族の傭兵フューリアス族を侵攻させた。パトリシアの若き女王フラッフは使者として近衛団長タイニーを送るも一行は殺害されタイニーは虐待の上囚われの身となった。

小国同士の協力の足並みも揃わず、対抗できる軍事力も持たないフラッフは万策尽き宰相グレブスの進言を入れて降伏を決意するのであった。

侵攻予告日
2日前　深夜
パトリシア城


陛下
タチヤーナです
お呼びでしょうか
コッ
コッ
入って

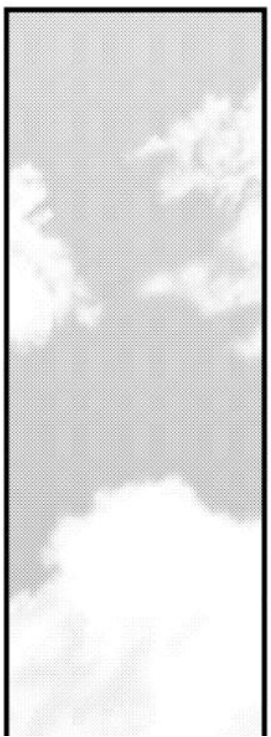


イサベラ産の
強めのワインを
お持ちしました
身体を
暖めると良いかも
知れません

ごめんなさい
こんな夜中に
起こしちゃって
王として
恥ずかしいけど
横になっても全く
眠くならなくて…
お気遣いなく
私も同じでした

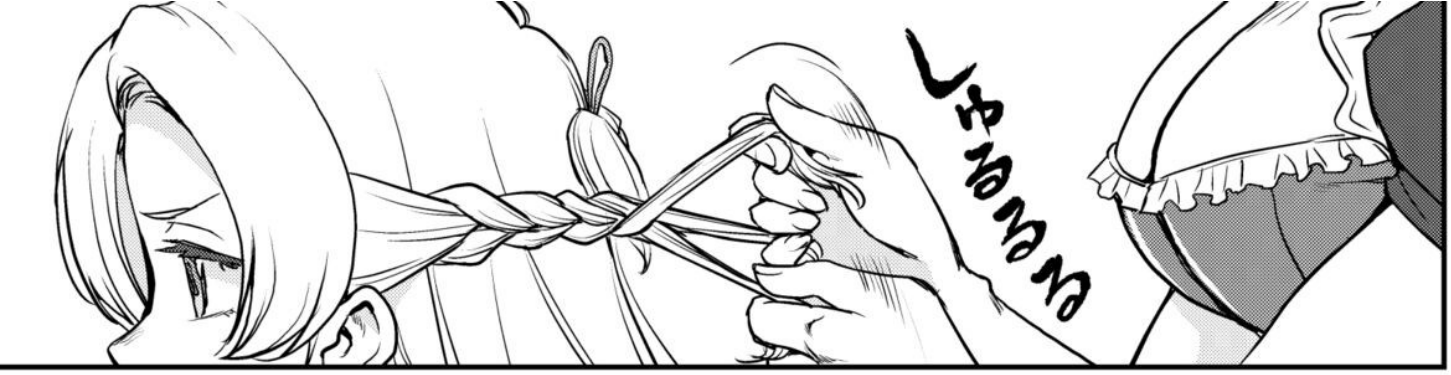
大丈夫です
こんな時に
さっさと
眠れるのは
余程の英雄か
想像力のない
愚か者だけですよ

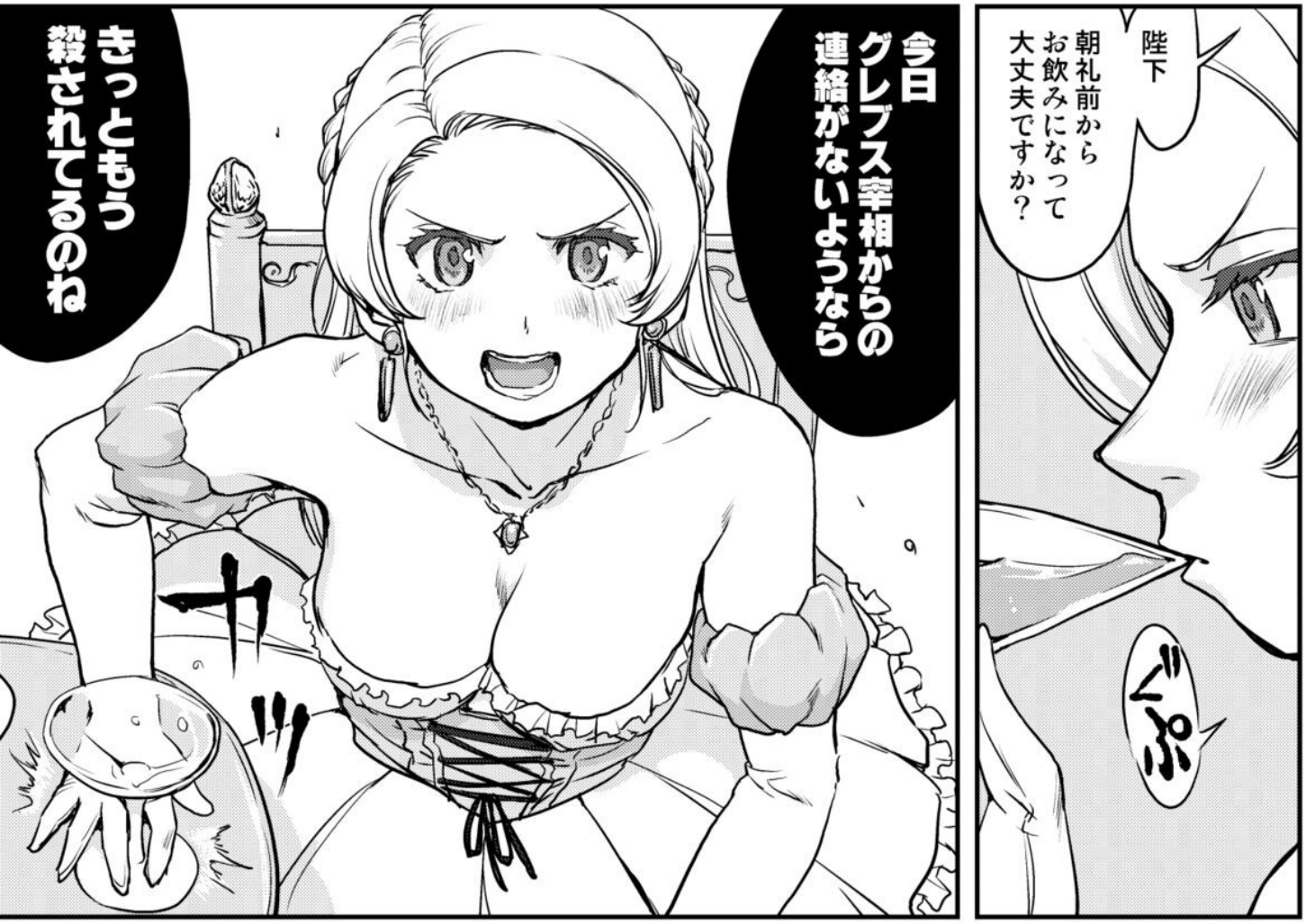
乾杯（トースト）
神のご加護の
あらんことを

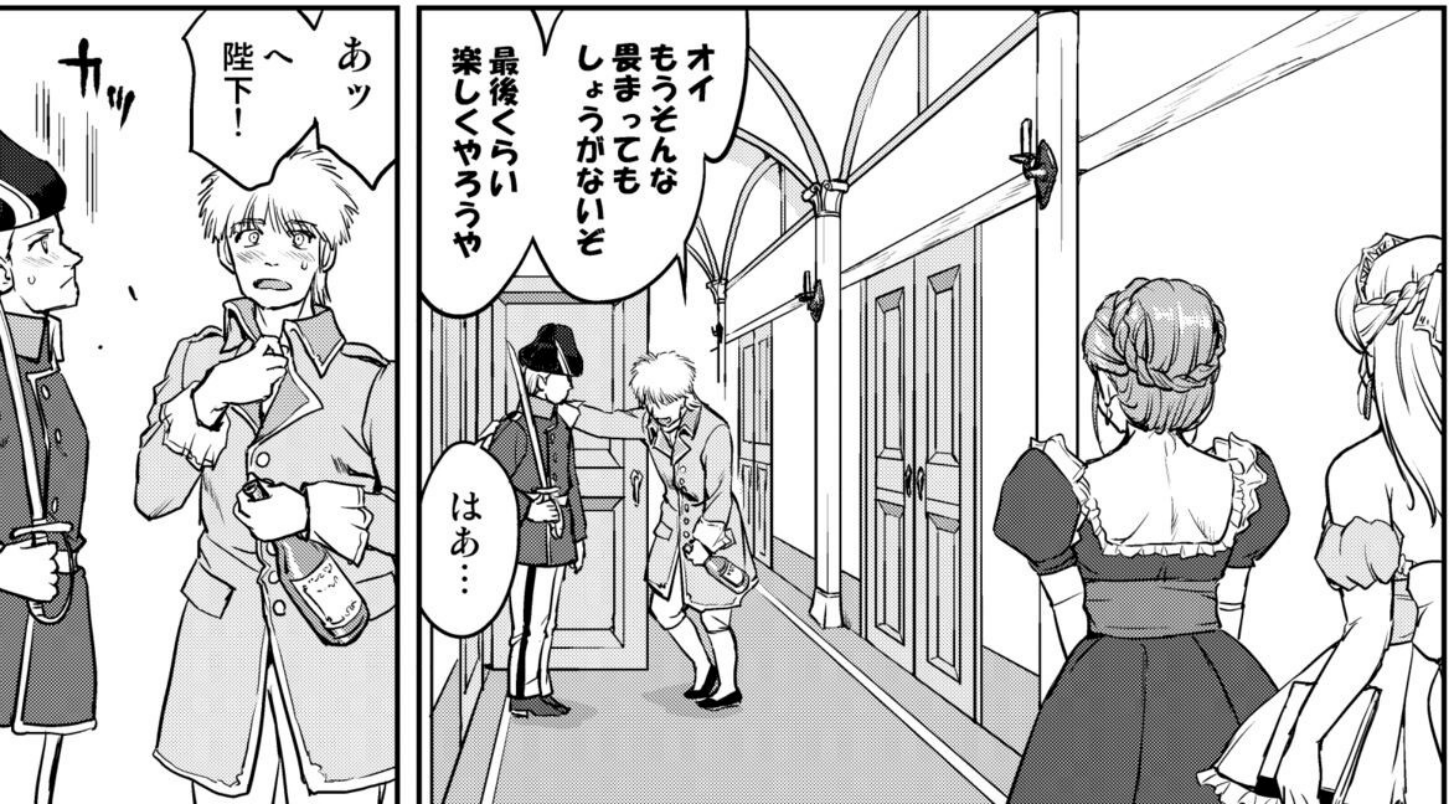


もう一杯
いただくわ
タチヤーナ
今夜はこの部屋で
寝てくれないかしら
かしこ
まりました
マリーナ
ソファをベッド脇へ

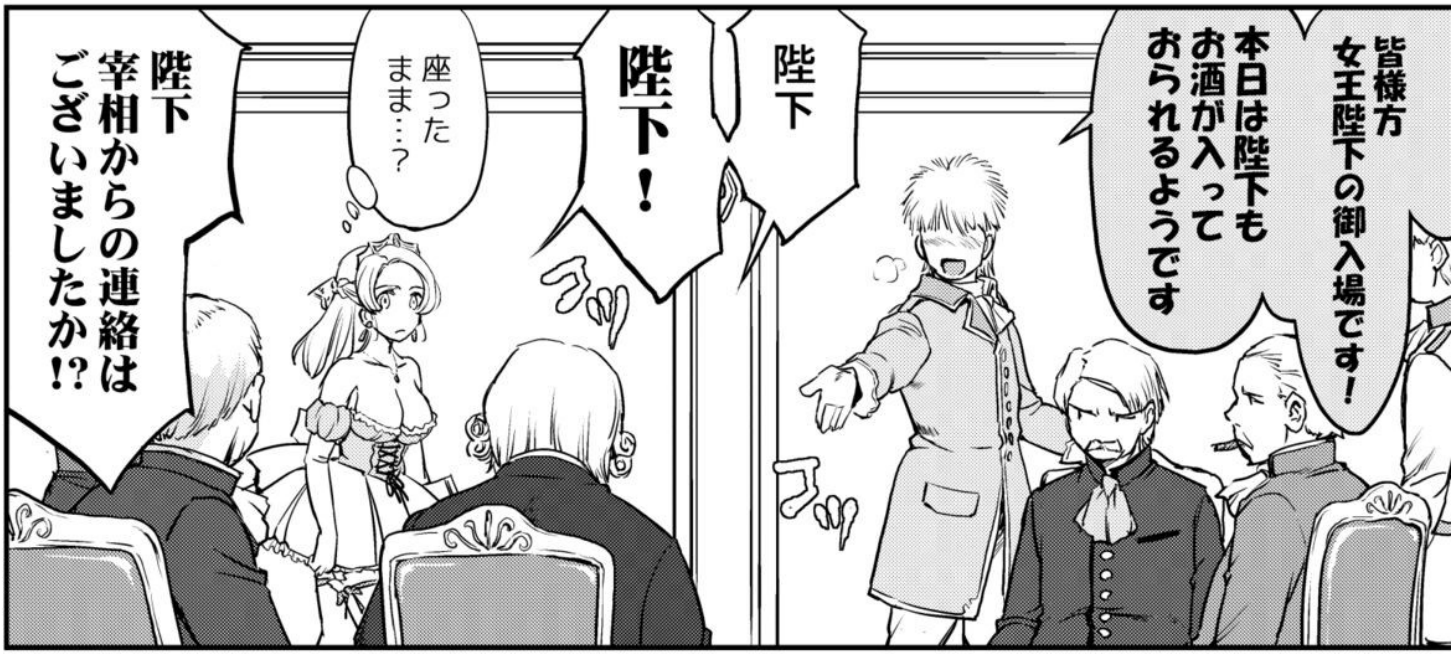
ふーー

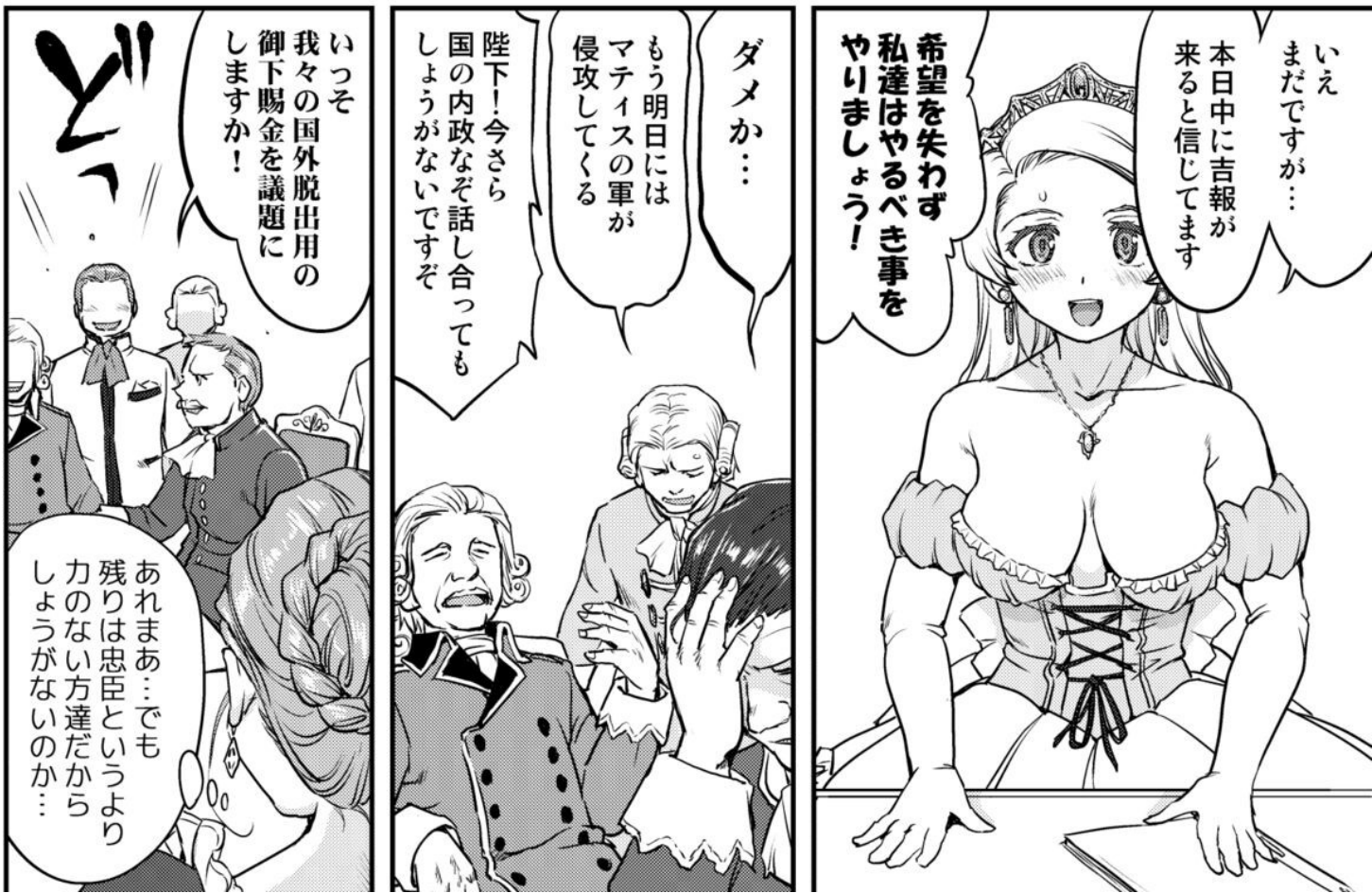

しゃるるる

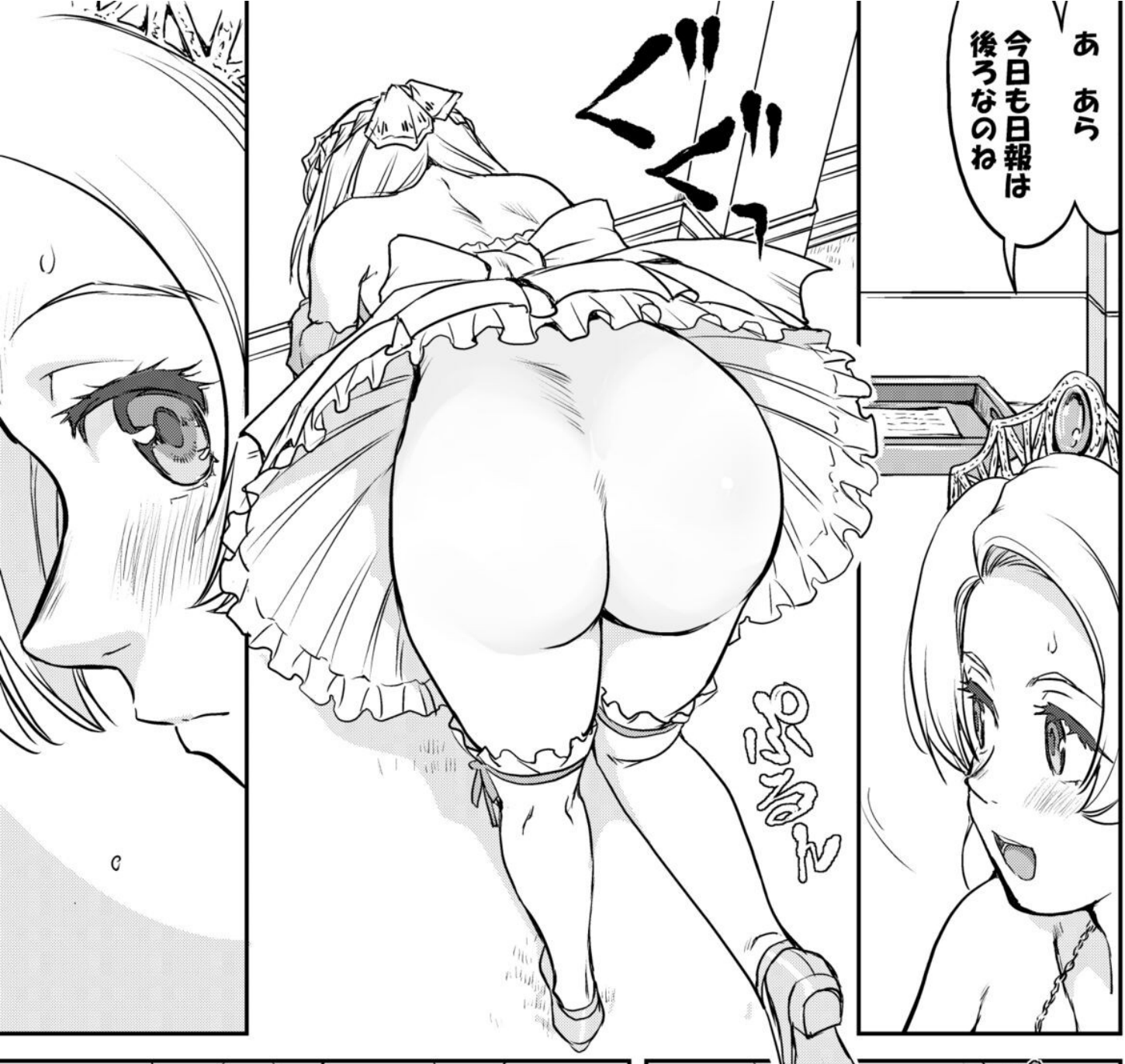

陛下
朝礼前から
お飲みになって
大丈夫ですか？
ぐぷ
今日
グレブス宰相からの
連絡がないようなら
きっともう
殺されてるのね


オイ
もうそんな
畏まっても
しょうがないぞ
最後くらい
楽しくやろうや
はあ…
あッ
へ
陛下！

…おや
陛下もお酒をお召し上りで？
ぎぃ
少し嗜んで来ましたが酔ってはおりません
……何か態度大きいわね

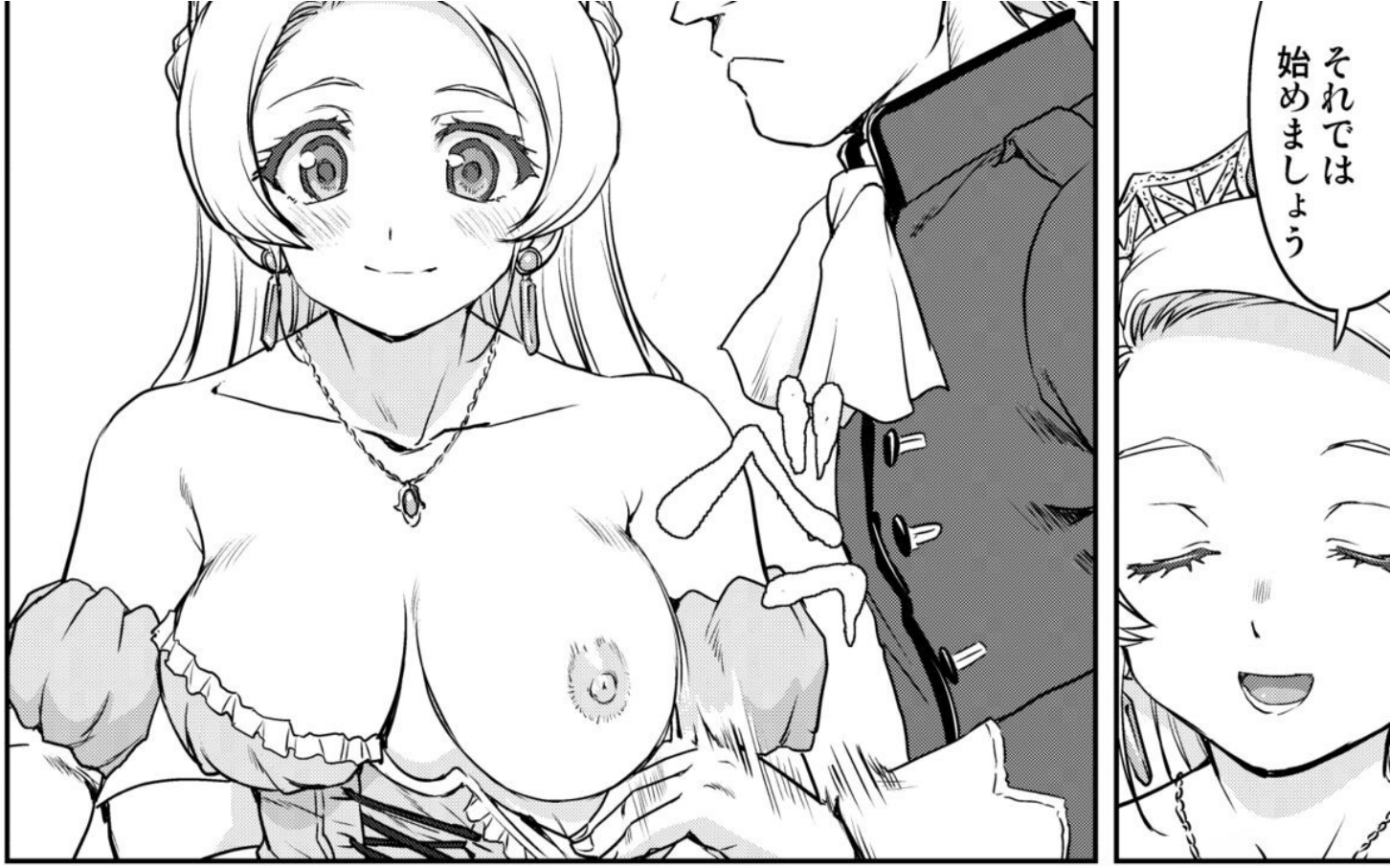

皆様方 女王陛下の御入場です！
本日は陛下もお酒が入っておられるようです
陛下
陛下！
座ったまま…？
陛下 宰相からの連絡はございましたか!?

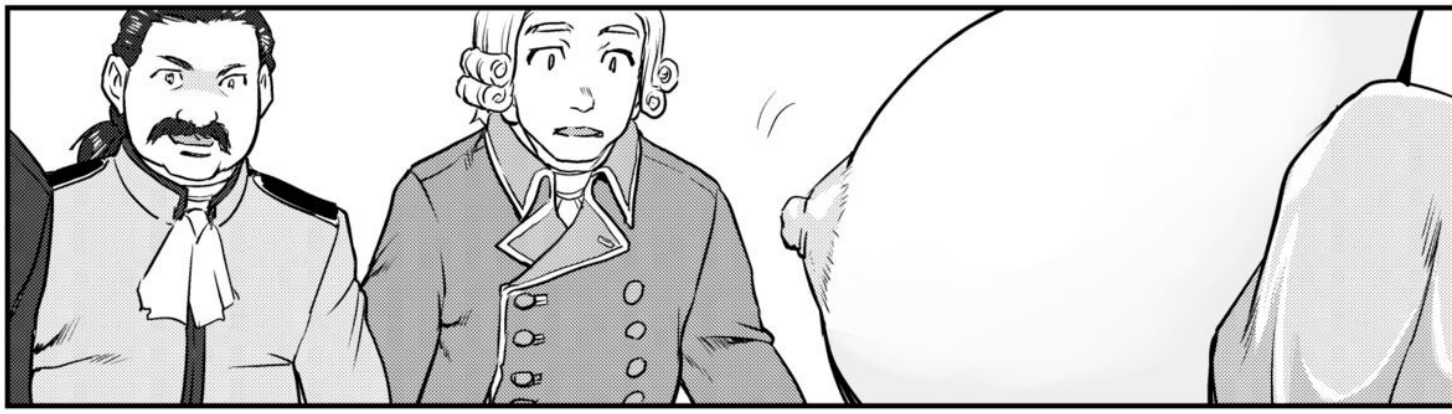

いえまだですが…本日中に吉報が来ると信じてます
希望を失わず私達はやるべき事をやりましょう！
ダメか…
もう明日にはマティスの軍が侵攻してくる
陛下！今さら国の内政なぞ話し合ってもしょうがないですぞ
どっ
いっそ我々の国外脱出用の御下賜金を議題にしますか！
あれまあ…でも残りは忠臣というより力のない方達だからしょうがないのか…

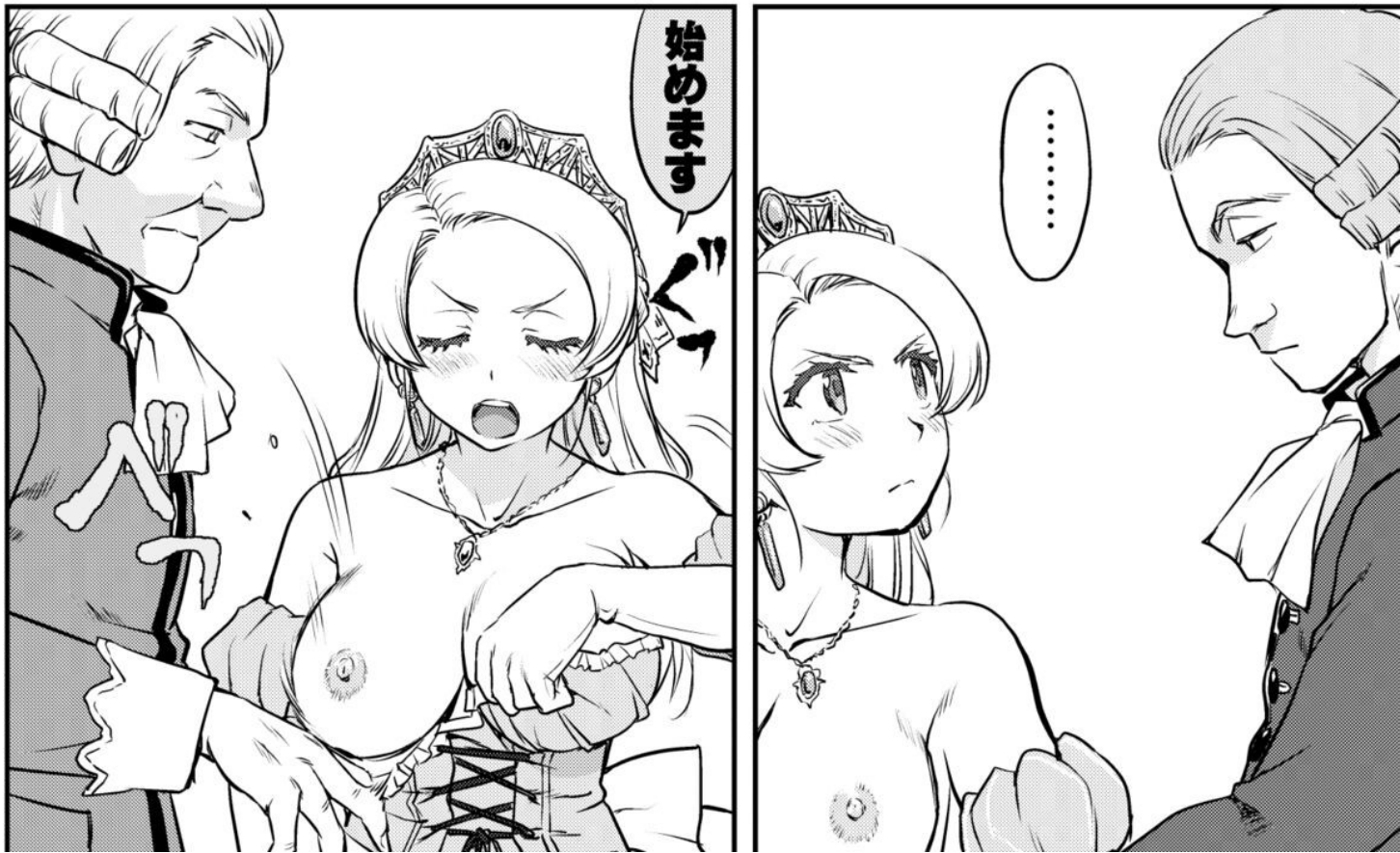

あ あら
今日も日報は後ろなのね
ぐぐぐ
ぷるん

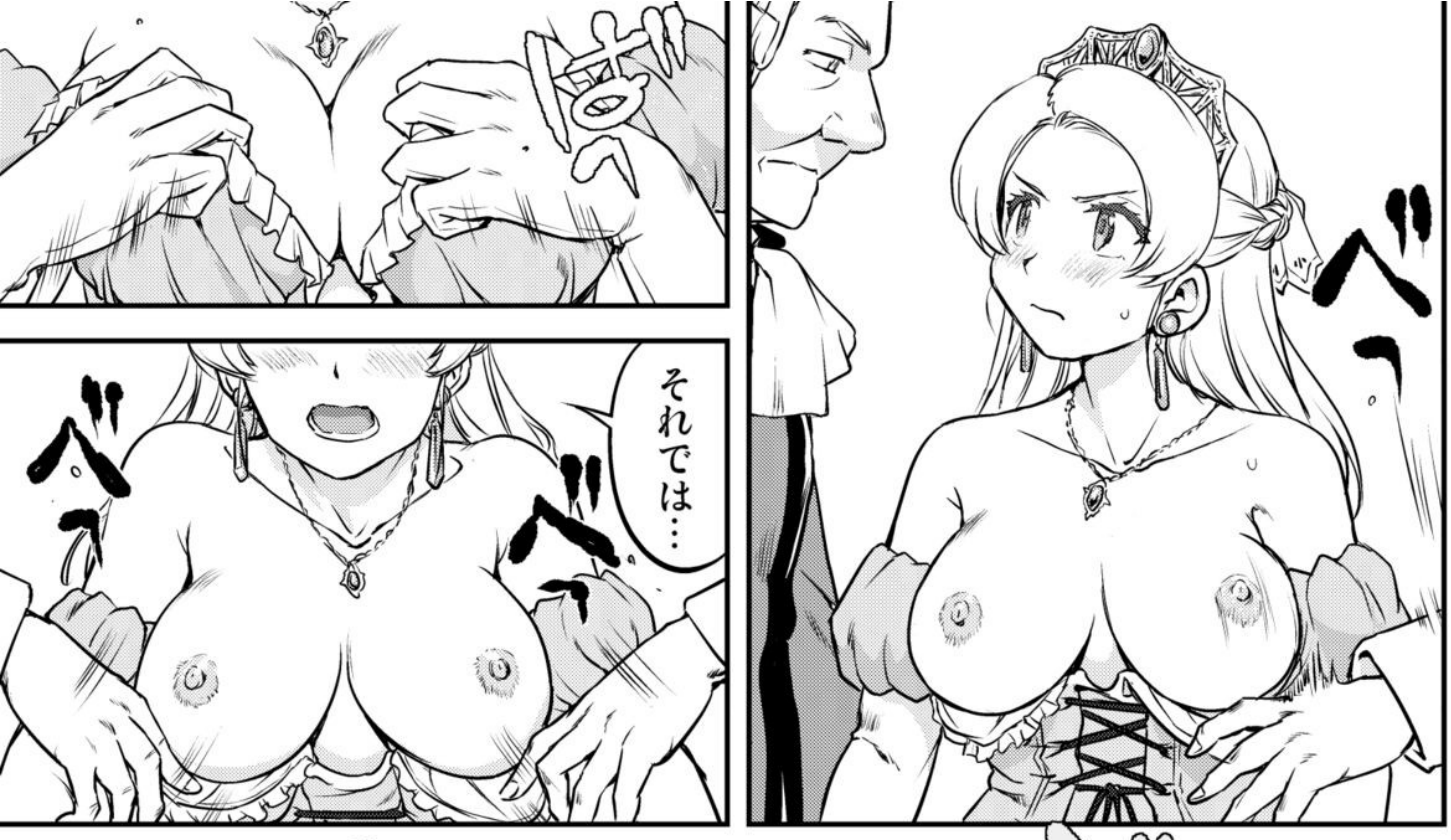
そろ
良かった…
みんな
集まってくれて

陛下 我ら一同は
どうなっても祖国と王家に
付いていく覚悟です
ええ
感謝します
近い…
今日はより一層
お近づきの光栄に
与かれればと思います


それでは
始めましょう




始めます
ぐっ
……

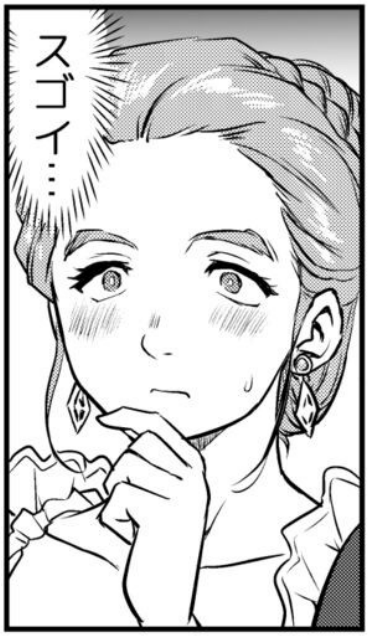

ぺ
ぺ
それでは…

あーもう
うるさーい

陛下
始められ
ないのですか？
え…ああ
御免なさい
すぐに！
えー…
第一類に該当する
件は今日もなし
ですね
次に
ウトゥスカヤ通りの
橋の老朽化による建替え
の請願ですが

国土大臣どうなっていますか
ちょん
大臣は来ておられません
たぷ
たぷ
…では田園部の郵便馬車と飛脚が不足してる問題について逓信大臣
ガッ
大臣はいらっしゃいません
そ…そうですか
はっ
はっ
困りますね欠席ばかりでは
ぞろ
ぞろ

ぎゅ


スゴイ…

まるで砂糖に群がるアリ…
私が割込んでも止めるのは無理
まさか陛下に危害を加える事はないと思うけど
追い詰められた男達はこうなるのね

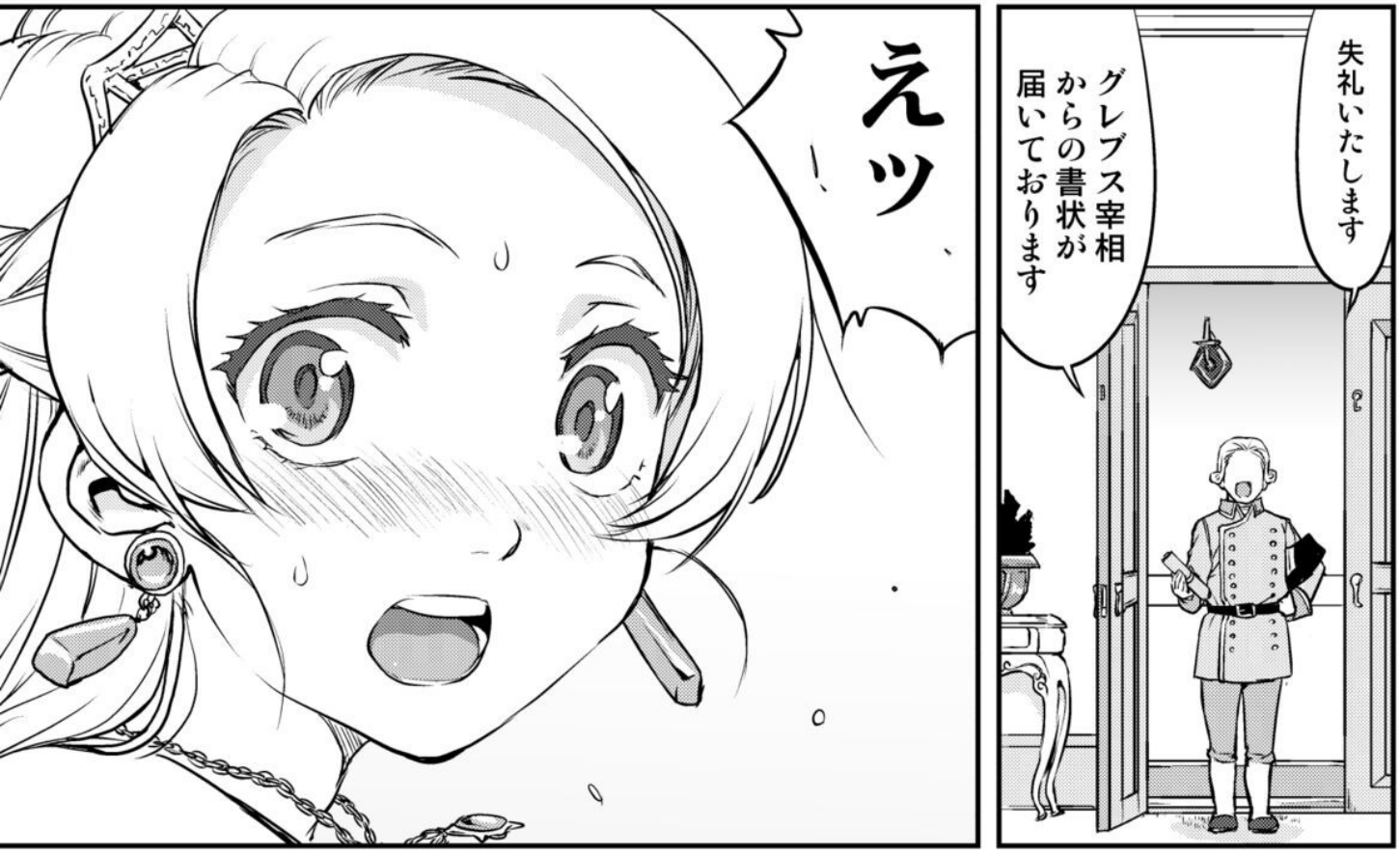
ぼっ

どこだ
この辺りか…？

暖かい…
湿った感覚がある
よしッ

入った…
入ったぞ！
何と柔らかく
暖かい
あのフラッフ様の
中を直に
触れる日が
来るとは…
この感覚
ずっと味わって
いたい…
はあ
はあ
はあ
カチャ
カチャ
おお…もう
辛抱たまらん！
ドカッ
お前たち
どけ！
ふふ…

ブレスノフ閣下
陛下と《いたされる》
お積りならば
世継ぎを産ませ
王位簒奪を企てる
者として
大広場で打首の上
御家のお取り潰し
でございます
あははは…いやいや
タチヤーナ誤解だ
モノのポジションが
悪かったから直しただけだ
女の君には分からんだろう


失礼いたします
グレブス宰相
からの書状が
届いております
えッ

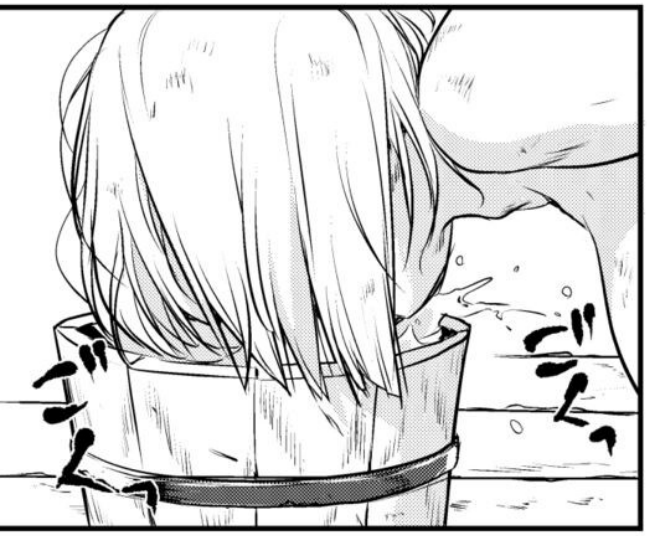
こっちへ
持ってきて！
早くッ
ちょっと
邪魔！
離しなさい
ぎゃう
ぎゃう
こちらです
ご苦労さま

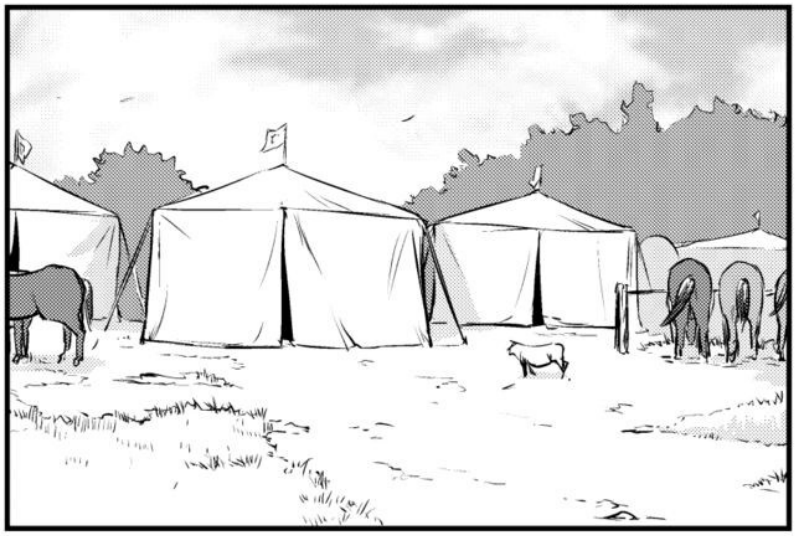
皆さん！
交渉は上手く
いったようです
フューリアスは
武器と送り物を受け入れ
危害は加えないと言ってます！
明日マティス軍が
通過するルートが
指定してあります
道沿いの住人を避難させ
多少の略奪は見逃すように
家を荒らされないよう
食料などは分かりやすい所に
出しておく方がいいそうです
ザッ
秩序が
戻った…

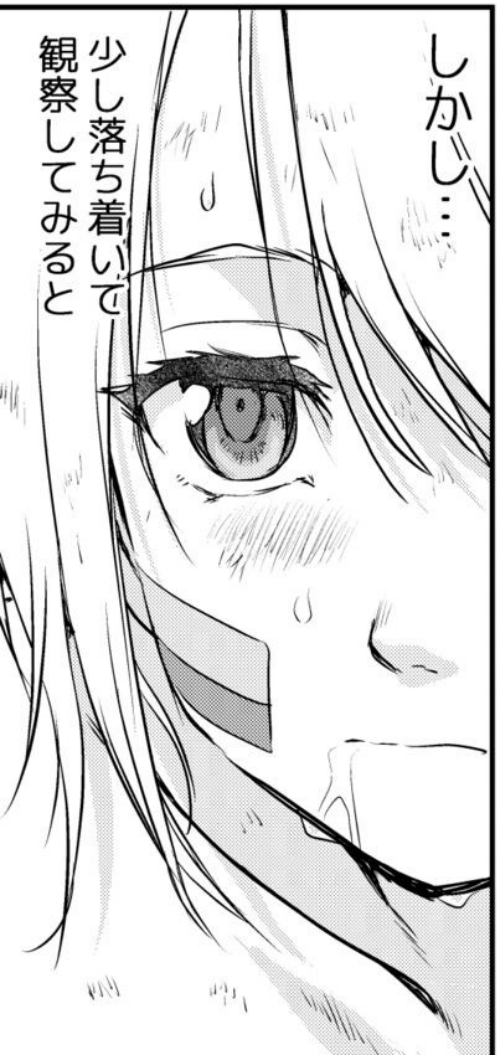
時間が一日しか
ありません
大急ぎで、
取り掛かり
ましょう
ぱん

カーン
カーン
ここは明日
蛮族の軍勢が通る
お前達は家を空けて
避難しておけ
家には動けない
年寄りがおりますが
どうすれば？
一日だけだ
自分達で決めろ
怖ろしいが
また増税の御触れ
じゃなくて良かった

タチヤーナ
宰相を信じて
よかった
やはり頼りになる
実力者ですね
これで
多くの命が
助かりそうです
はい陛下
元の条件と同じ
気もしますけど…






しかし…
少し落ち着いて
観察してみると

腹が減った…

遠征軍なのにやたら動物が多い

それも馬や猟犬など軍隊に付き物の動物だけじゃなく

兵士が個人で連れてるのも多い

あの役に立ちそうもないブルドッグなんかはどう見ても愛玩用…

狩猟民族だから動物も生活の一部なのが

蛮族だって悪魔じゃない故郷に戻れば妻や子供がいて社会的な生活を送ってるんだ

ピーッ ピーッ

ドシュ

そして彼らにとっては

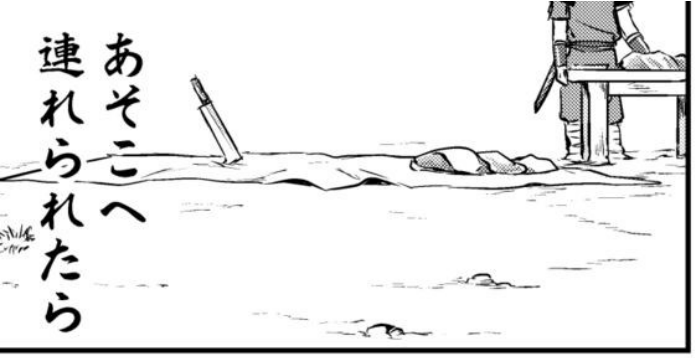
生き物の皮を剥ぐのも解体するのも

ごく日常的行為

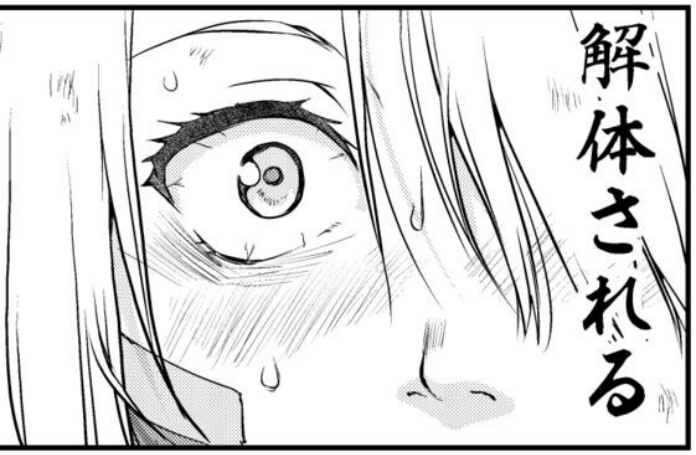
脅しでもハッタリでもない

はッ

こっちへ来る


あそこへ
連れられたら

何する
つもりだ！
殺すのか
ズル
ズル
やめろ！
こうして大人しく
してるじゃないか

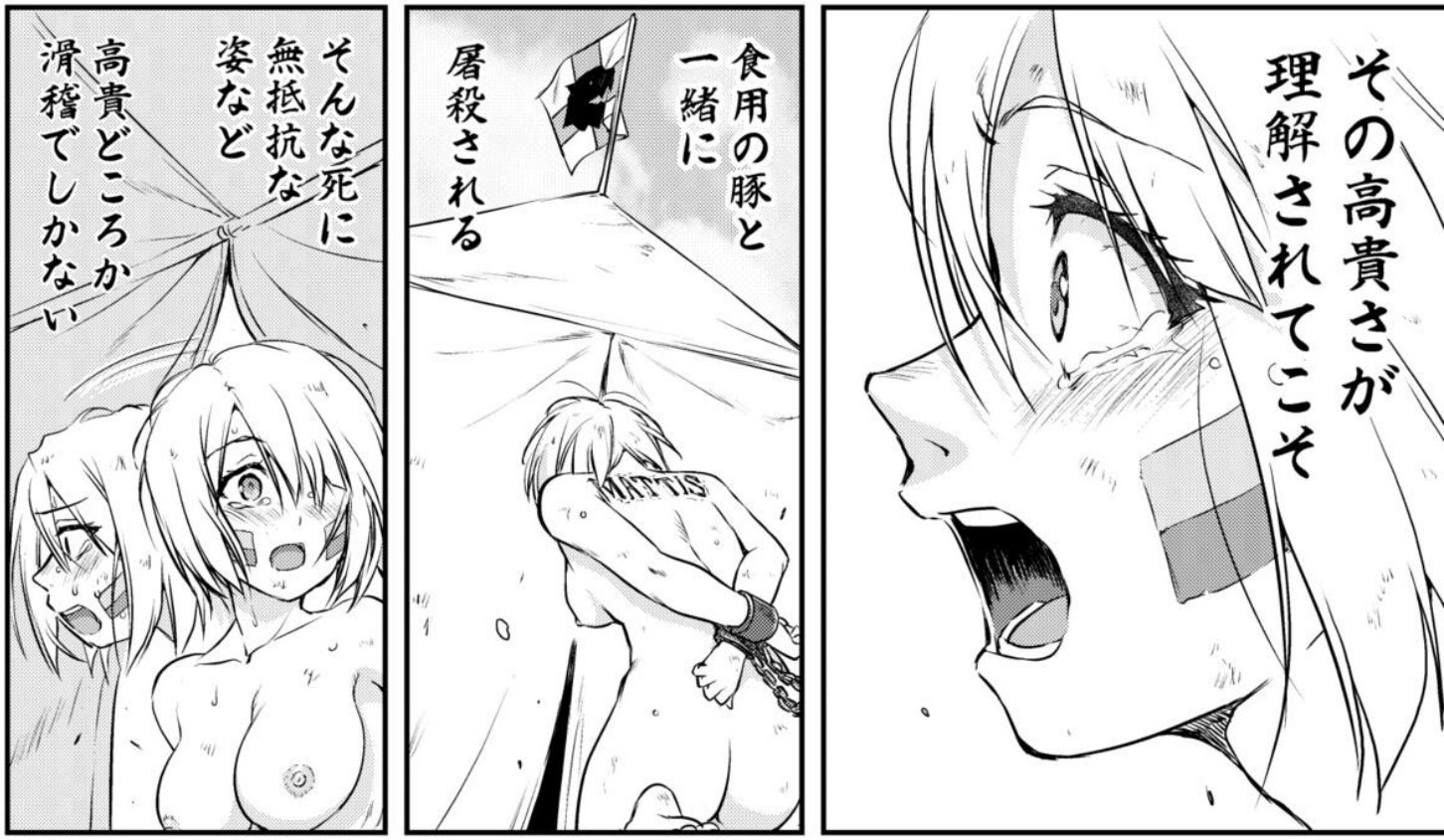

解体される

ばっ
MATTIS

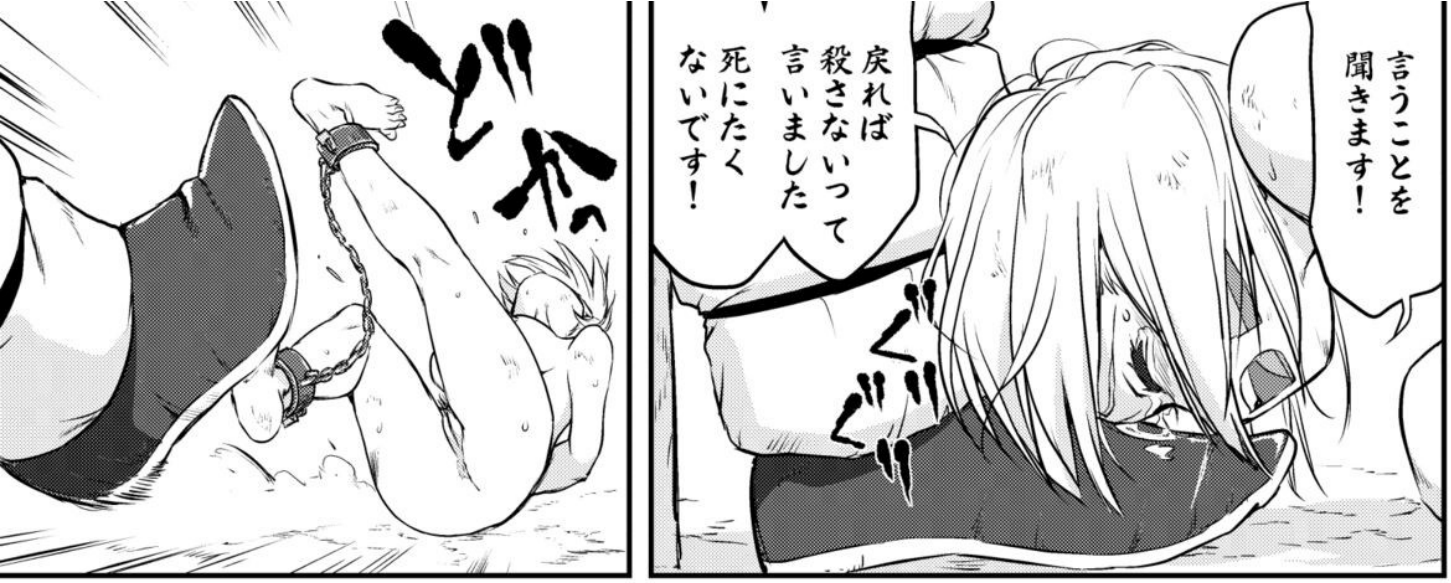
ばっ

ざっ

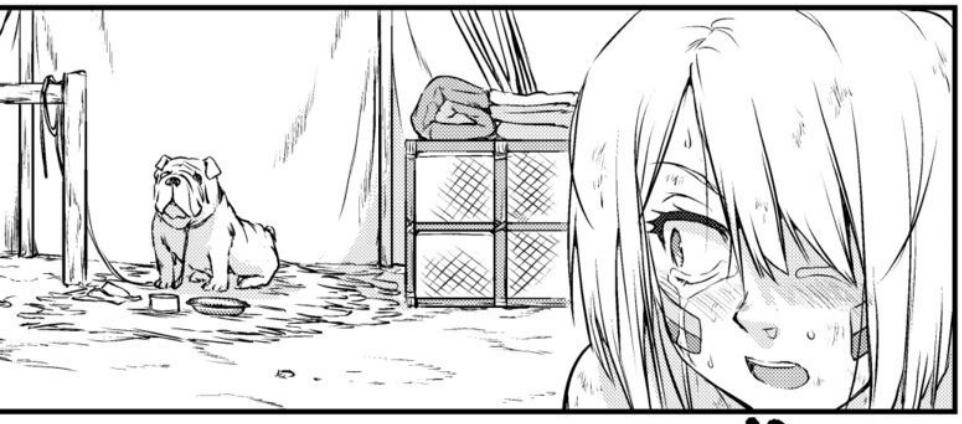
ハハハ
（捕らえろ）
クアッツエ！
騎士として
誇り高く死を
受け入れる
そんなのは


その高貴さが
理解されてこそ
食用の豚と
一緒に
屠殺される
そんな死に
無抵抗な
姿など
高貴どころか
滑稽でしかない

助けて
ください！
あなた
言葉分かり
ますよね
わたし約束通り
戻りました！
情けない顔で
この男の憐れみ
を買う！
失敗したら
終わりだ
生かしておけば
きっとあなたの
役に立ちます！
皮を剥いで殺す
何てあんまりです…


言うことを
聞きます！
戻れば
殺さないって
言いました
死にたく
ないです！
ゴオ

言ったことを
裏切るのは
お前ら
南部の人間も
得意だろう



ザッ

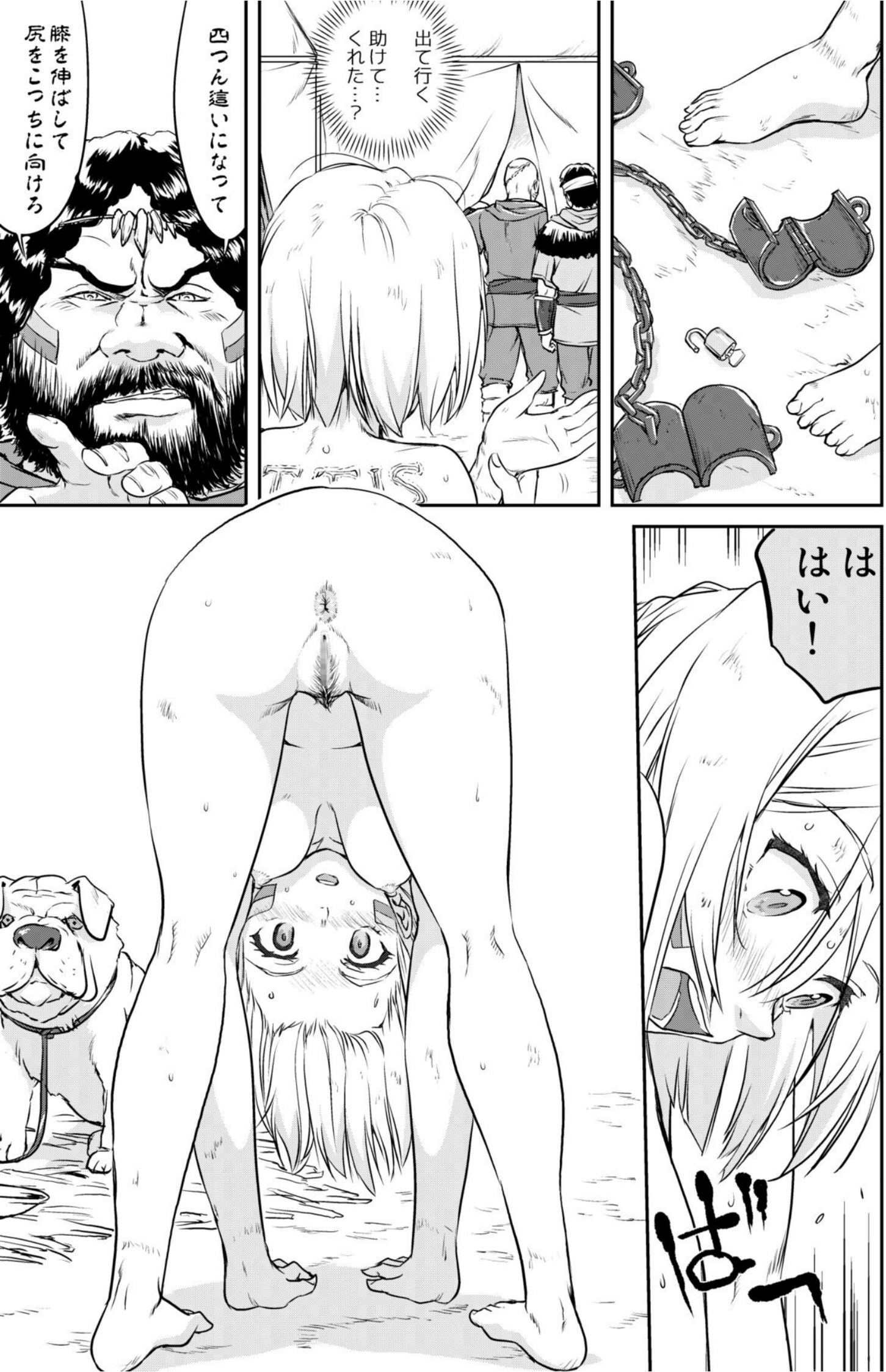
ダッ

犬なら
犬なら
裏切りません
ばうわう
わんわん

ははははは
わはははは

ゲッツ
ツァーレ
グアウト

笑った！
た…助かる？
はぺ
はぺ


出て行く
助けて…
くれた…？
四つん這いになって
膝を伸ばして
尻をこっちに向けろ
はっ
はい！
はー

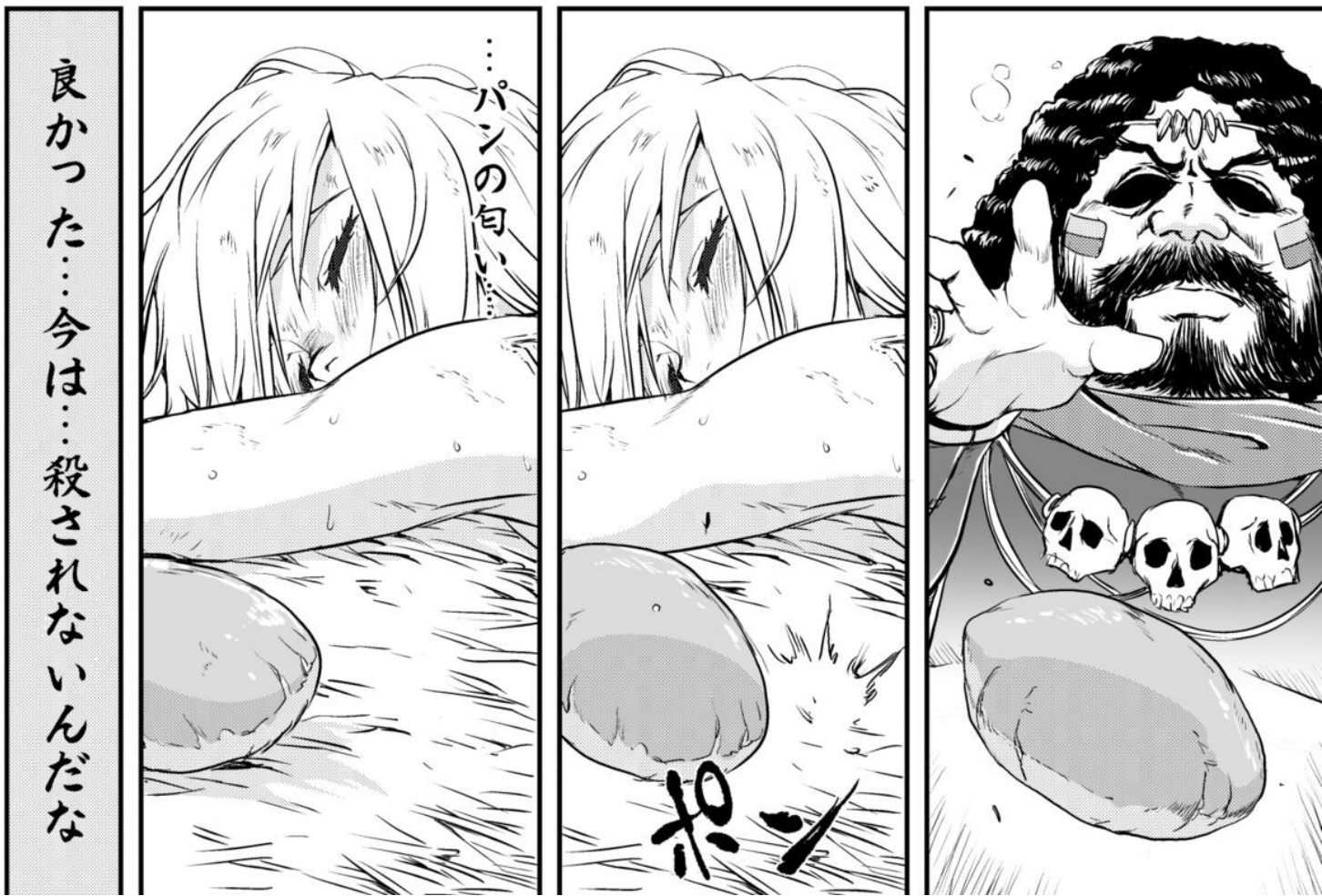
い…！
痛い痛い
なんて
バカカ
ばぁん
ばぁん
ばぁん

ピタ
来た…
ふー
ふー
できるだけ
力を抜いて…
受け入れ
やすく…
めきめき
は…
入らない
ガク
ガク
ムリ…
ムリ…
こ…
股間が…
裂け…
はっ
MATTIS
はっ
ズム

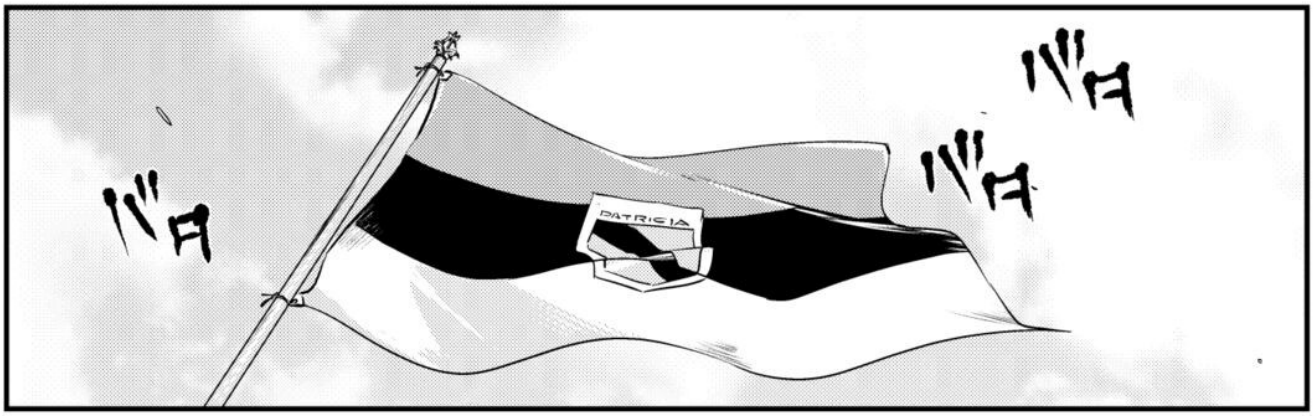
生きてさえいれば
ズド
ズド
ガン
ガン
きっとフラッフが
救出の手を打ってくれる

ボコッ
ボゴッ
ズン
ズン
ズン

ガツ
ハァ ハァ
ゴロ
ゴロ


良かった…今は…殺されないんだな
…パンの匂い…
ポン

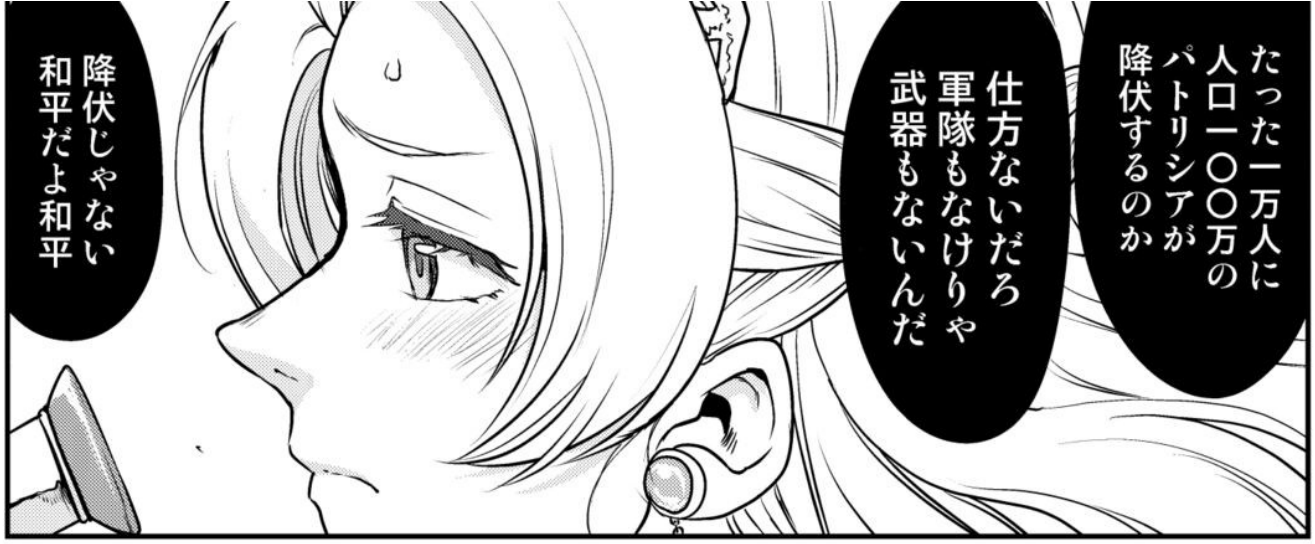
侵攻宣言日

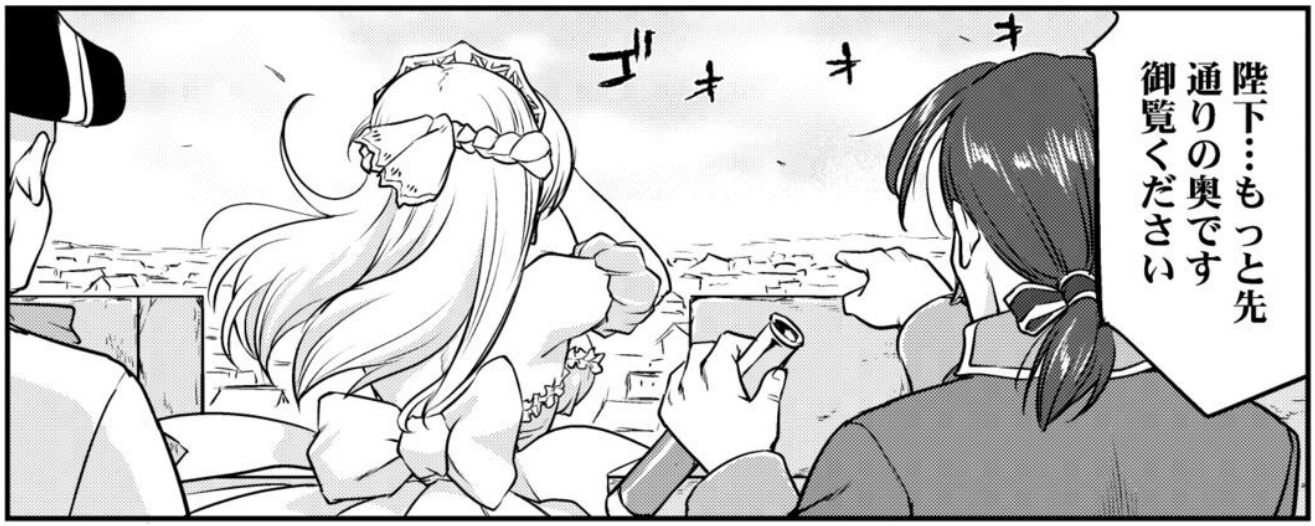


そのうち
フューリアス族
は五千人で
全員が戦闘員
あとは
マティス王国
から荷役が
五千人

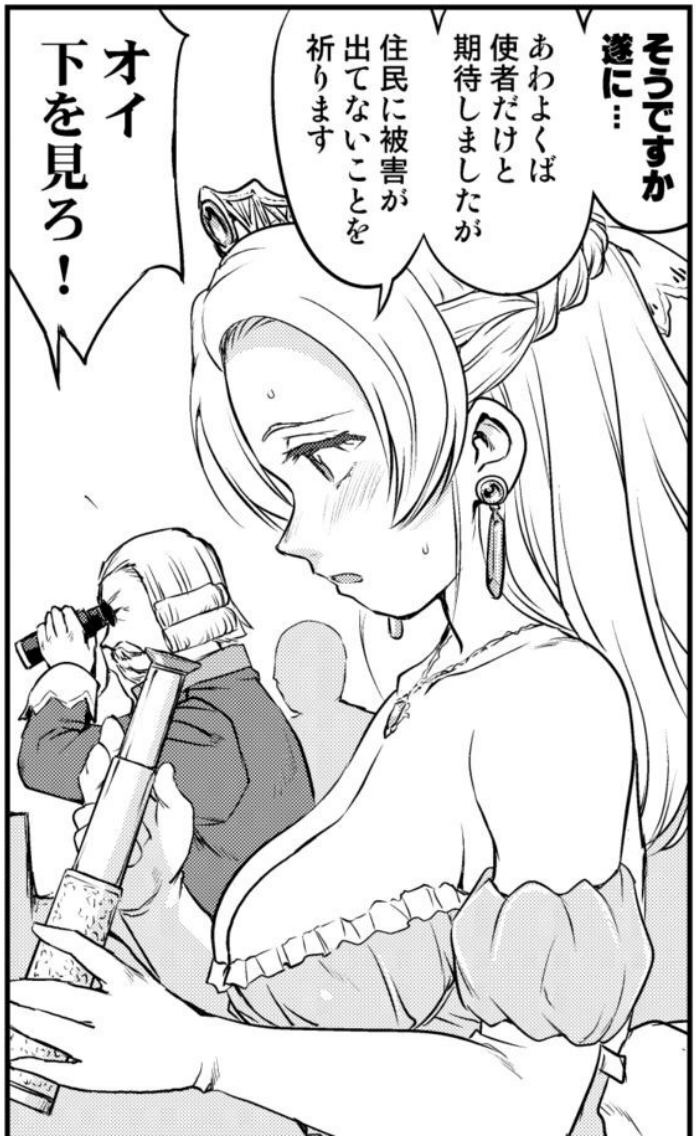
交渉の結果
軍本隊は郊外に
留まり
司令官である
フューリアス族長の
十六男と
親衛隊五百人だけが
入城する

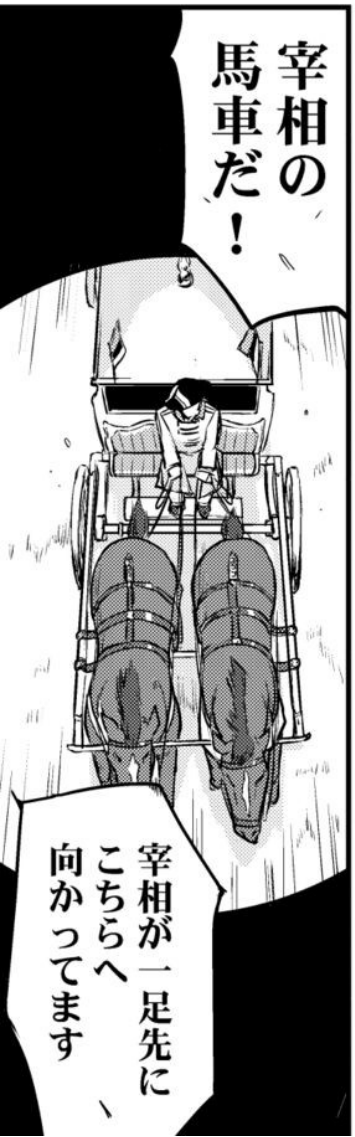
息子は名を
『トゥラウグエンイダア』
というらしいが
部族以外には
発音が難しく
マティスでは
『ノーザン(北の)皇子(おうじ)』
という通名を使ってる


たった一万人に
人口一〇〇万の
パトリシアが
降伏するのか
仕方ないだろ
軍隊もなけりゃ
武器もないんだ
降伏じゃない
和平だよ和平


ゴキ
ゴキ
陛下…もっと先
通りの奥です
御覧ください

あの黒いのが
マティスの軍勢
なのですか？
ハイ
宰相の指定通りのルート
を進んでるようです


そうですか
遂に…
あわよくば
使者だけと
期待しましたが
住民に被害が
出てないことを
祈ります
オイ
下を見ろ！


宰相の
馬車だ！
宰相が一足先に
こちらへ
向かってます

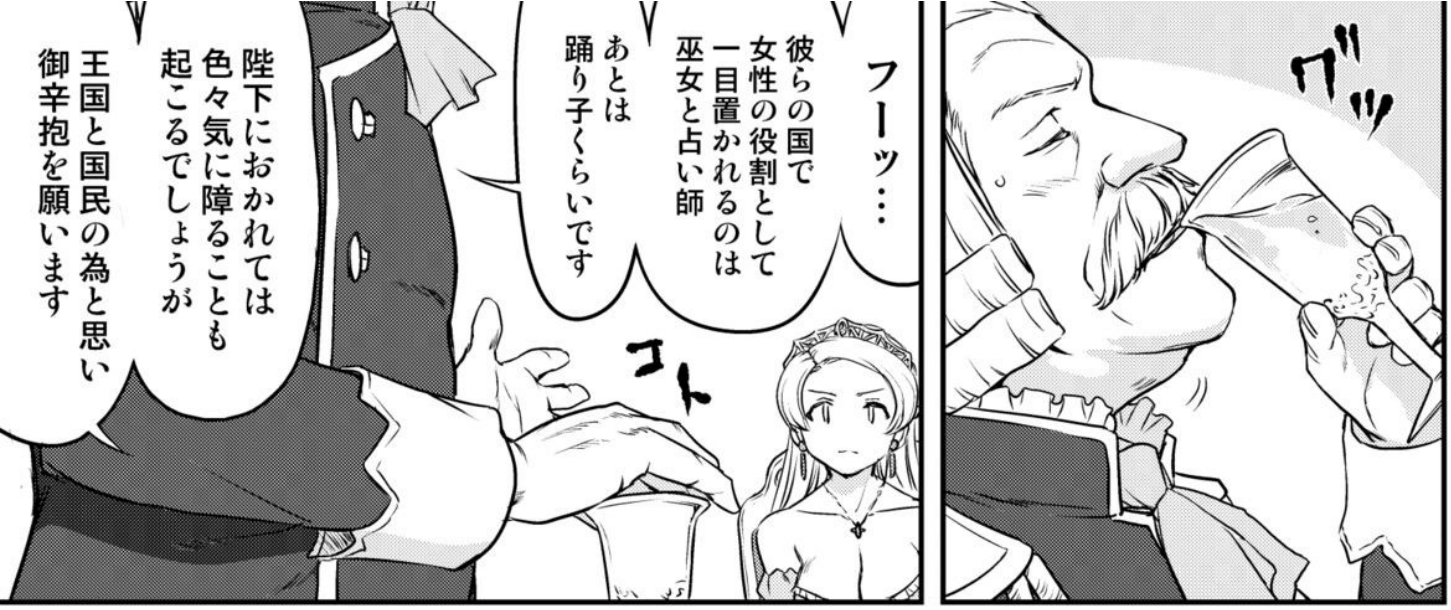
宰相
ご苦労さまです
パチ
パチ
パチパチパチ
パチ
パチ
宰相！
御無事で
戻られて我々一同
喜びに耐えません！
挨拶は後だ！
時間がない
マティス軍は
後続が揃った時点で
前進を始める
重立った者は
大会議室に
集まってくれ
これからの
対応を伝える

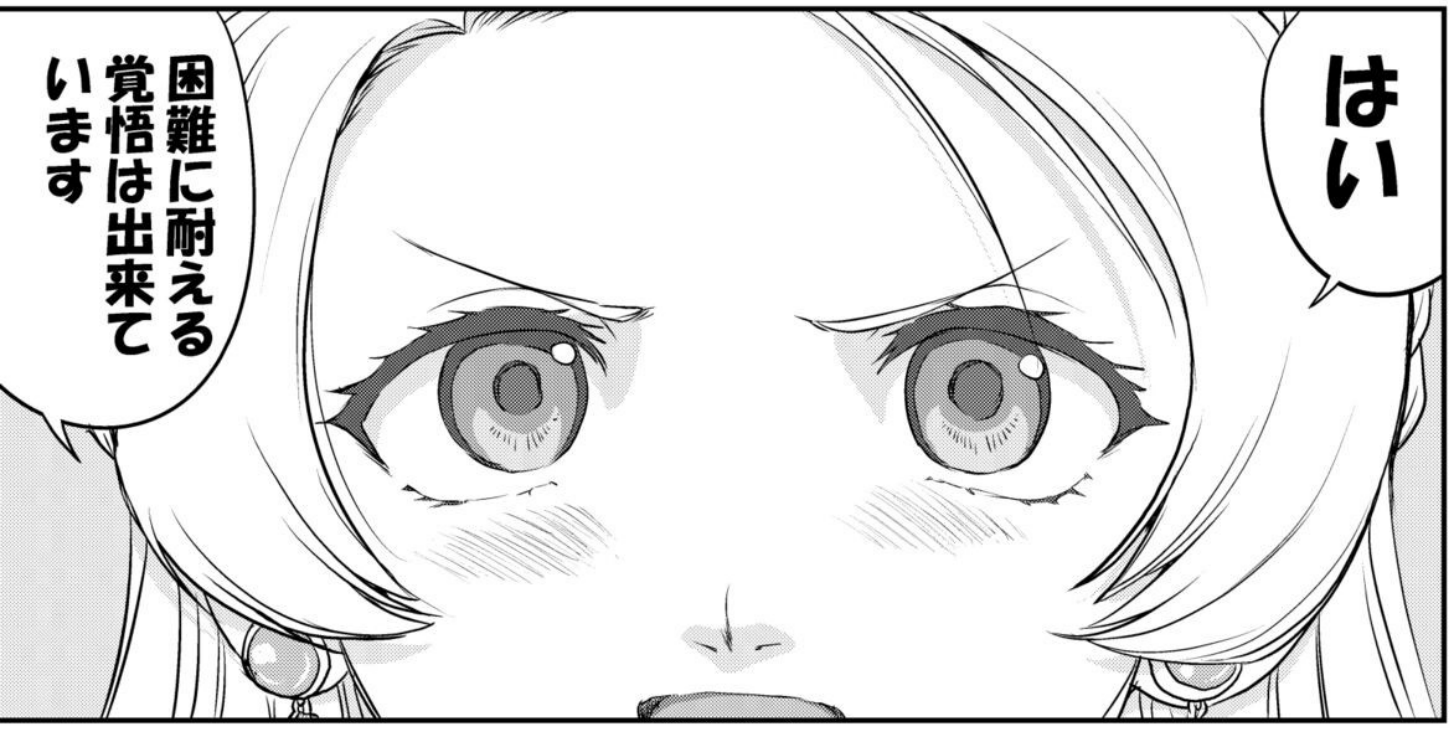
グレブス宰相！
使節のお役目
大儀でした！
交渉の雰囲気は
いかがでしたか
それと近衛団長は…
集まって
から説明
します
陛下も急いで
部屋の方へ

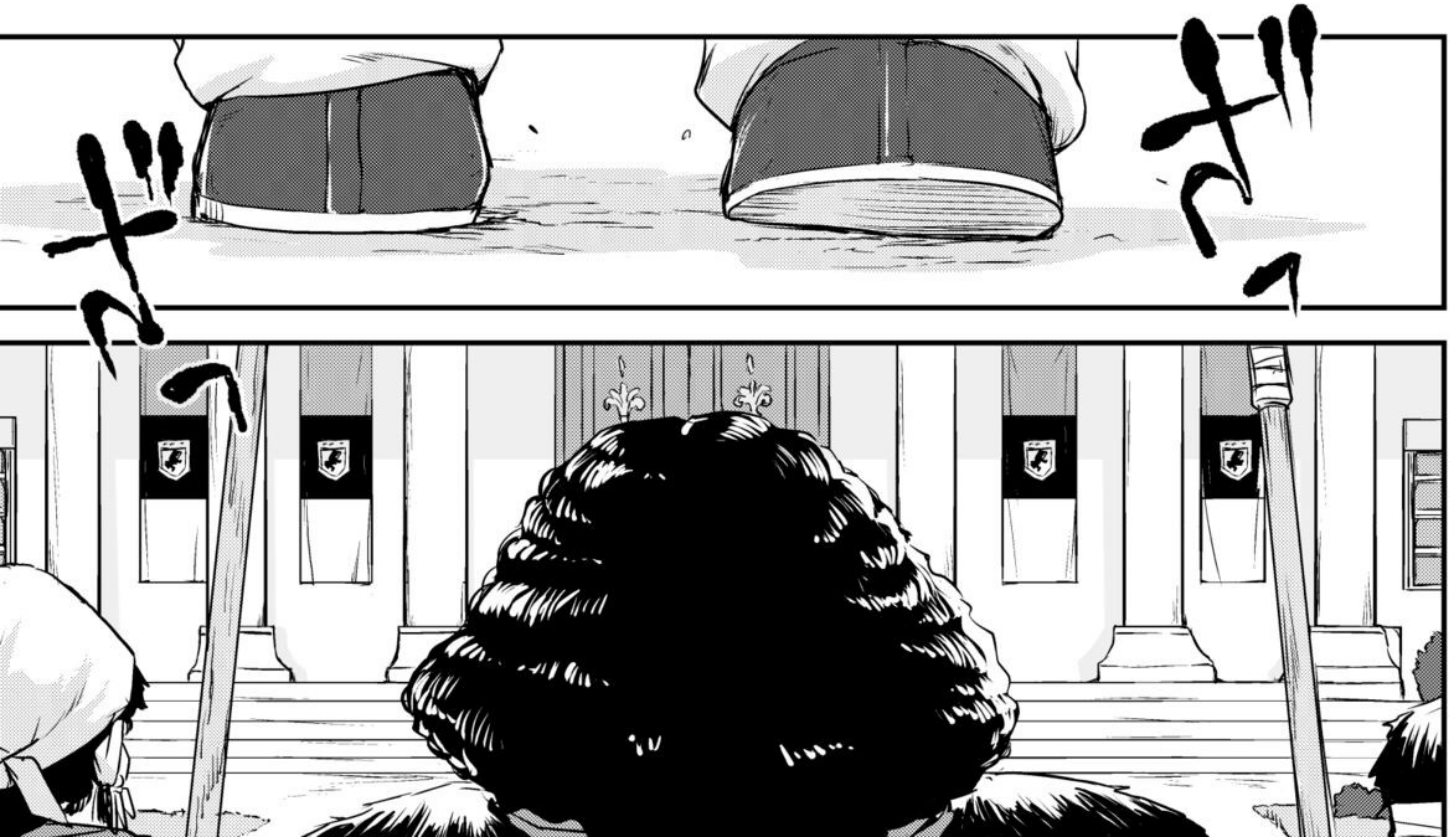
彼らは降伏した相手を
意味なく殺しはしないが
軽蔑はする
まして女の王に
仕える我々は余計
見下されるだろう

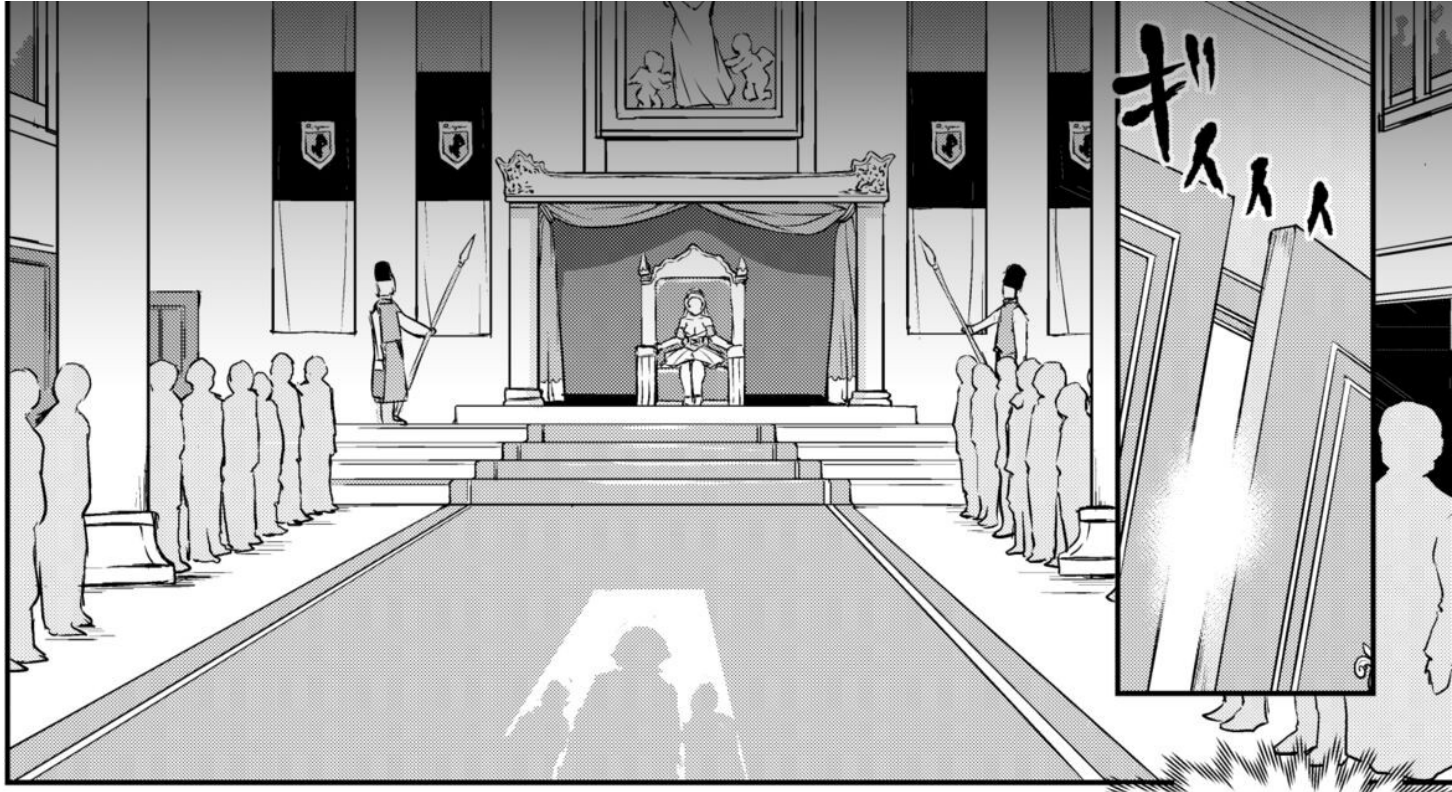
フューリアスは
戦闘部族だ
重要なことは
ムダに刺激して
怒らせないこと
怒らせたら
マティス王の命令さえ聞かず
暴走する危険性がある

一方で彼らは
文明の進んだ南部の国に対して
コンプレックスも抱えている
我々が彼らより
下の立場という
態度を取ることで
その自尊心を
くすぐる事ができる
ようは
召使いがやる甘やかされた
主人の子供に接する要領だ

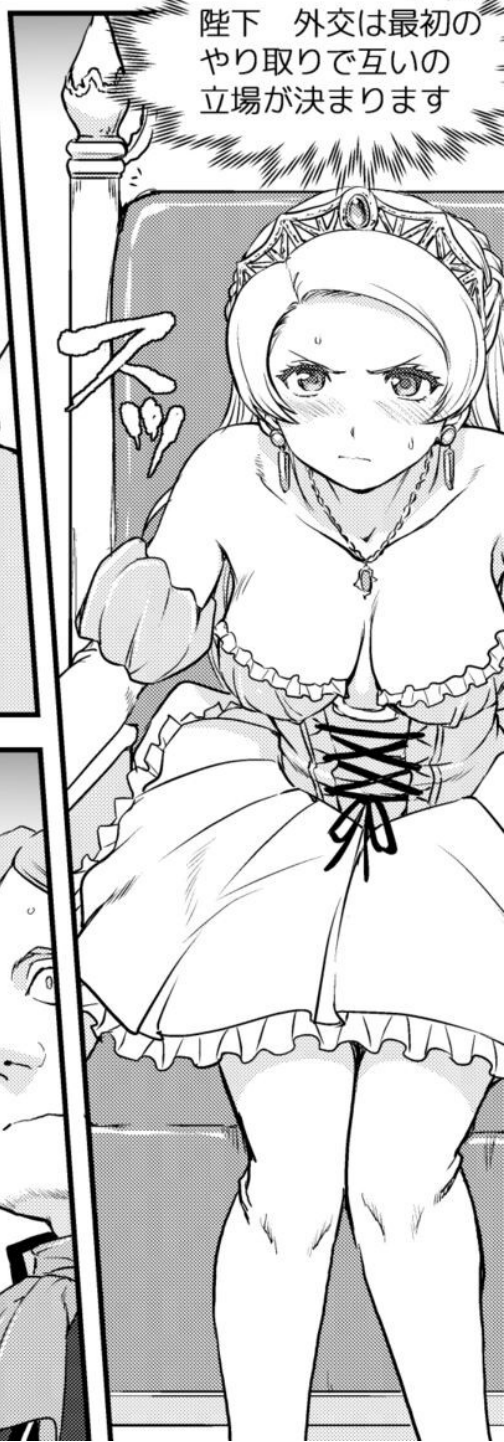

ゴッ
フーッ…
彼らの国で
女性の役割として
一目置かれるのは
巫女と占い師
あとは
踊り子くらいです
コト
陛下におかれては
色々気に障ることも
起こるでしょうが
王国と国民の為と思い
御辛抱を願います

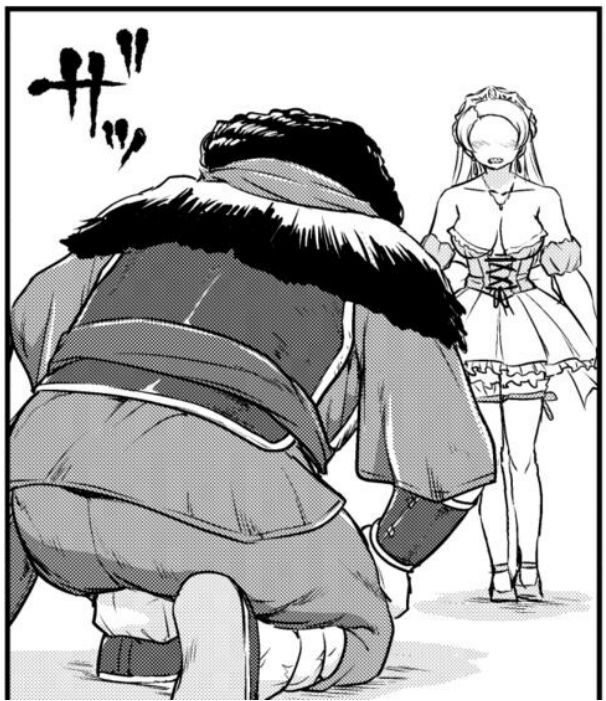

はい
困難に耐える
覚悟は出来て
います


ざっ
ざっ


ギィィィ

フューリアスの皆様！
パトリシアへようこそ
女王フラッフです
長旅でお疲れでしょう
まずは一日休息を取られて
明日からお互いの利益と
今後を率直に話し合える
場を用意したいと思います


陛下　外交は最初の
やり取りで互いの
立場が決まります

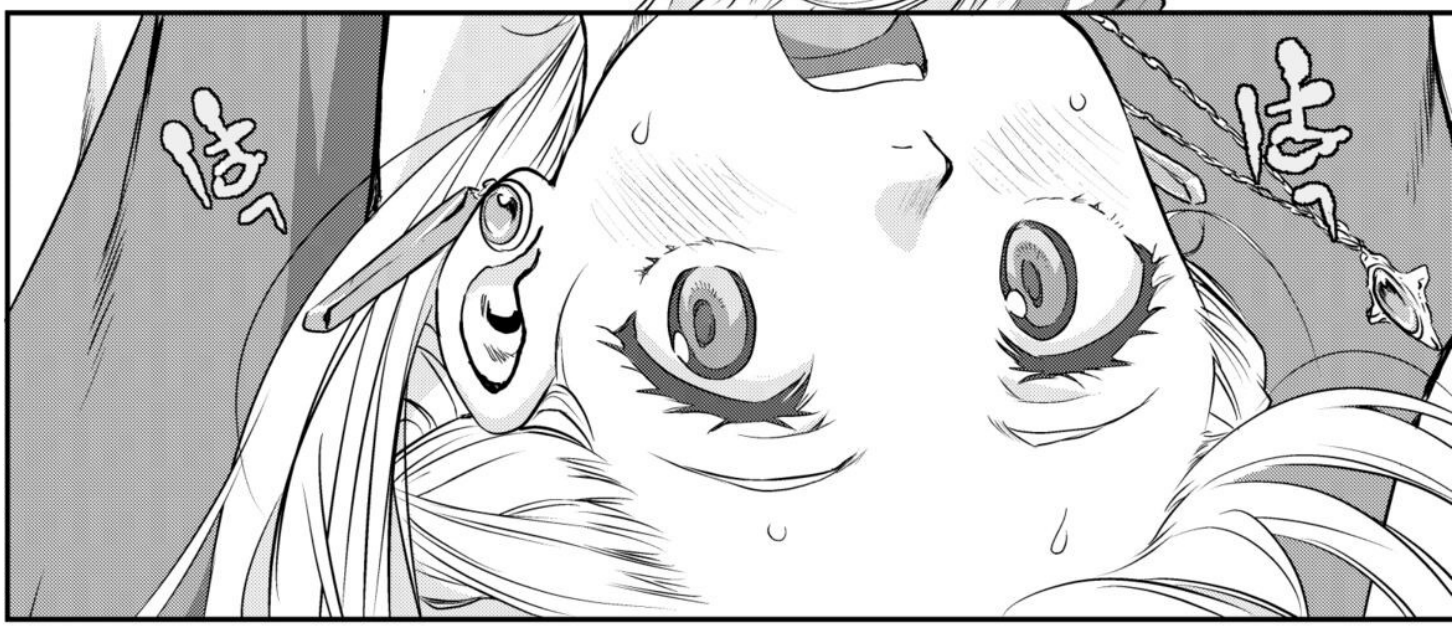

ザッ

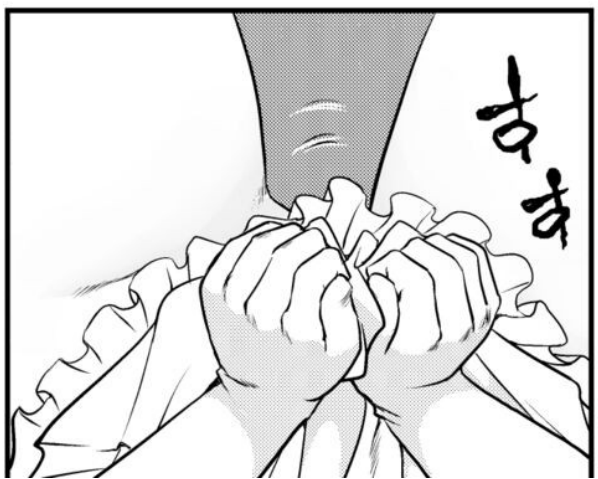
え？
ええ――ッ
跪いて
くれるの!?
やったー！
これなら高い爵位と
勲章でも与えれば…

ご殺される
！

はし

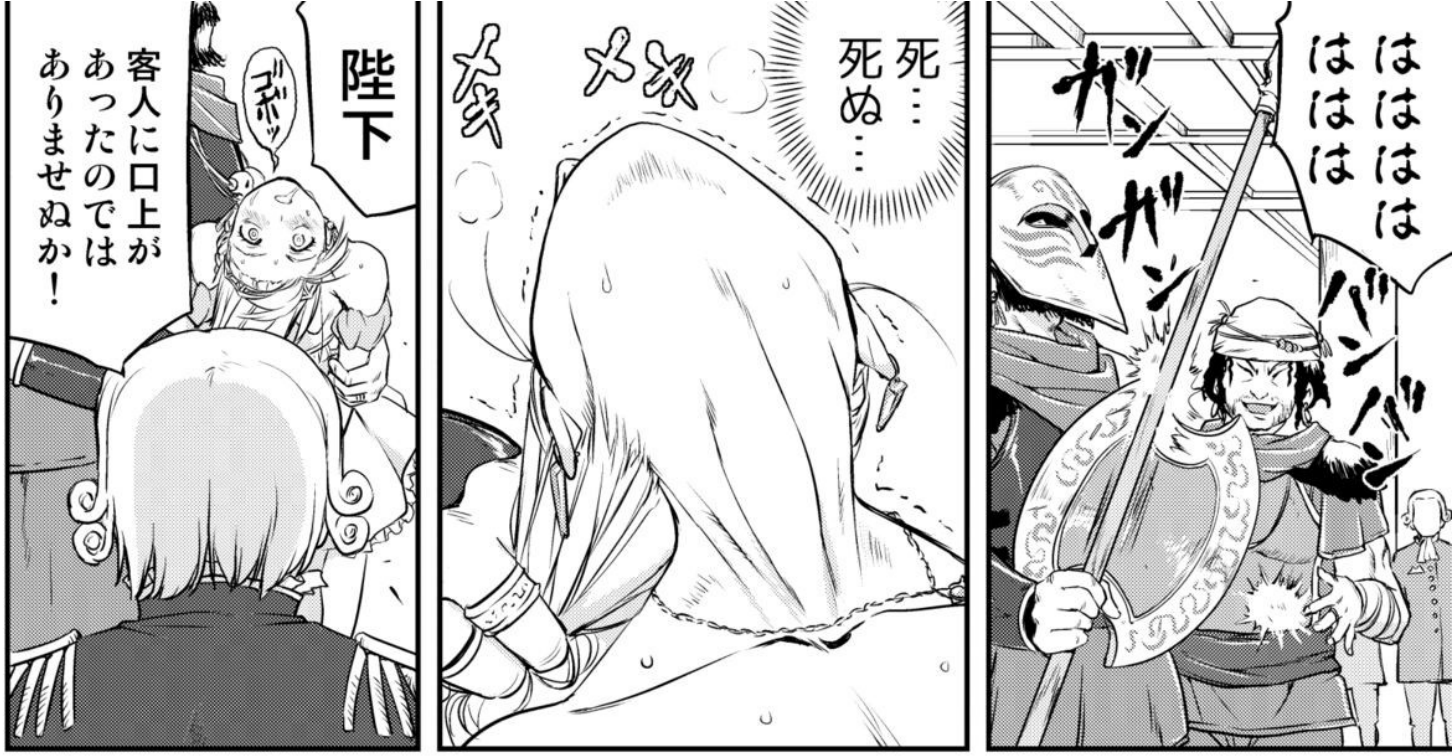
陛下
誠意の証をお見せなされ！


はへ
はへ

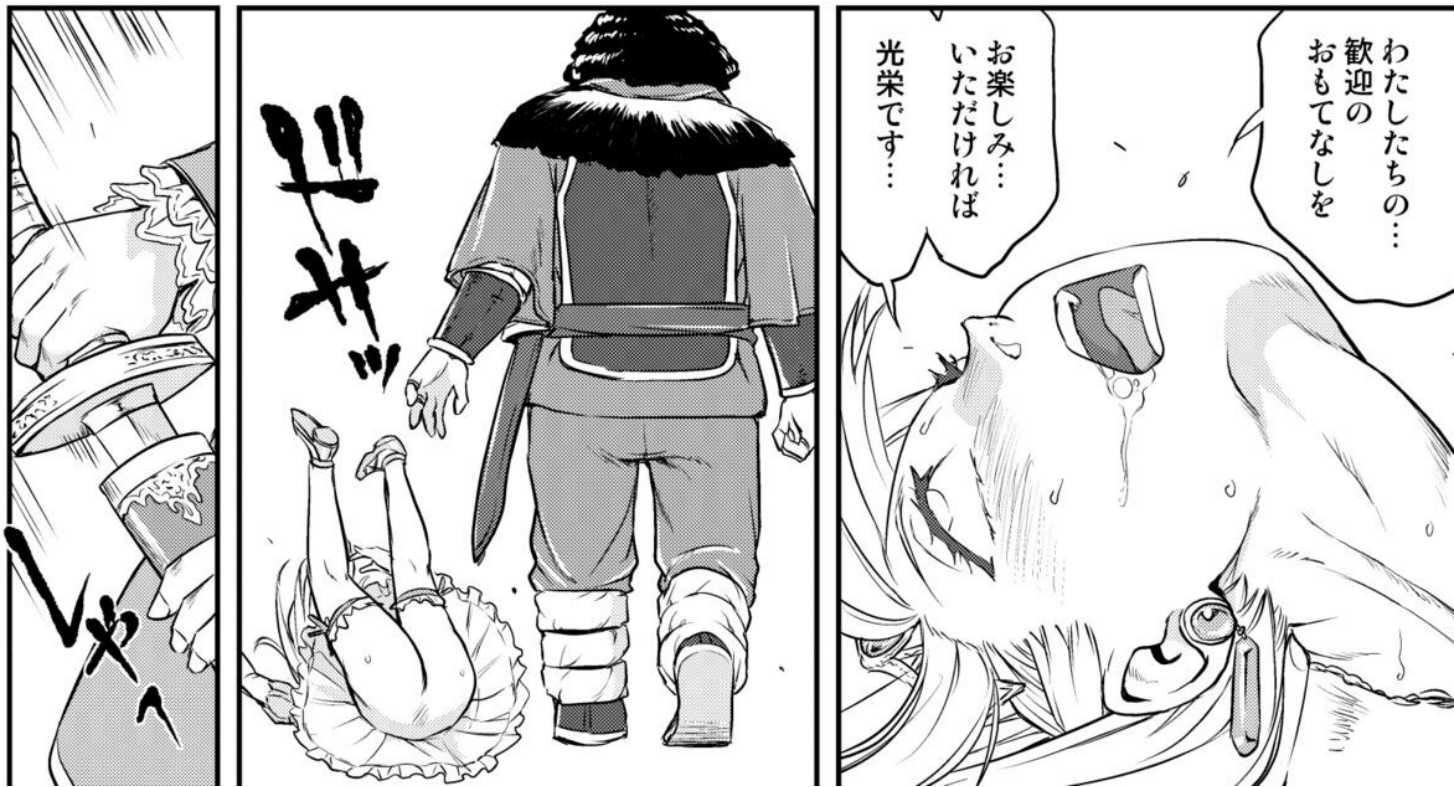

すす

ぐぐ

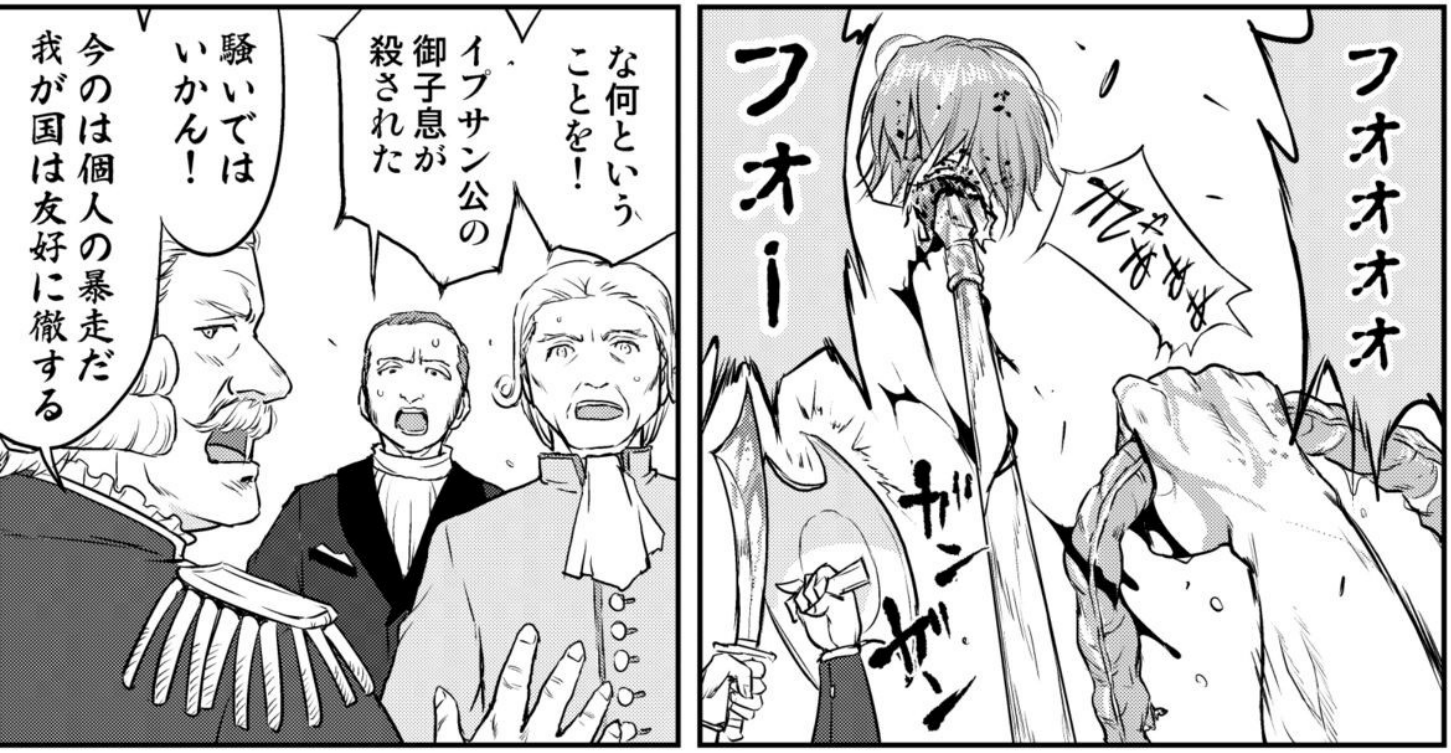
…フッ
この国の男は
女などに支配されて
腰抜けしかいないのか

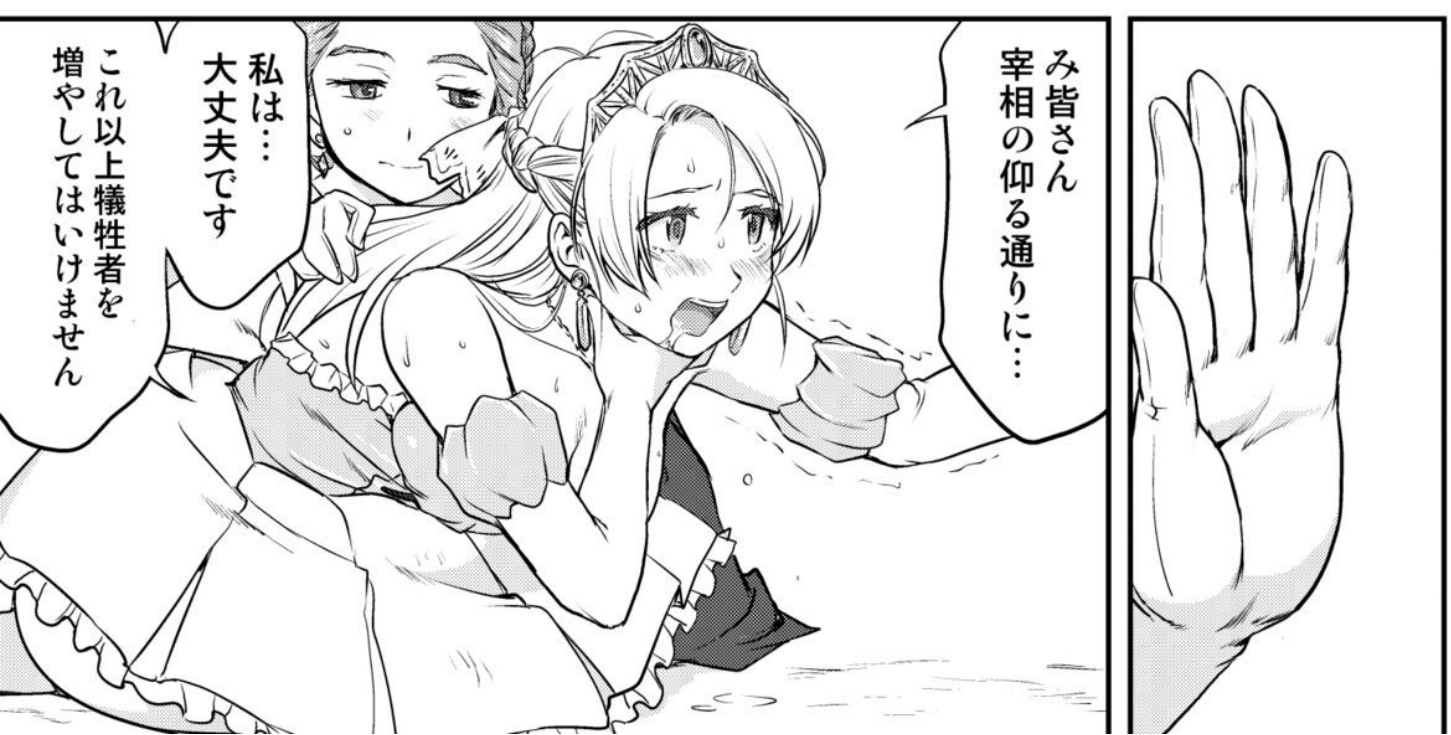

ははははははは
ガン
ガンガン
バンバン
死…
死ぬ…
メキメキ
陛下
ゴボッ
客人に口上があったのではありませぬか！

フュ…
フューリアスの皆様のご到着を祝うため…
盛大な友好の宴を準備させて…
いただいてます…
パ
パ


わたしたちの…
歓迎のおもてなしを
お楽しみ…
いただければ光栄です…
ザッ
ザッ
しゃ

野蛮人ども
神をも畏れぬ
女王陛下への
無礼と狼藉
これ以上見過ごす
事はできぬ！


フオオオオ
フォー
ガンガン
な何という
ことを！
イプサン公の
御子息が
殺された
騒いでは
いかん！
今のは個人の暴走だ
我が国は友好に徹する

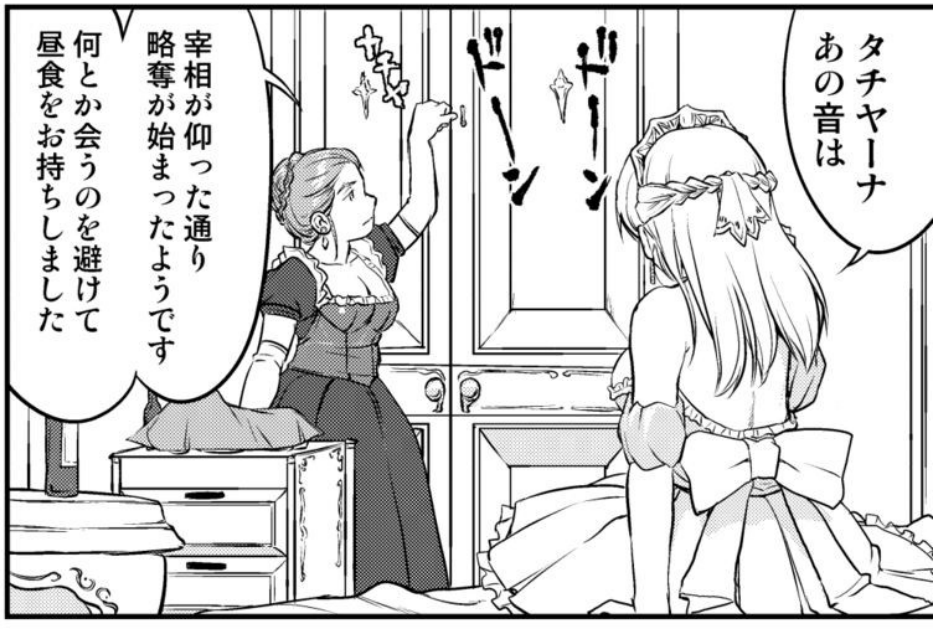

み皆さん
宰相の仰る通りに…
私は…
大丈夫です
これ以上犠牲者を
増やしてはいけません

……
オイすぐに
召使い達に
清掃させろ
ハッ

（友好の宴会を
準備するそうだ）
（むやみに
殺すな）
メキ

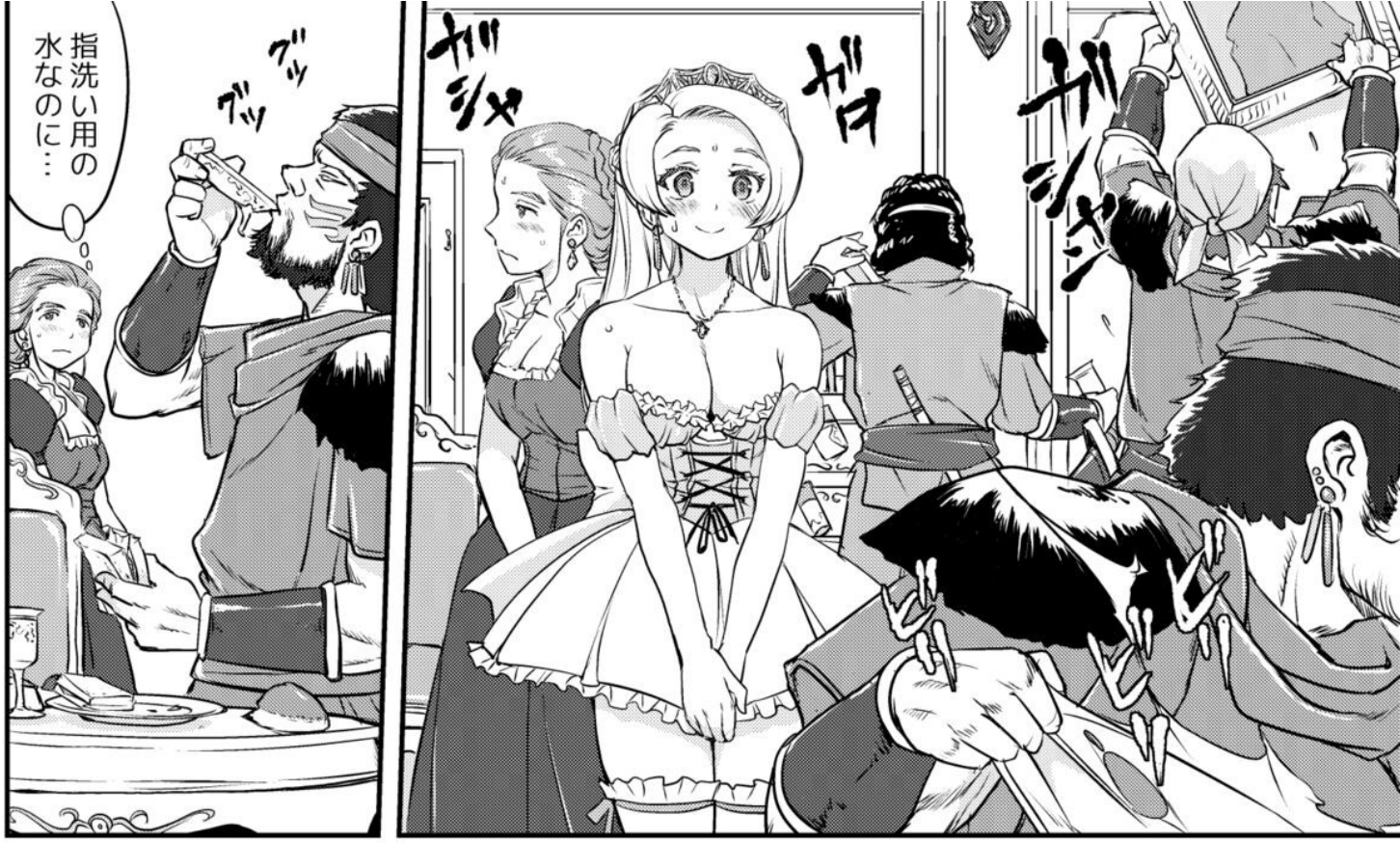
陛下も
いったん
お部屋の方へ
ヨロ
ヨロ

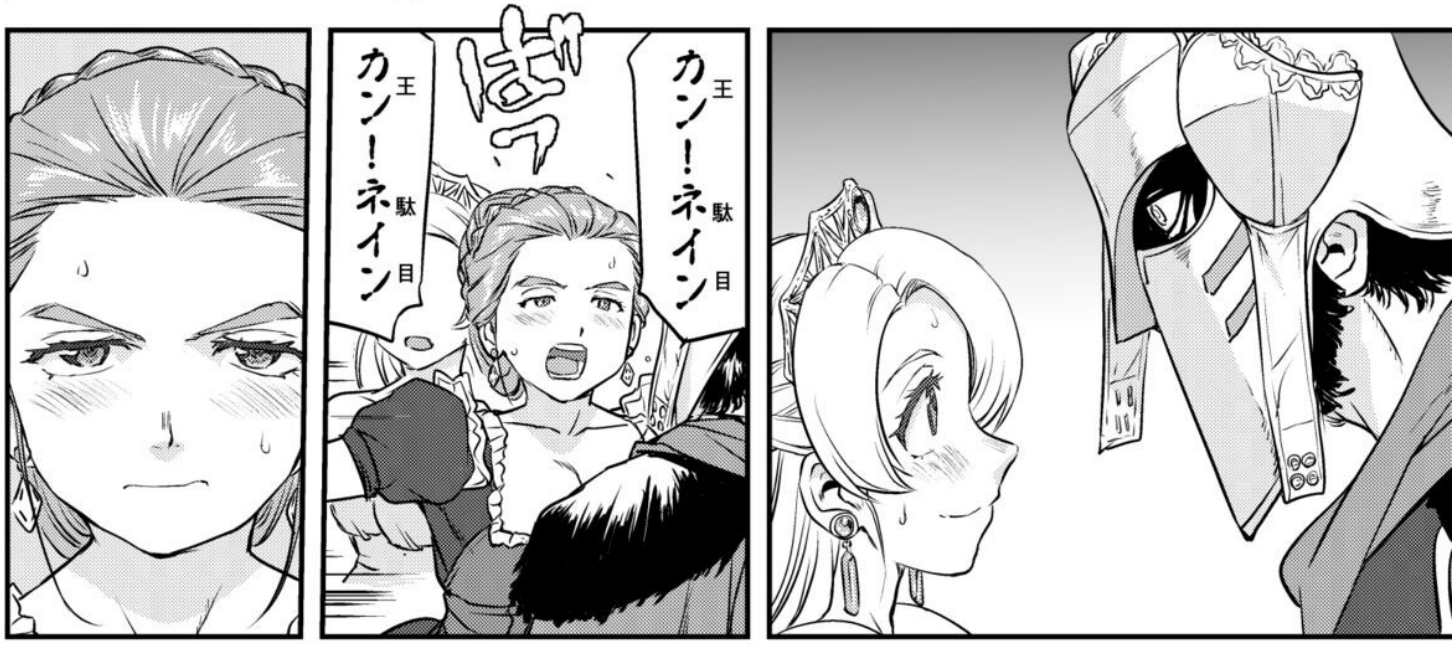
ドキキキ


タチヤーナ
あの音は
ガーン
ドーン
宰相が仰った通り
略奪が始まったようです
何とか会うのを避けて
昼食をお持ちしました

陛下　ある程度の
略奪はやむを得ません
邪魔せず盗らせましょう
なあに個人で
持つて帰れる量
などたかが
知れています

ガッ
ゲ
ガチャン
ガシャン
ガシャーン
カッ


指洗い用の水なのに…
グッ
グッ
ガヤ
ガヤ
ガヤ


王駄目
カン！ネイン
王駄目
カン！ネイン
ばっ

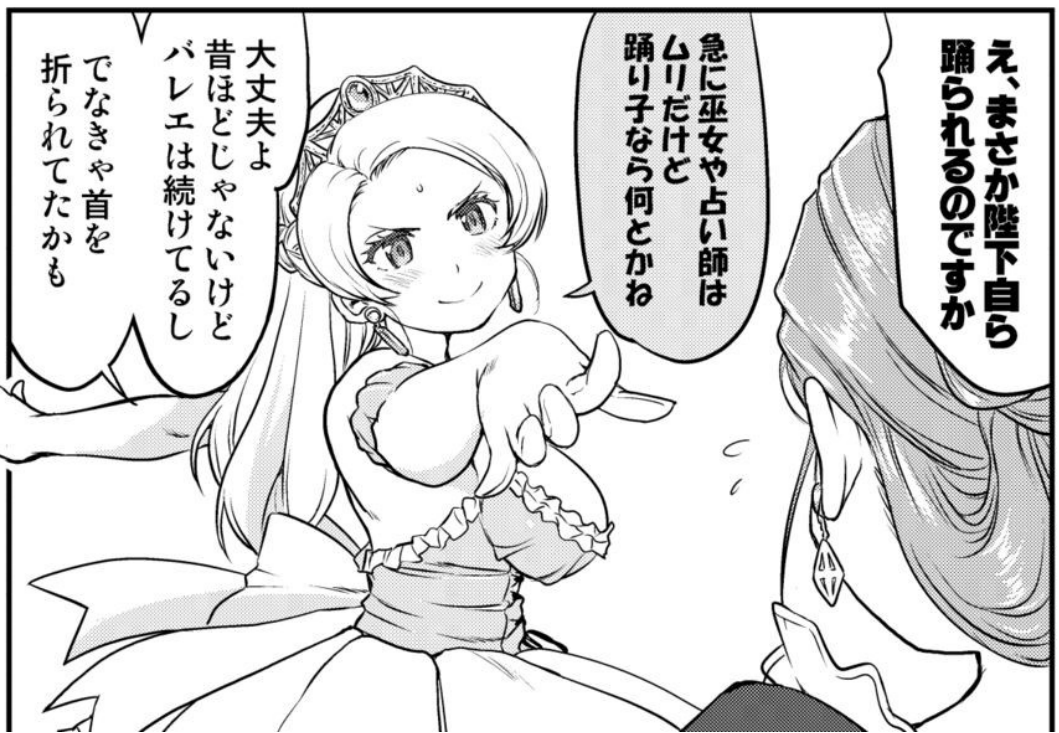
ガヤ
ガヤ
つ…通じた？聞いておいて良かった…
へちゃ
たいした友好だこと
タチヤーナありがとうむしろ腹が括れたわ

私は七国の女王
今さら体裁を気にしたってしょうがない
こうなったらせめて臣下や民の被害が広がらないよう全力を尽くします

タチヤーナ宴の踊り子が城に来てるはずだから呼んで来て
男を喜ばせるダンスを本職の人に聞きたいわまずは話合いの雰囲気を作るのが第一歩ね
ガヤ

とにかく会うなり首を絞められたんじゃ話し合い以前だし
また無策で出て行くなんて自殺行為…
…なら不本意ではあるけど男性優位の蛮族の風習にもっと寄り添うしかないわね

手を鳴らしても誰も来ない…
カッ
この状況で前向きなのは若さ故かしらただ蛮族を饗す踊り子といったら…
カッ


え、まさか陛下自ら踊られるのですか
急に巫女や占い師はムリだけど踊り子なら何とかね
大丈夫よ昔ほどじゃないけどバレエは続けてるしでなきゃ首を折られてたかも

あー　えーっと…
ご機嫌麗しゅう
女王陛下（ハーマジェスティ）

野蛮人の前で
踊るから報酬5倍と
言われましたけど

思ったより
ヤバそうなのが城内
ウロウロしてる

大丈夫ですよね
興奮して殺されたり
しませんよね？

やっぱり…

時間がありません
力を貸してください
報酬はさらに倍出します

貴女方の世界で
長く培われてきた
その…何というか
少し官能的な踊りを
私に教えて欲しいのです

はあ…
女王様にですか？

報酬2倍は
願ってもない
ですけど

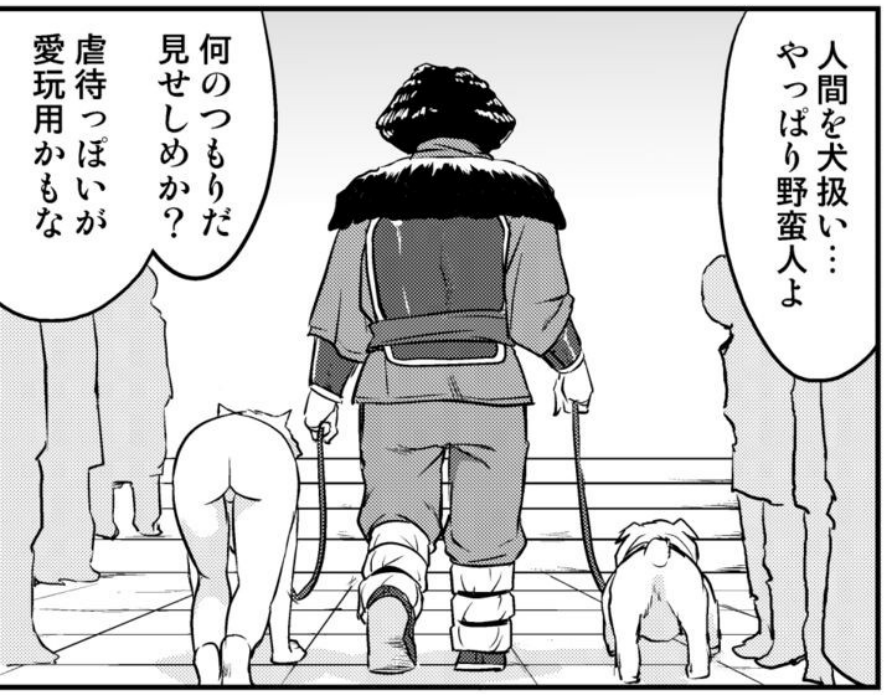
本気
ですか？

パイでけえ

翌日

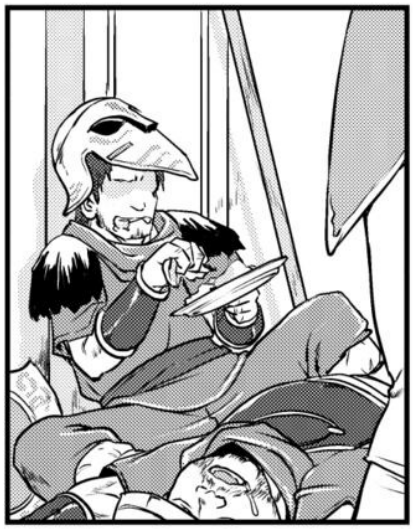
やた
やた

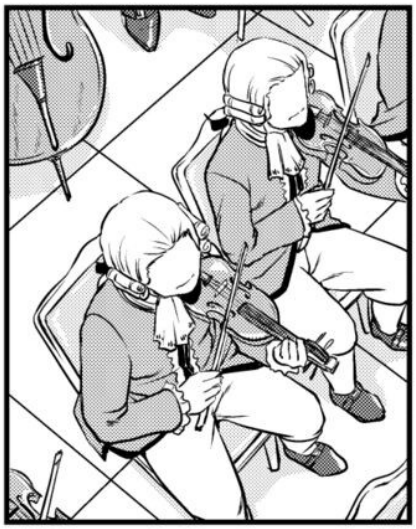
何アレ…人間？
怖わッ
MATTIS
女だよな奴隷か罪人か


人間を犬扱い…やっぱり野蛮人よ
何のつもりだ見せしめか？虐待っぽいが愛玩用かもな

ギッシ

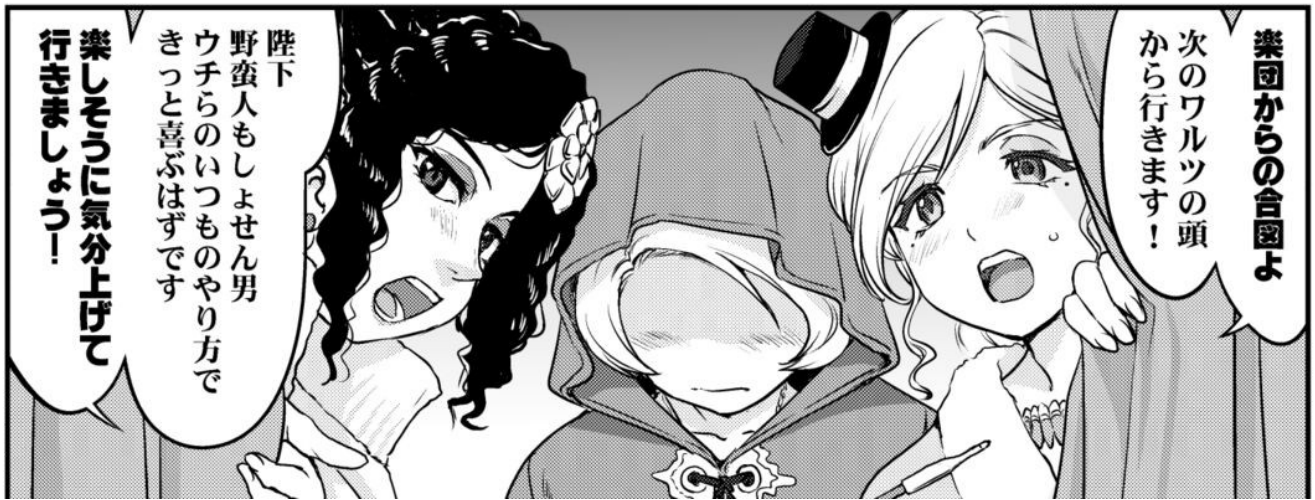
わいわい
ガヤガヤ
ガヤガヤ

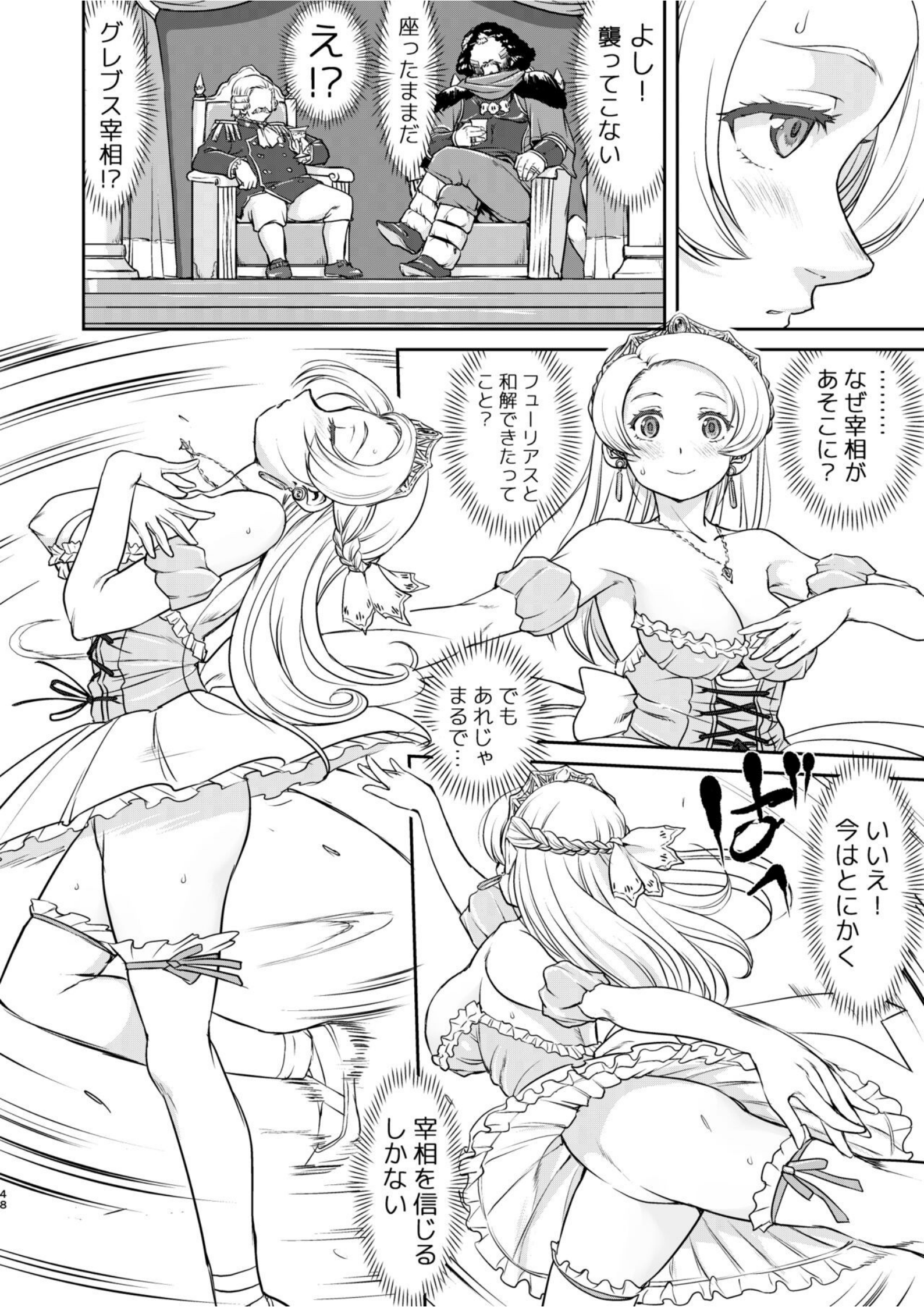


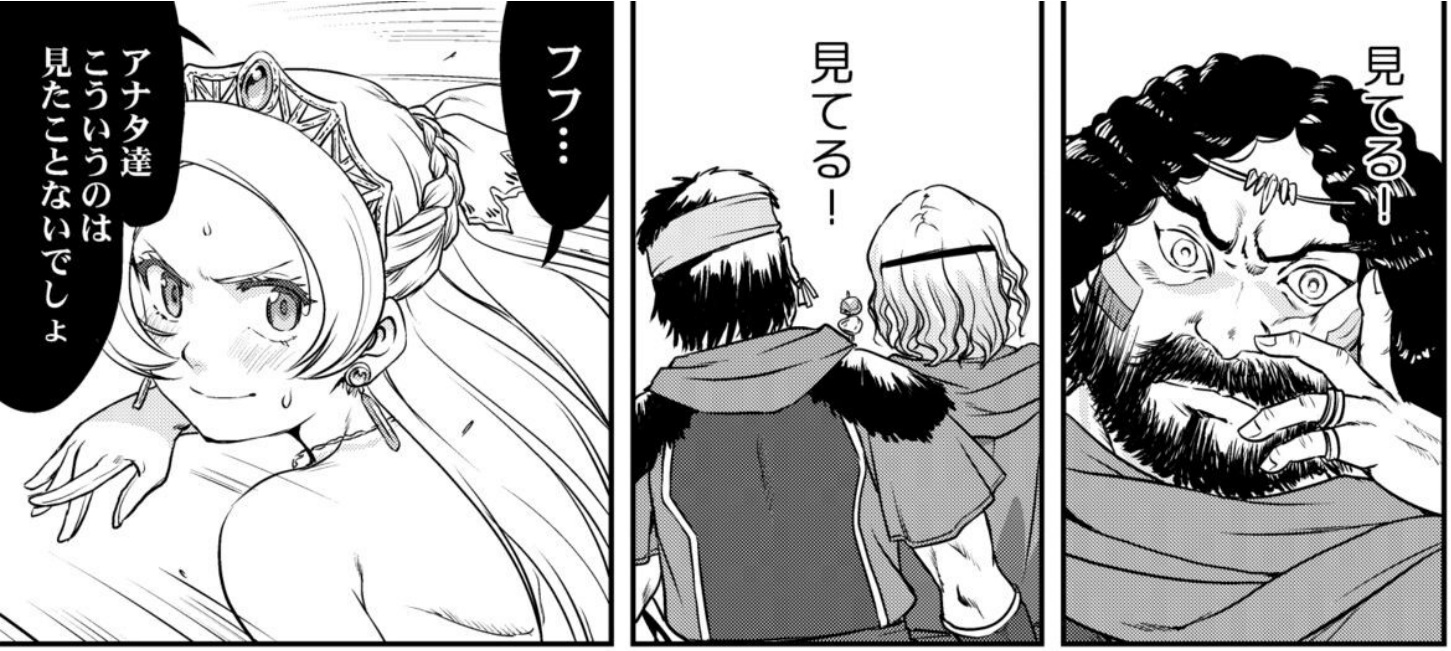


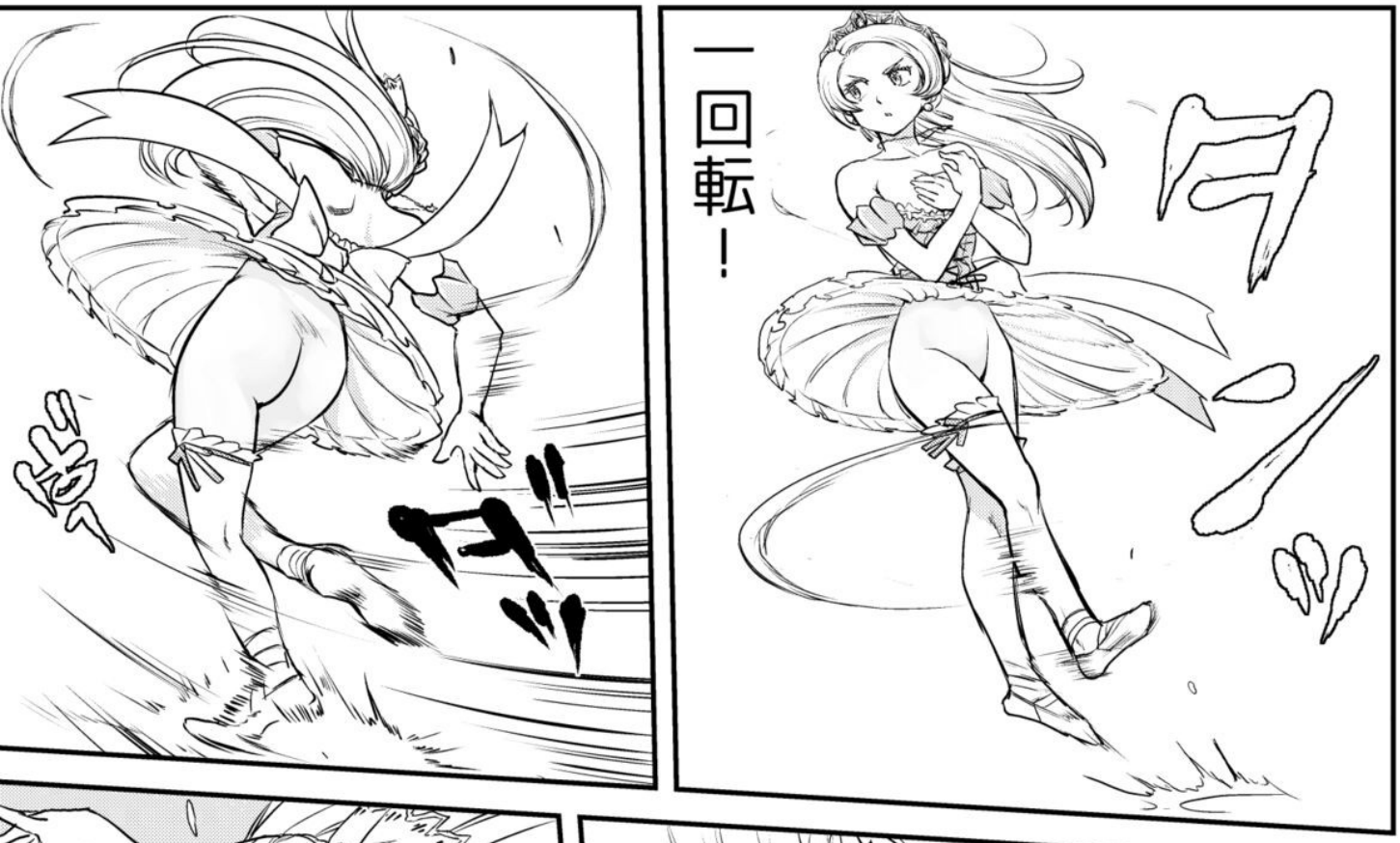
ガツ
ガツ

席はそこそこ
暖まってる
いい頃合いだわ
ざわ
ざわ


楽団からの合図よ
次のワルツの頭から行きます！
陛下
野蛮人もしょせん男
ウチらのいつものやり方で
きっと喜ぶはずです
楽しそうに気分上げて行きましょう！


よし！
襲ってこない
座ったままだ
え!?
グレブス宰相!?
……
なぜ宰相が
あそこに？
フューリアスと
和解できたって
こと？
でも
あれじゃ
まるで…
いいえ！
今はとにかく
宰相を信じる
しかない

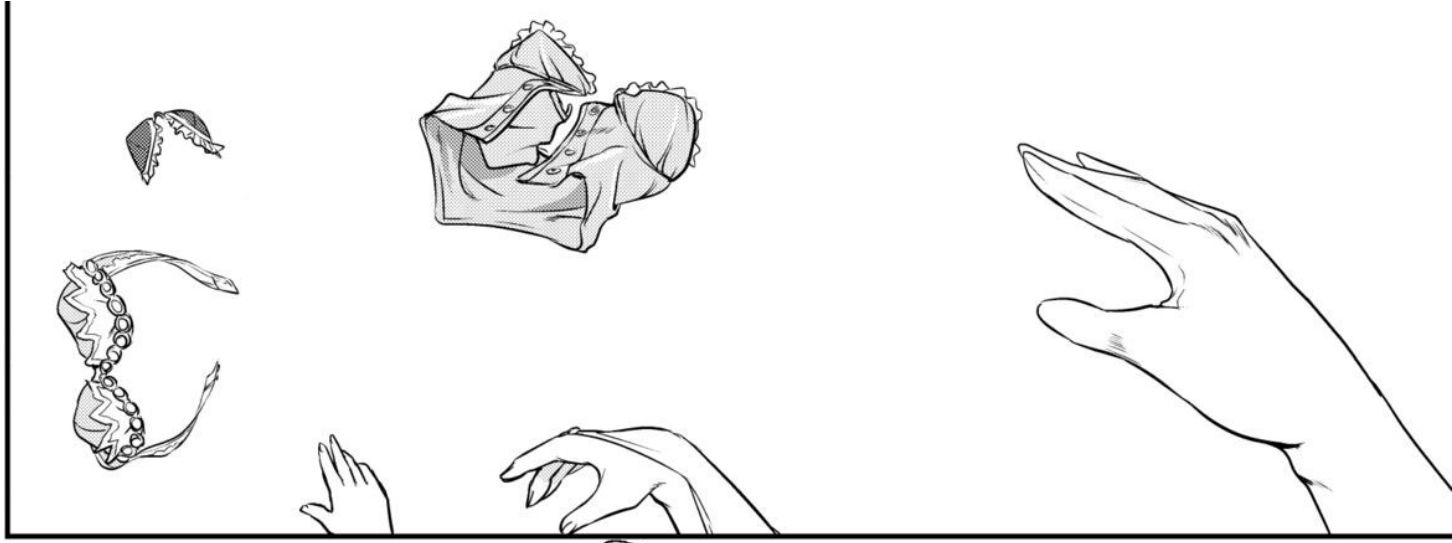

見てる！
見てる！
フフ…
アナタ達
こういうのは
見たことないでしょ

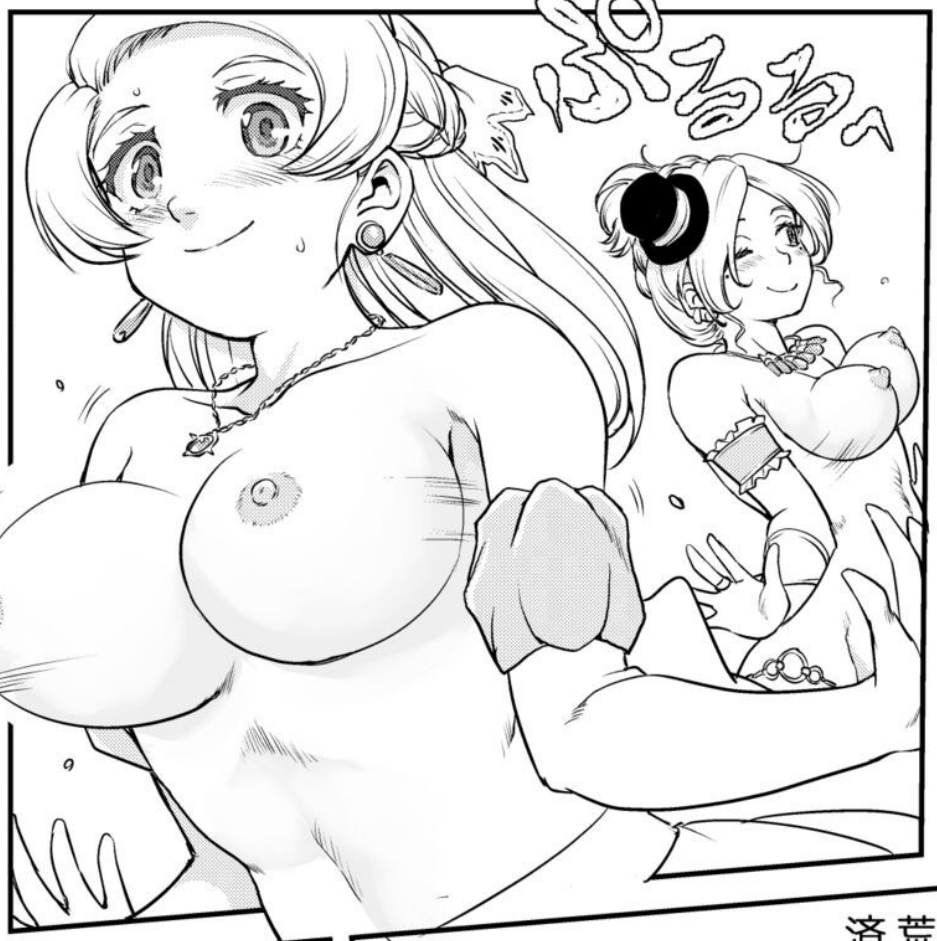

一回転！

二回転！

回れ回れッ
16の時は出来たんだ！
三回転！
ぎゅん
とっ…とっ
とッ

パチ
パチパチ
パチパチ
パチパ



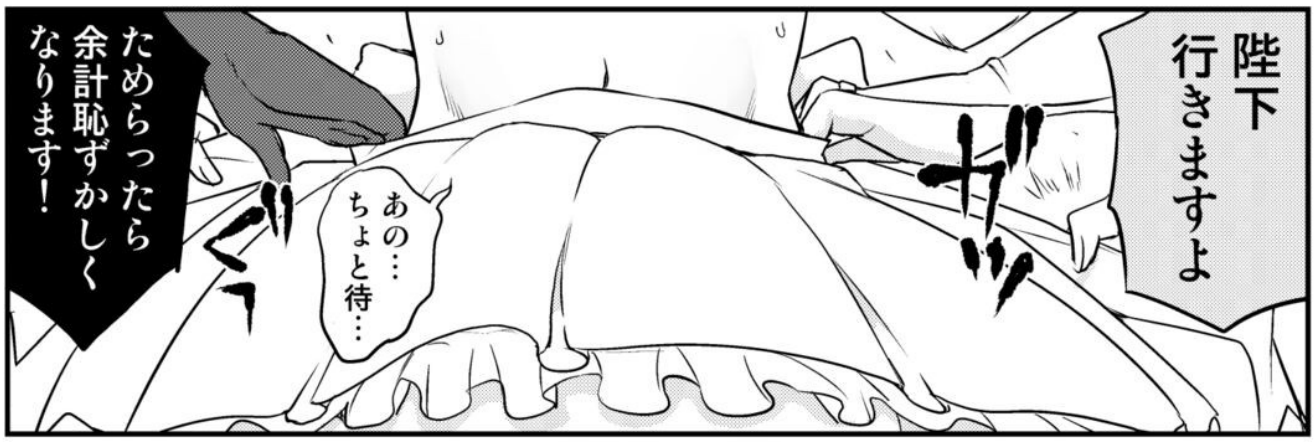

ぷるるん

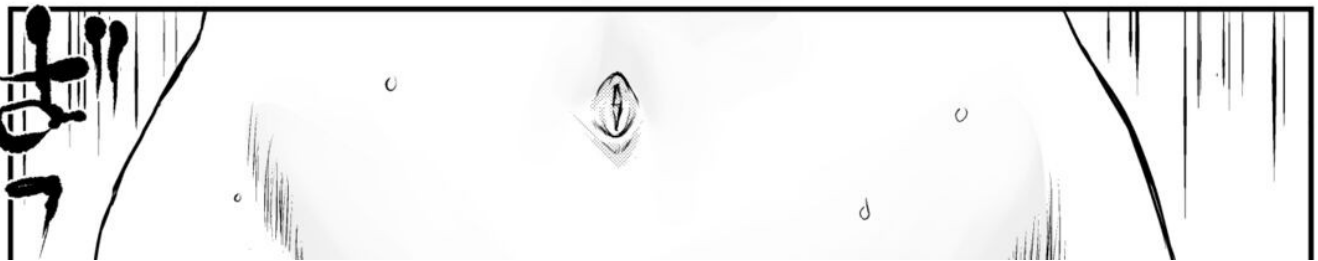
こんなことで

国を
荒らされずに
済むのなら

でも！
野蛮人相手なら割り切れても
あの位置に宰相がいるのは辛い

ああ…
やっぱりダメ…
恥ずかしい!!


陛下行きますよ
ガッ
あの…ちょと待…
ぐぐぐ
ためらったら余計恥ずかしくなります！


ぱっ

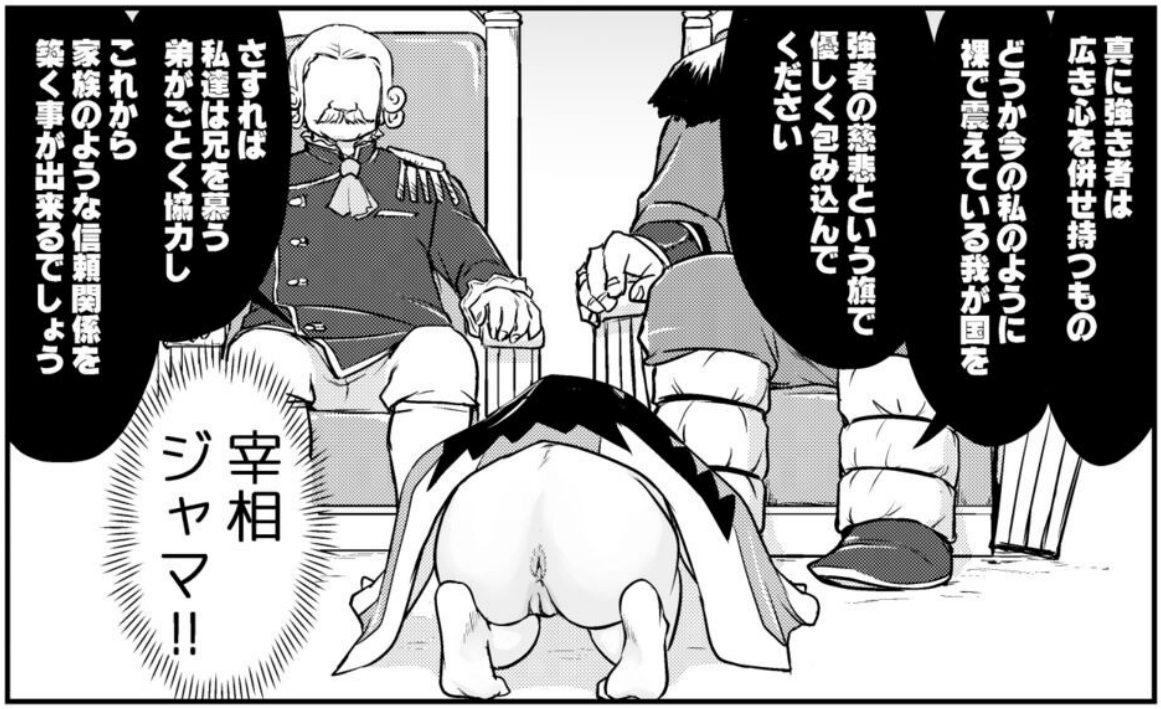
ばさっ
ばさっ
ばさっ

フューリアス皇子よ
私はこのように
貴方がたの旗以外
一片の武器をも
身に帯びておりません
どうか
話合いのため
お側まで近づく
ことをお認めください

……
ごく
え…
マッパ？

これ…
暗殺の警戒を解き
男の本能を利用して
近づくアイデアと
言われたけど…
すでに宰相が
隣に座ってるなら
意味ないわよね…
もしかして
私ものすごく
間抜けな事してる？

でも…
辿り着いた！
さあ…うんと煽てないと
フューリアスの御方々よ！
パトリシアはこのように何一つ隠したりいたしません
勇壮で鳴る貴国に敵対しようという気持ちも手段もないことを示すため武器も引渡しました
ただひたすら友好を望んでいます！


真に強き者は広き心を併せ持つもの
どうか今の私のように裸で震えている我が国を
強者の慈悲という旗で優しく包み込んでください
さすれば私達は兄を慕う弟がごとく協力し
これから家族のような信頼関係を築く事が出来るでしょう
宰相ジャマ!!

それにしても…

どう？文明が上の相手がここまで謙(へりくだ)ったら
自尊心が満たされたでしょう？
満足したなら優しい言葉を

ガ
ガ!!!

え!?

さ宰相!!

な…何!? どういうつもり!

どうだ 少しは今までの恨みが晴れただろう

悪くないですな

乗せたふりじゃない!

本当に踏んでる…

旗を取り上げろ

フューリアスの軍旗を持ち出すとは太え女だ

あッ

オイ女! さっきからゴチャゴチャ言ってたのは聞いてなかったが

ようするに言うことは何でも聞くってことだな

……

は…はい

マティスの爺が言ってたがお前の親父や王族共は大層この国の民を苦しめてたようだな

俺達はそれを救いに来た分かってるな

『彼らは降伏した相手を軽蔑するが意味なく殺しはしないムダに怒らせないことです』

こんな状況でも宰相の言葉にすがるしか無いなんて…

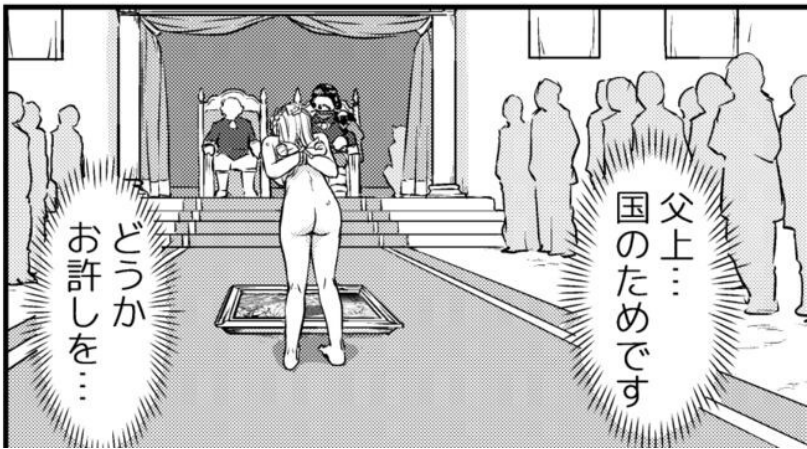
はい…

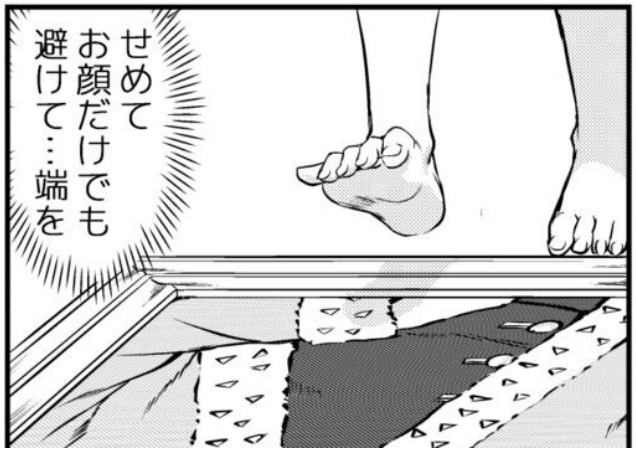
お前の部屋にあった親父の絵だ

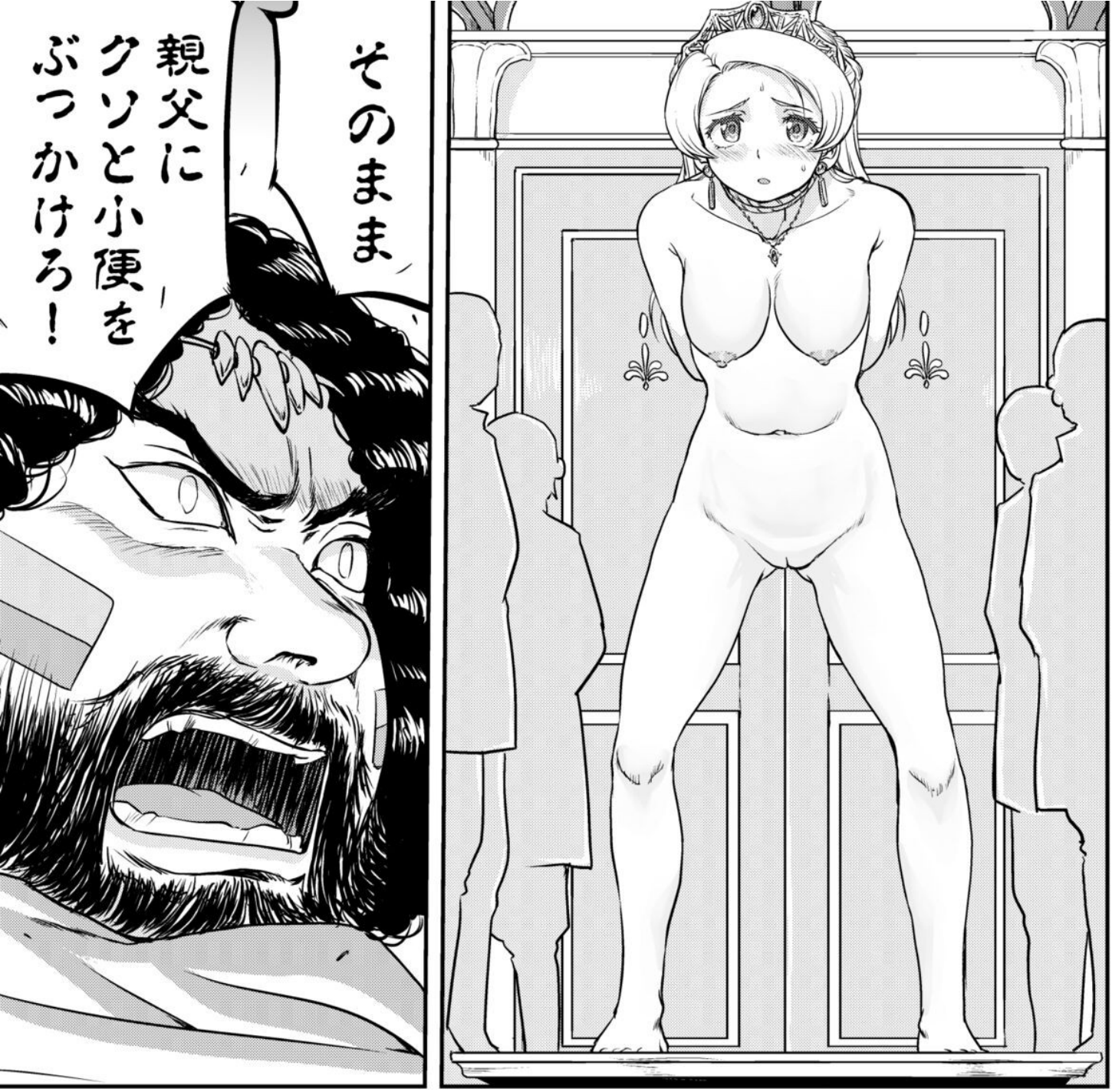
悪政を行った張本人だ
反省してるなら上に乗って足で踏みつけろ

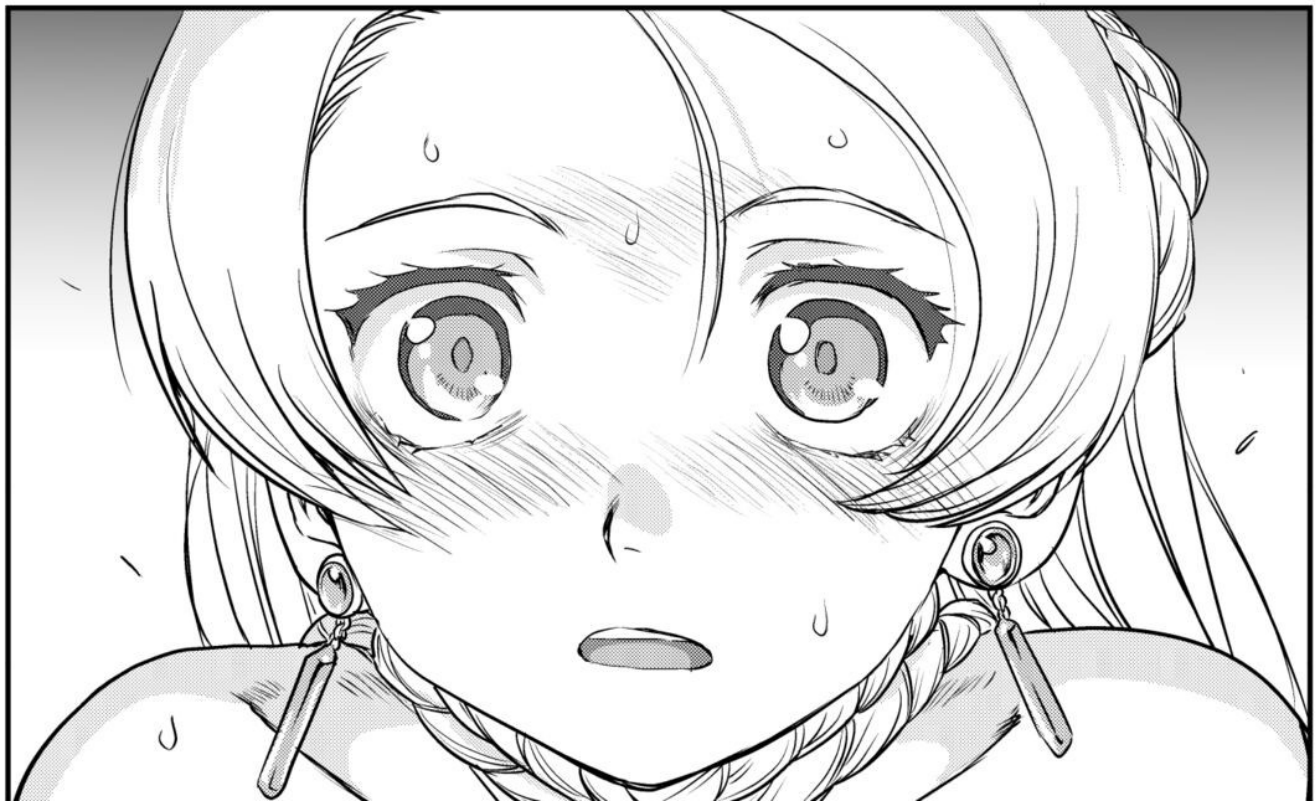
うッ
ぐ…

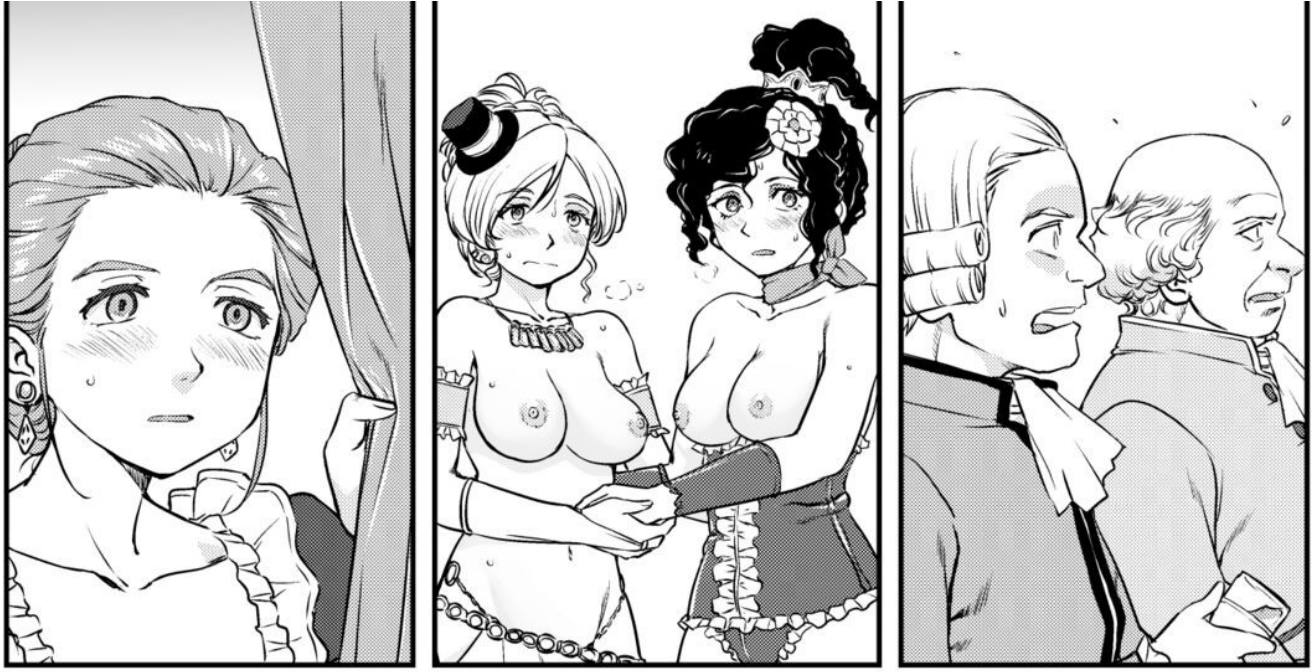
踏み絵！


父上…国のためです
どうかお許しを…


せめてお顔だけでも避けて…端を


そのまま
親父にクソと小便をぶっかけろ！

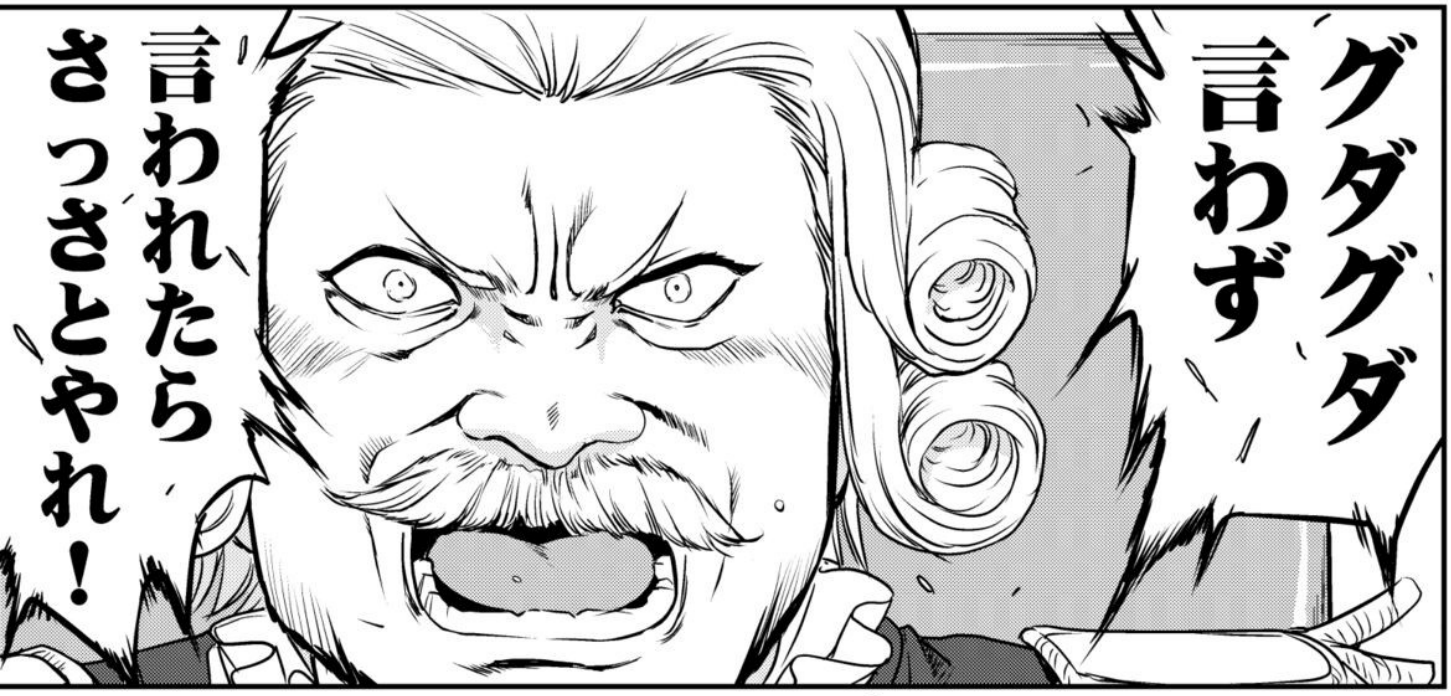




我々の国には『不貞を働く女にはクソを食わせろ』という言葉があってな
女にはクソが一番効くんだ
あの女はまだ反発心が残っている
本当に食わせるので？

フフフ…可哀相か？今までそこまで粘った女はおらんよ
仲間の前でクソをさせるだけで全員泣きを入れるまあ見てろ
ボロ
ボロ

もういいじゃないですか！
いい加減にしてください！
降伏するって言ってるでしょう
何でこんな事させるんです！
弱者をいたぶるのがフューリアスの男ですか！


グダグダ言わず
言われたらさっさとやれ！

タチヤーナどこだ！
手伝わんかァ！
は…ハイ
ただ今
タッ

陛下…
お辛いでしょうが
こうなっては
いっそ
早く済ませた方が
よろしいかと
思います

タチヤーナ…私
一生懸命頑張ったのに
何にもならなかった…
グレブス宰相は
裏切っちゃったの？

分かりません
でも違うと
信じましょう

畏れながら
最後になさったのは
いつでしょうか？
……
タイニー義姉さんを
見てからずっと止まってて
…9日くらい…

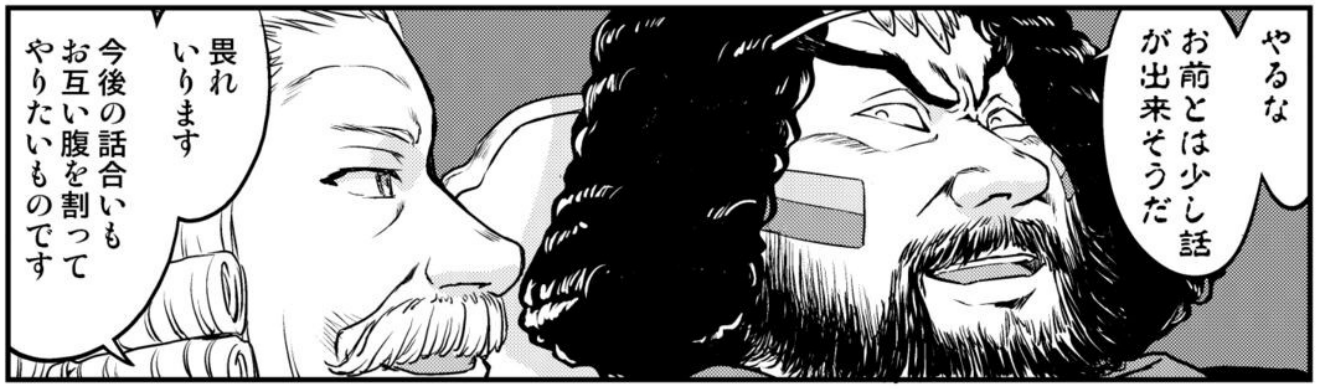
それはお身体にも
良くありません！
溜まってるものは
この際全部出して
しまいましょう
ム…ムリ…
こんな所じゃ
とても出ないわ…

準備が！
準備が必要です
しばらく
時間をください
ばっ

じゃあ…ベレネワルツをアンダンテで
分かった
ショーマストゴーオンね

ニューテレンシア島産の濃いコーヒーです
牛乳と交互に飲んでください
んぐ
んぐ

トクトク

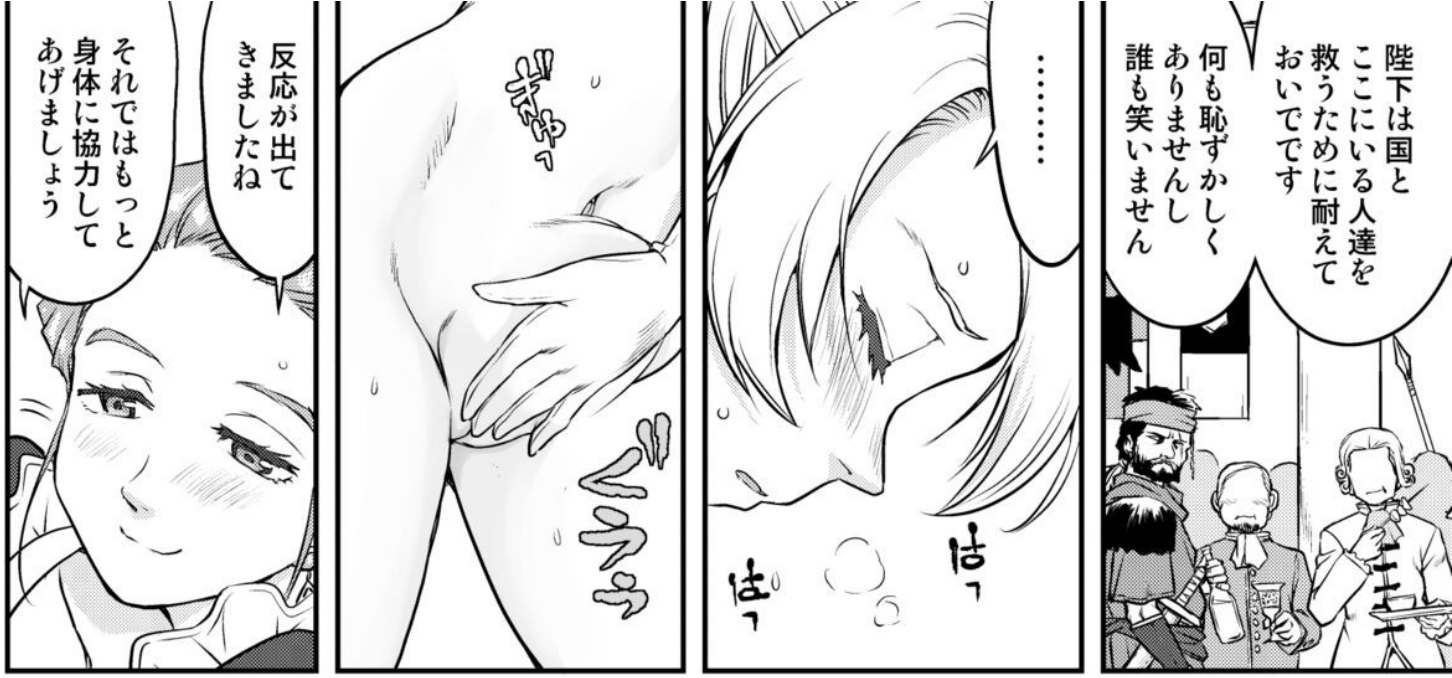

やるな
お前とは少し話が出来そうだ
畏れいります
今後の話合いもお互い腹を割ってやりたいものです

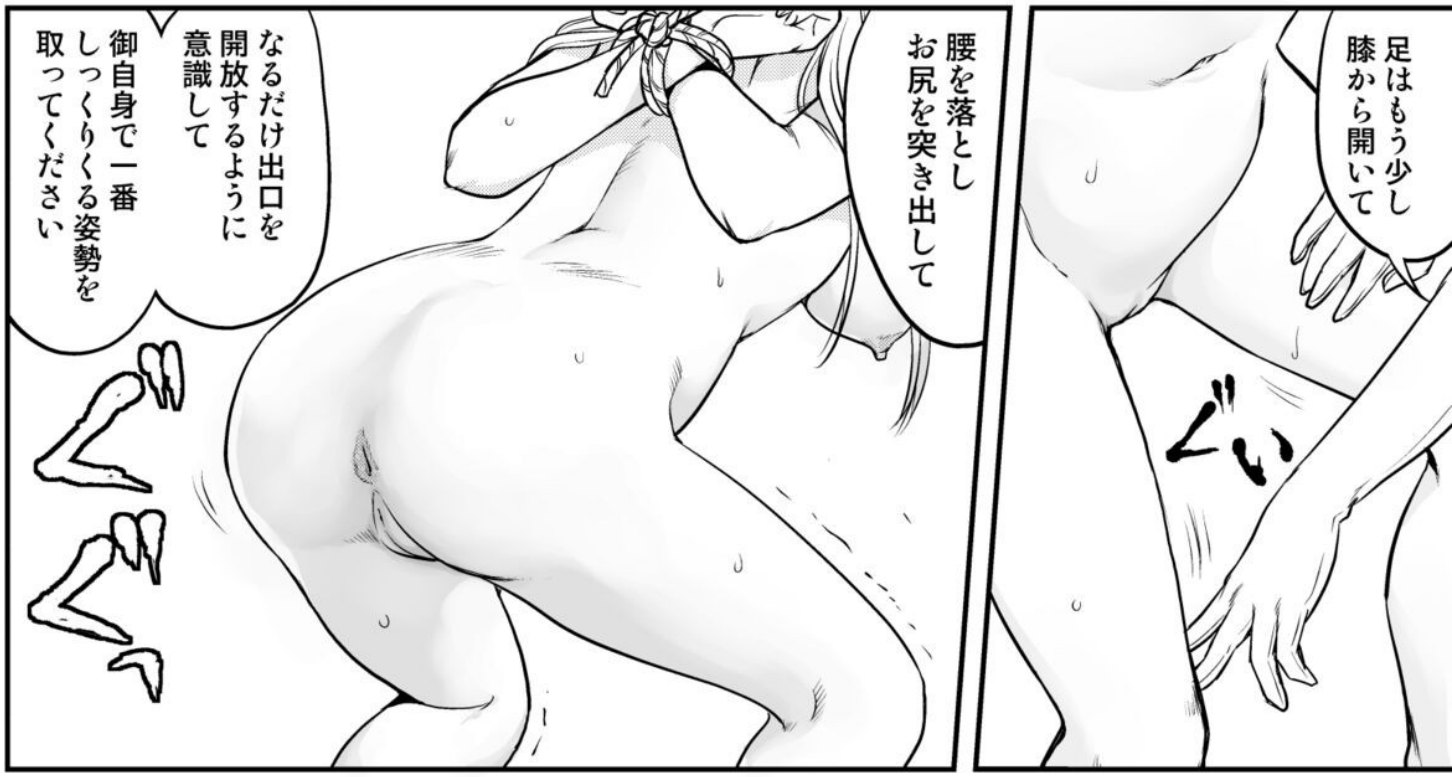
お腹の力を抜いて〜
抜いて〜
中身は十分〜
リラックスすればすぐに出てきます

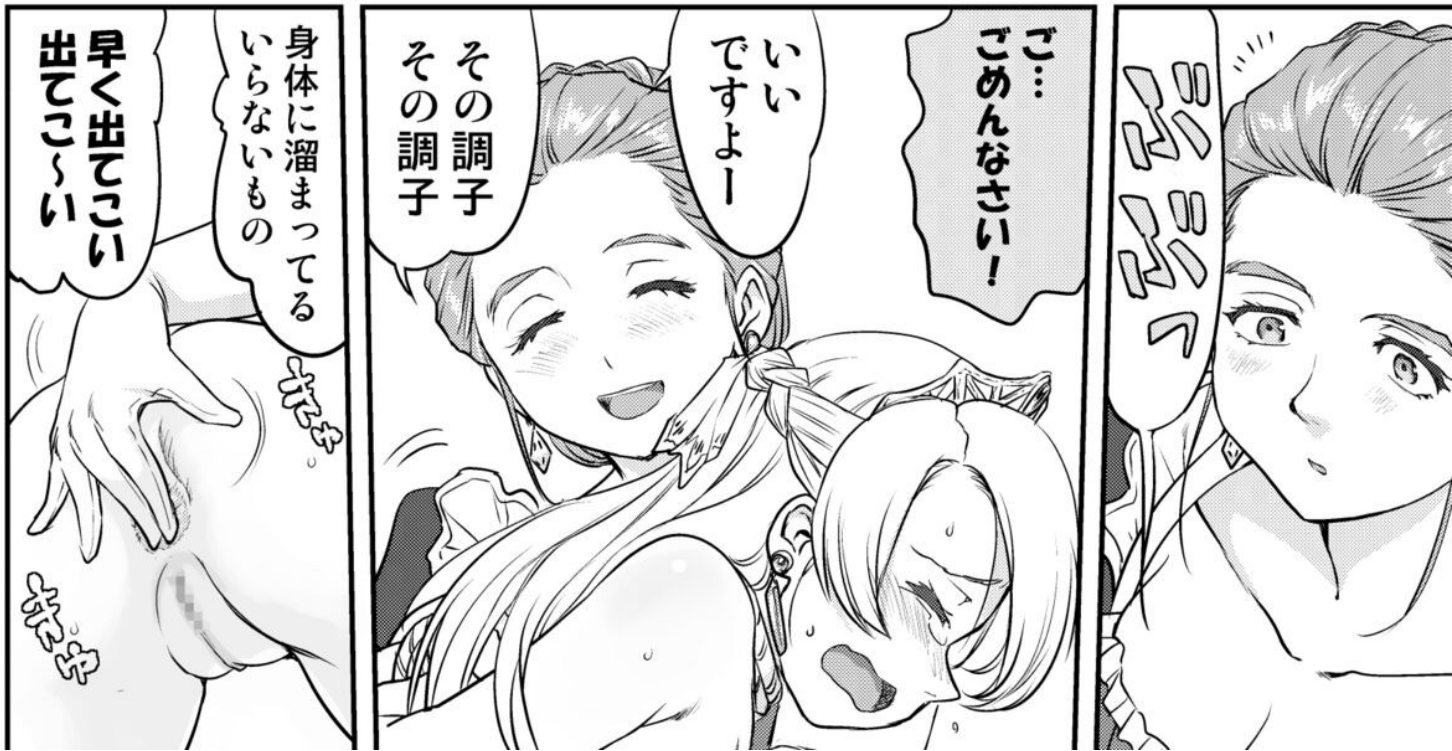
しかし女王陛下のおヌードをこんな近くで拝めるなんて
ヒューヒュー！
もう国が滅んでもいいや ハハハ

静かにしてください
す…すみません

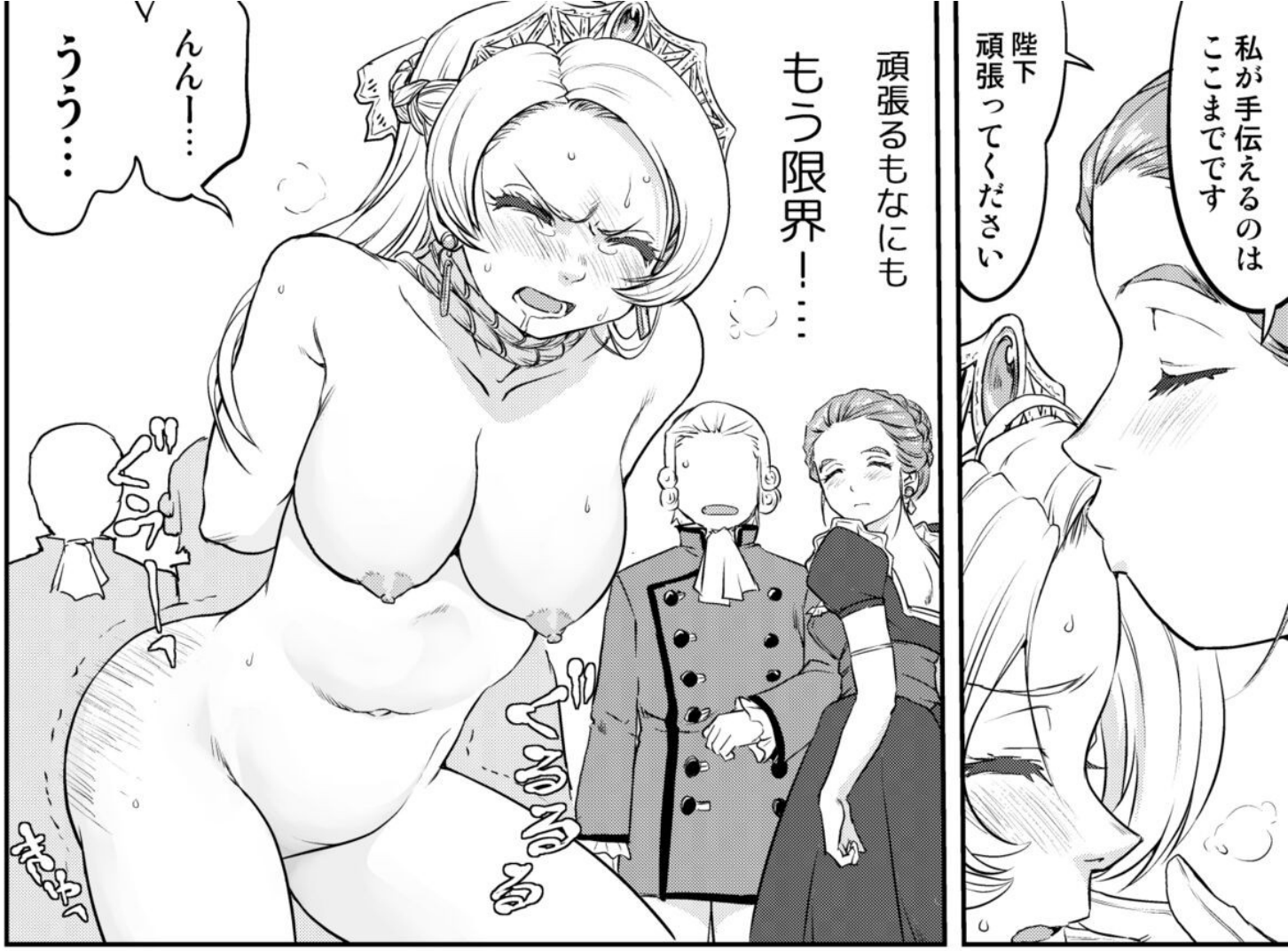
タチヤーナとても恥ずかしいの…
大丈夫です
何もお考えにならず
私の言葉だけを
聞いてください

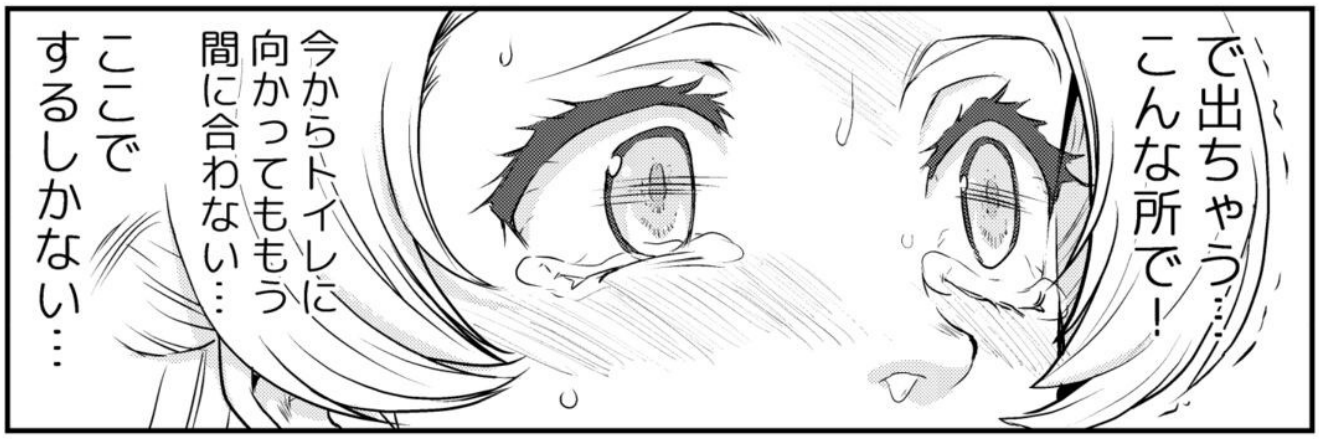

陛下は国とここにいる人達を救うために耐えておいでです
何も恥ずかしくありませんし誰も笑いません
……
はっ
はっ
ぐうう
ぎゃっ
反応が出てきましたね
それではもっと身体に協力してあげましょう

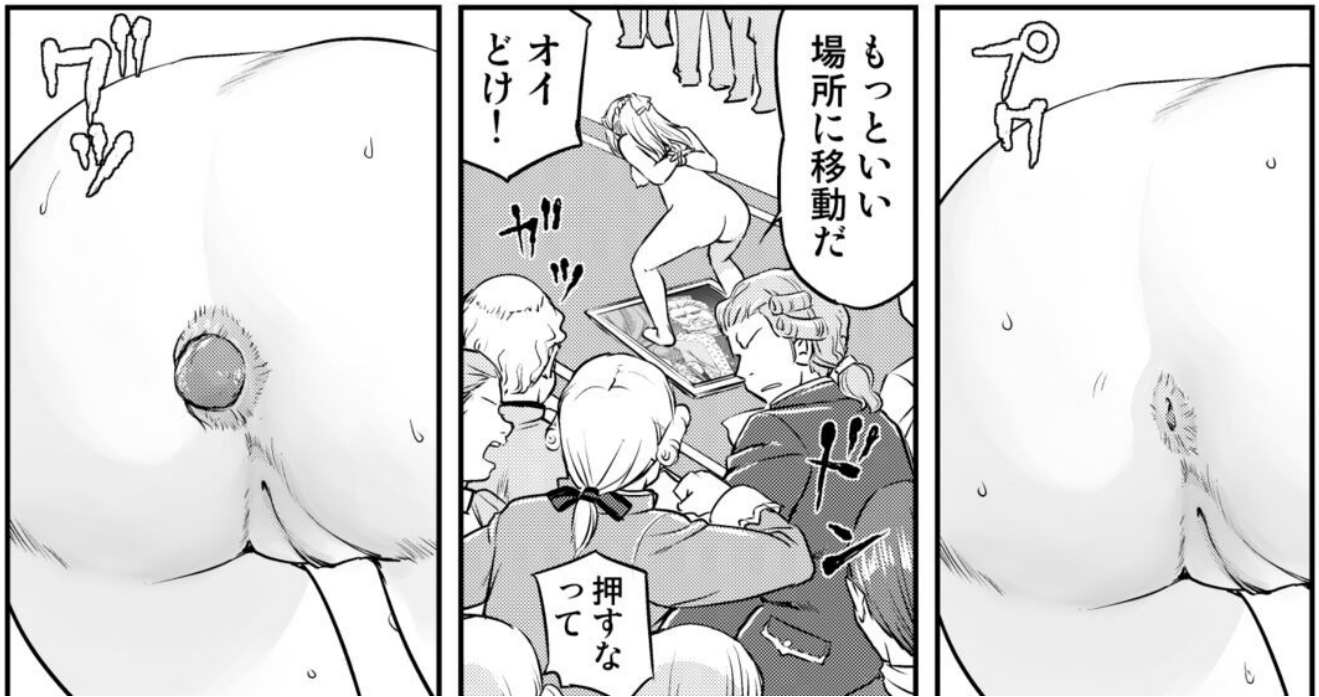

足はもう少し膝から開いて
ぐい
腰を落としお尻を突き出して
なるだけ出口を開放するように意識して
御自身で一番しっくりくる姿勢を取ってください


ごめんなさい！
ご…
いいですよー
その調子その調子
身体に溜まってるいらないもの
早く出てこい出てこ～い
ぎゃっ
ぎゃっ

ああ…
衆人環視の中で
お尻の穴を
揉まれてる…
はっ
はっ
信じられない…
まゆゆ？
なんか
お尻の辺りが
だんだん
暖ったかく…
まゆゆ？
足から力が
抜けていく…
ずーん
そして急に…
穴の方に
突き上げが…
ぐりぐりぐり
来た…！
ダメ…
ぴくぴく
出…
出そう…
準備できました
始めます！
パーン
パーン

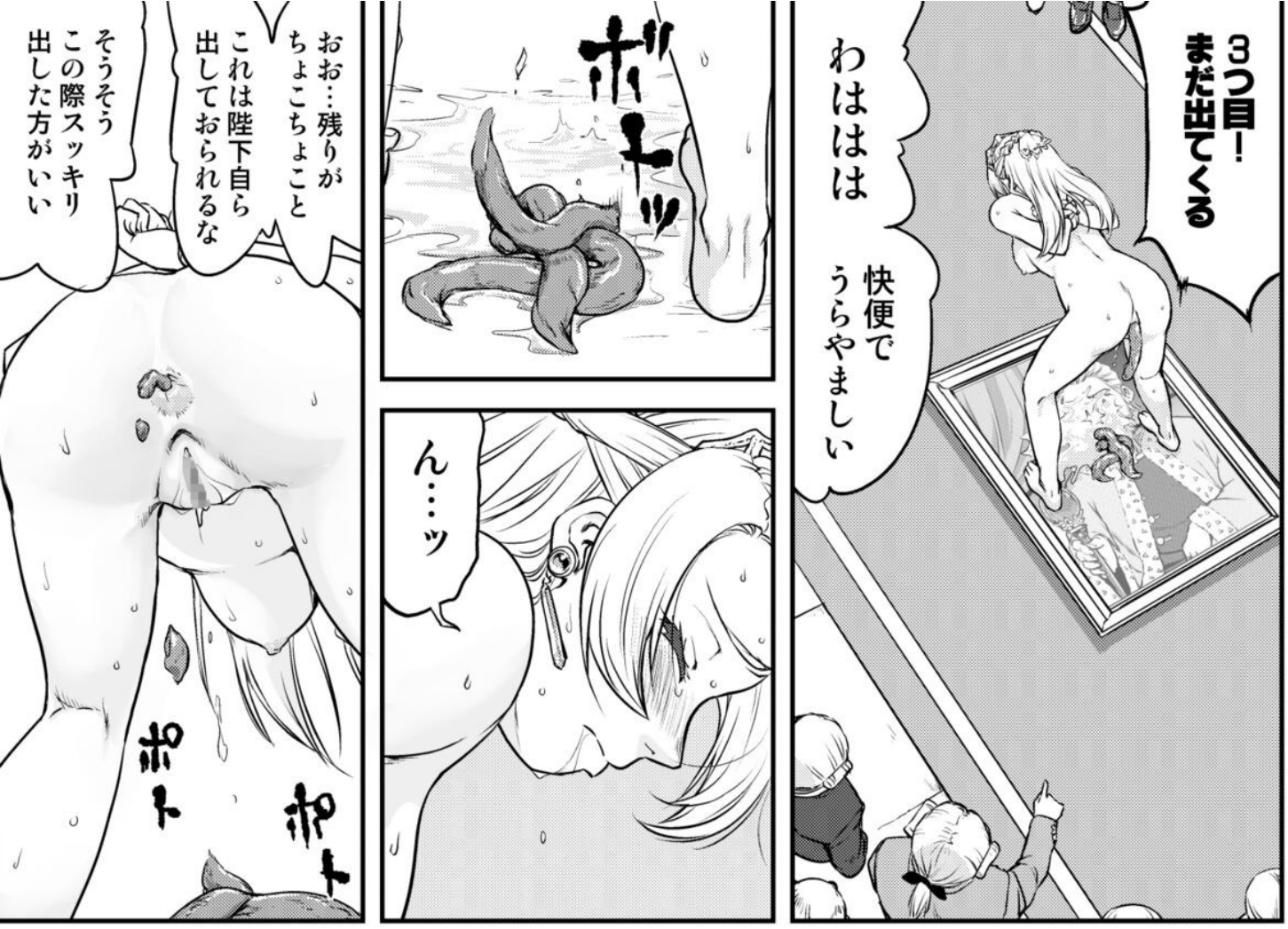

私が手伝えるのはここまでです
陛下 頑張ってください
頑張るもなにも
もう限界！…
んんー！…
うう…
ぐるるる
きゃっ


で出ちゃう…
こんな所で！
今からトイレに
向かってももう
間に合わない…
ここで
するしかない…


もっといい
場所に移動だ
オイ
どけ！
押すな
って

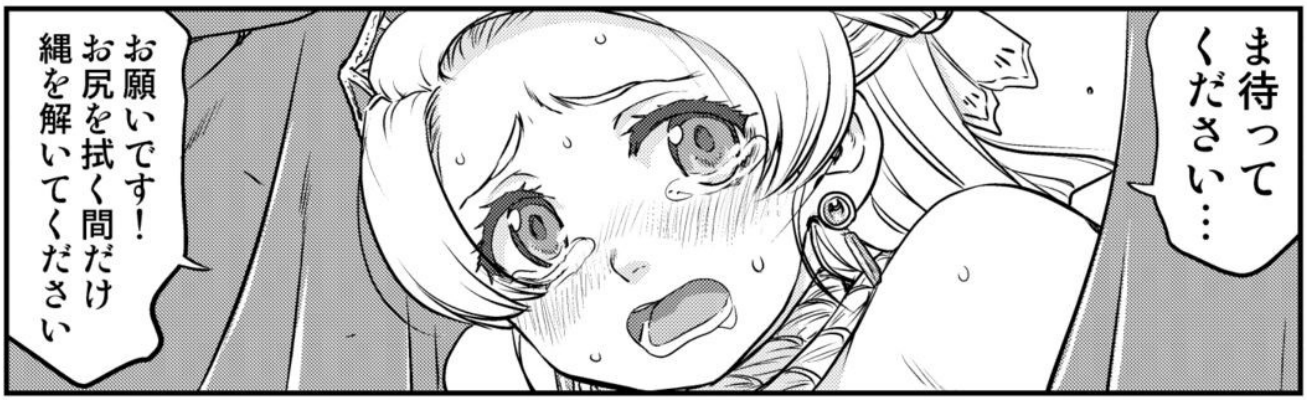
何もしなくていい
ただあきらめて力を抜くだけ
はぁ
はぁ
で出てきた！
ズズズ
女王陛下が立ったまま
本当にウンコしてるッ！
ビィ
ビィ
ニュルル

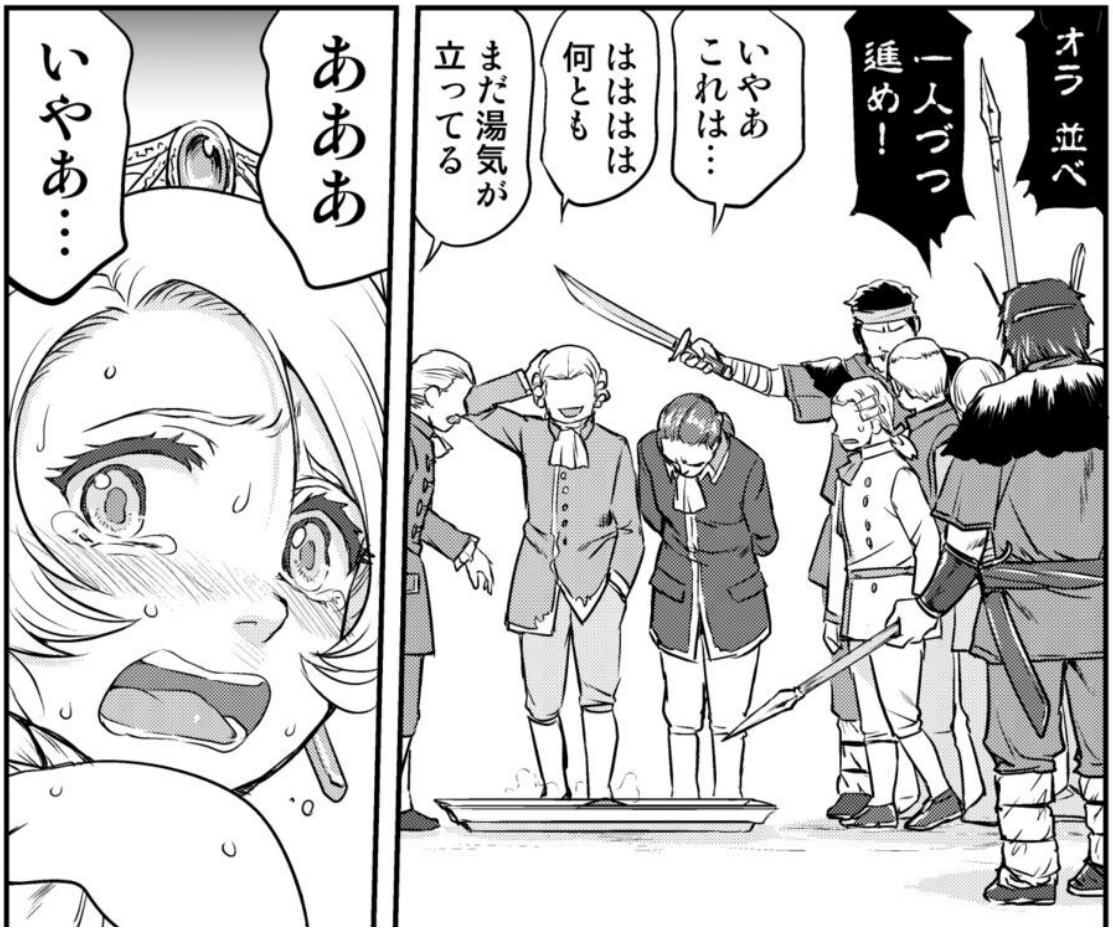
ボトッ
また出てきたぞ
ニュルル
プシッ
ハハハハ！同時に出るのは俺達と変わらないな
バシャバシャバシャ
ボトッ
はぁ
はぁ
今度はオシッコも同時だ！
……
ぐぽぽ
じょろろろ


3つ目！
まだ出てくる
わはははは
快便で
うらやましい
ボトッ
ん…ッ
おお…残りが
ちょこちょこと
これは陛下自ら
出しておられるな
そうそう
この際スッキリ
出した方がいい
ボト
ボト

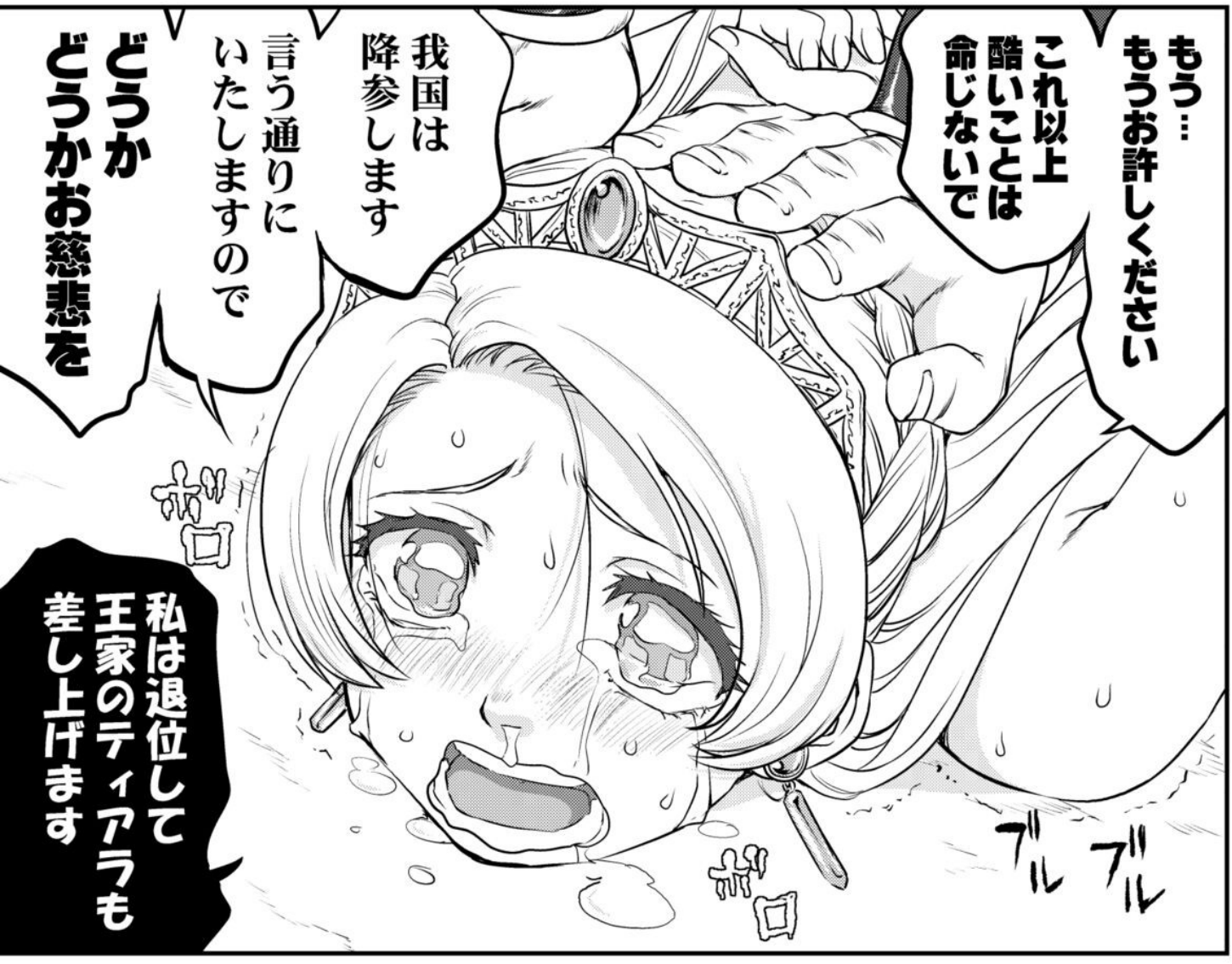
次が来ない
…終わり？
終わりか！
見事出し切り
ましたなあー
はあ
はー
お腹が凹んで
軽くなった…
お尻の穴周りの
充実感すごい…
でも…
ああ…
父上…
お許し
ください…

静まらないで…
ごくっ
こんな状態で放置しないで
誰か早く何かやって…
連れて来い
ひょい
あッ


ま待ってください…
お願いです！お尻を拭く間だけ縄を解いてください

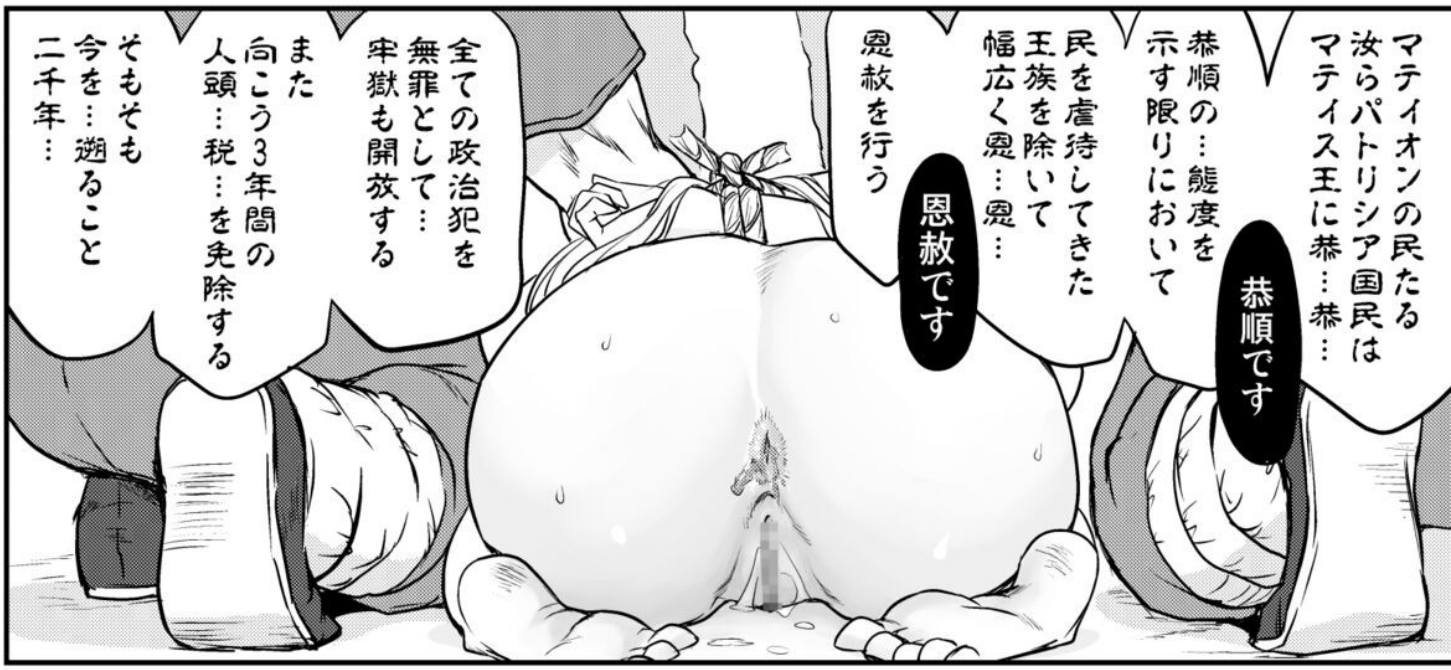

クソは片付ける前にここの奴ら全員に嗅がせろ
オラ 並べ
一人づつ進め！
いやあこれは…
ははははは何とも
まだ湯気が立ってる
あああ
いやあ…

何か言いたい事はあるか？


もう…
もうお許しください
これ以上酷いことは命じないで
我国は降参します
言う通りにいたしますので
どうか
どうかお慈悲を
私は退位して王家のティアラも差し上げます
ブル ブル
ボロ
ボロ

従うか
どうかでなく
命令内容の
懇願に
変わったか

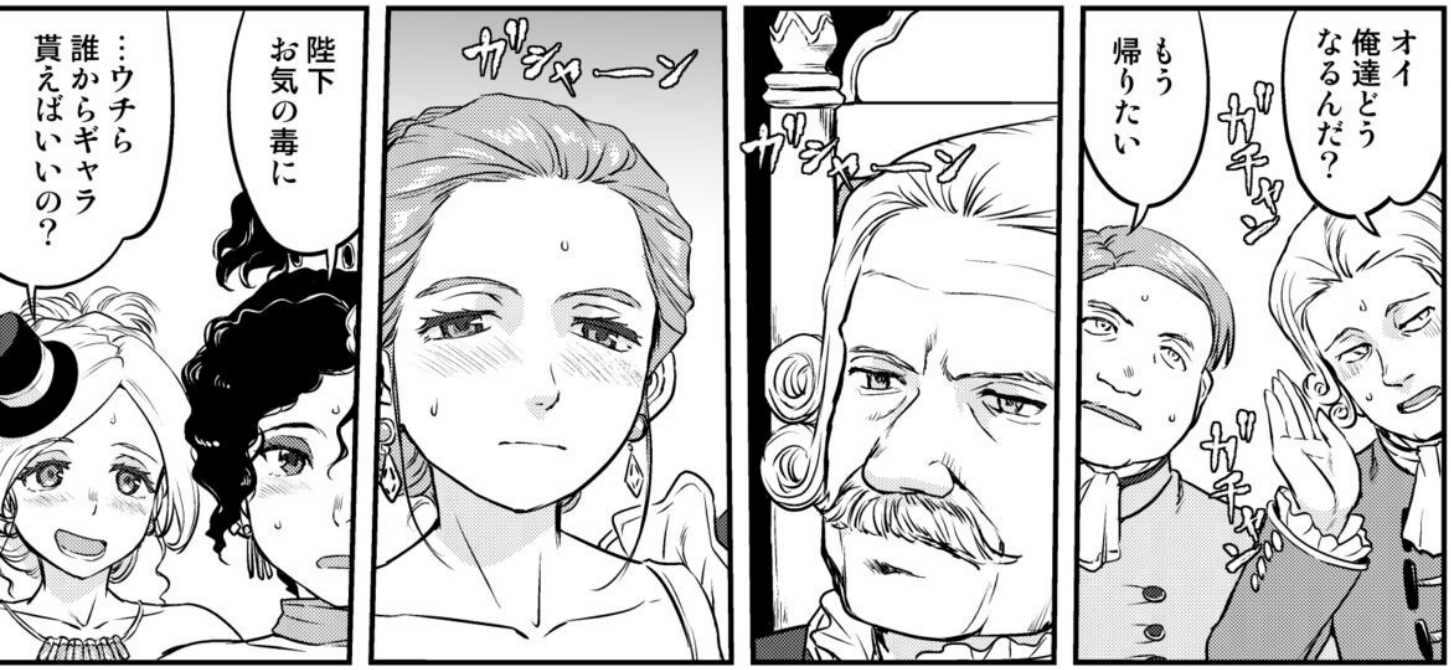
この国の女は
顔に刺青も入れず
どれも似たような姿で
見分けがつかん
飾りはそのまま
付けておけ
閣下　では
『王の宣告文』を
あー…
予マティス国王
ワシー…リイ三世は
神の…御名において
ここに宣言する

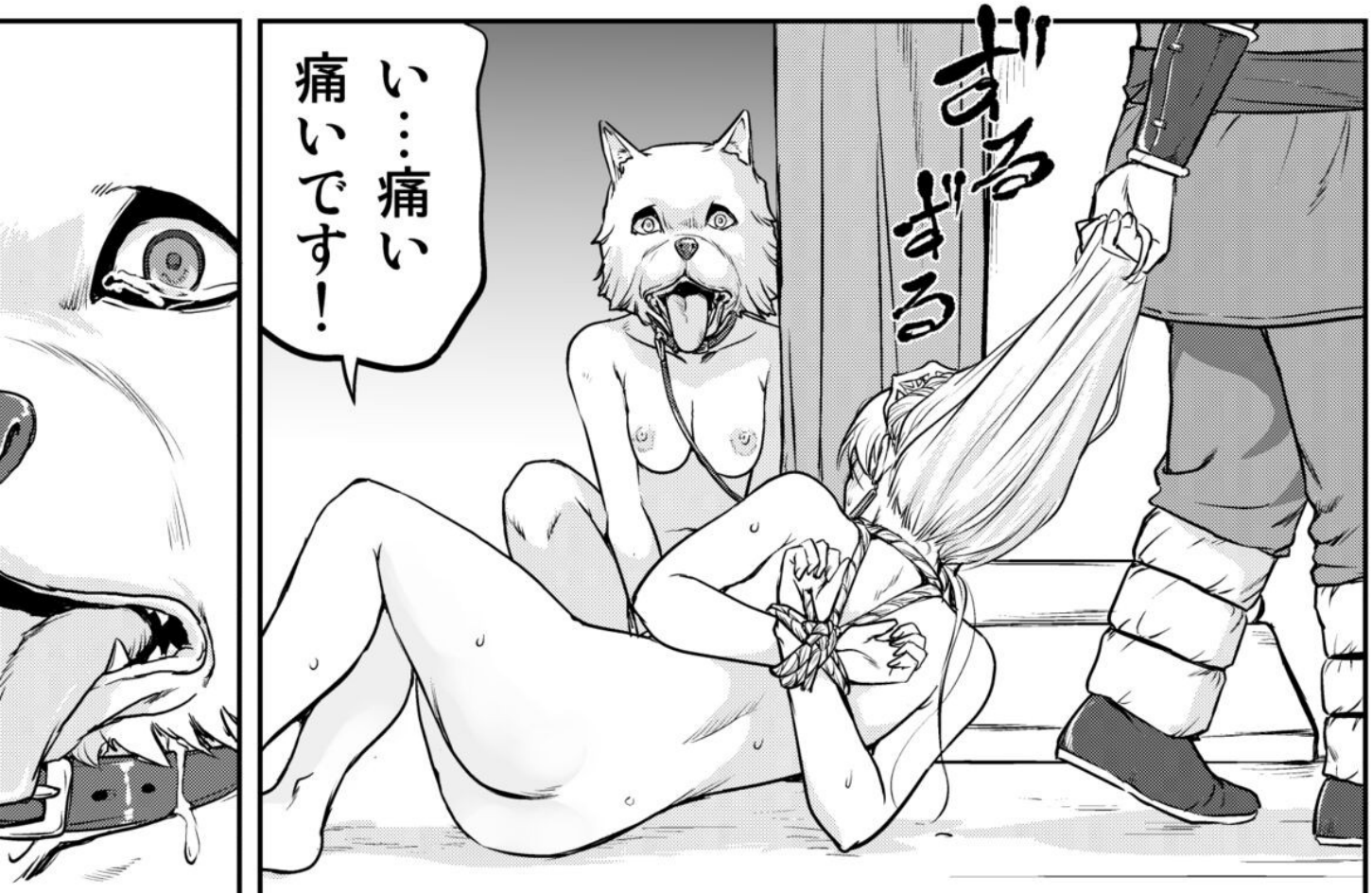

マティオンの民たる
汝らパトリシア国民は
マティス王に恭…恭…
恭順です
恭順の…態度を
示す限りにおいて
民を虐待してきた
王族を除いて
幅広く恩…恩…
恩赦です
恩赦を行う
全ての政治犯を
無罪として…
牢獄も開放する
また
向こう3年間の
人頭…税…を免除する
そもそも
今を…遡ること
二千年…

…面倒
くせえ！
後で
正門にでも
貼っとけ！

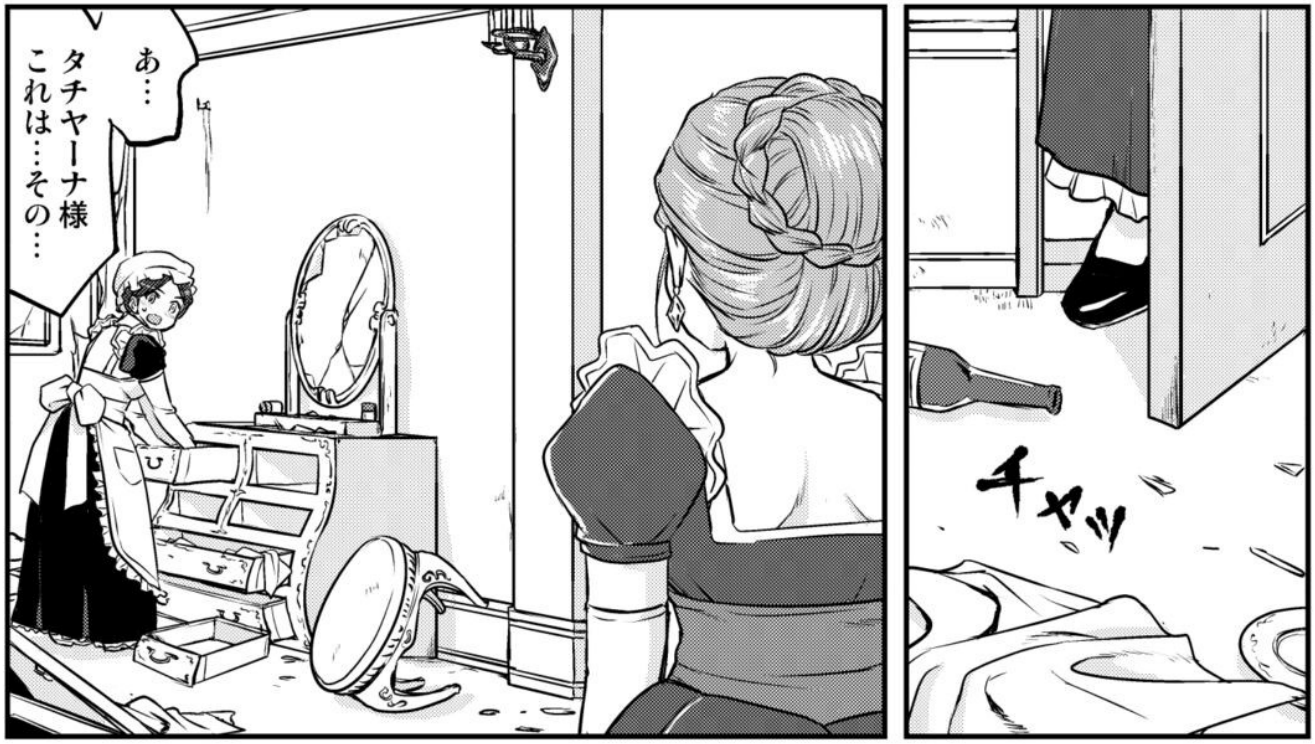
ようするに
今からここは
マティスの国
ってことだ

ガシャ
ガン
ガン
ガン
ガン
オキ
オキ
オキ
オキ


オイ
俺達どう
なるんだ？
もう
帰りたい
ガチャン
ガチャン
ガシャーン
ガシャーン
陛下
お気の毒に
…ウチら
誰からギャラ
貰えばいいの？


い…痛い
痛いです！
ぎゅる
ぎゅる

数日後


あ…
タチヤーナ様
これは…その…
チャッ

いいのよ
急に暇を出されて
大変よね

お金になりそうな
物が残ってたら
見つからないよう
持って行きなさい

一夜にして

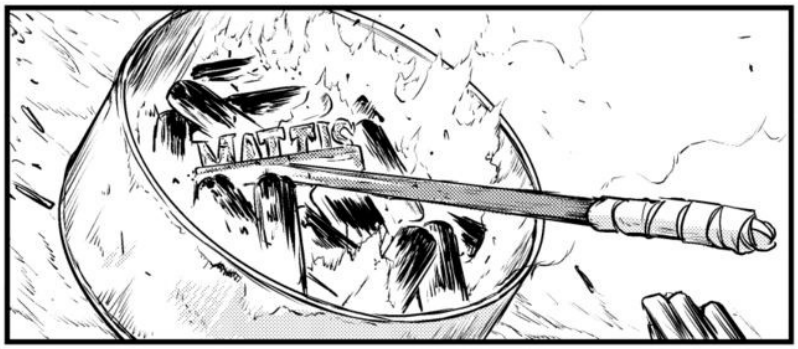
高き者は低きへ

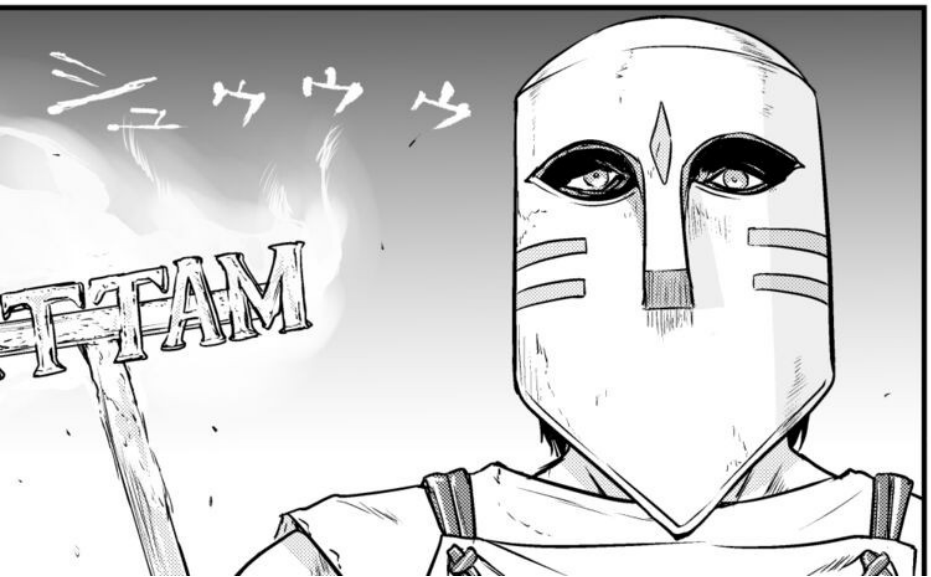
昨日までの
善行は悪行へ

忠臣は罪人となり
裏切者は
愛国者となった

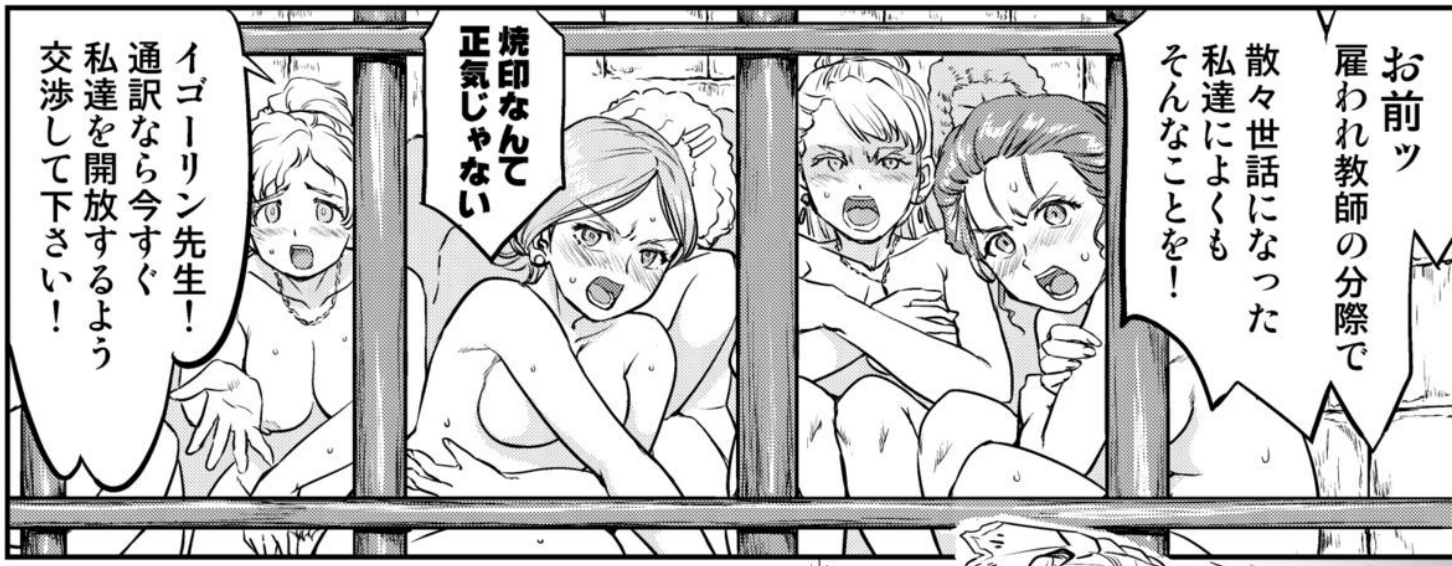
王族の女達は
いない…

陛下は
どこへ連れて
行かれたのだろう





さあ
どうしたんです
皆さん
マティス王は
『王の刻印』さえ
受け入れれば
女の打ち首は
免除すると
言っておられる
命が助かるん
ですよ


お前ッ
雇われ教師の分際で
散々世話になった
私達によくも
そんなことを！
焼印なんて
正気じゃない
イゴーリン先生！
通訳なら今すぐ
私達を開放するよう
交渉して下さい！

いや
どっちも
嫌！
ズルズル
誰か
助けて！

ハッ

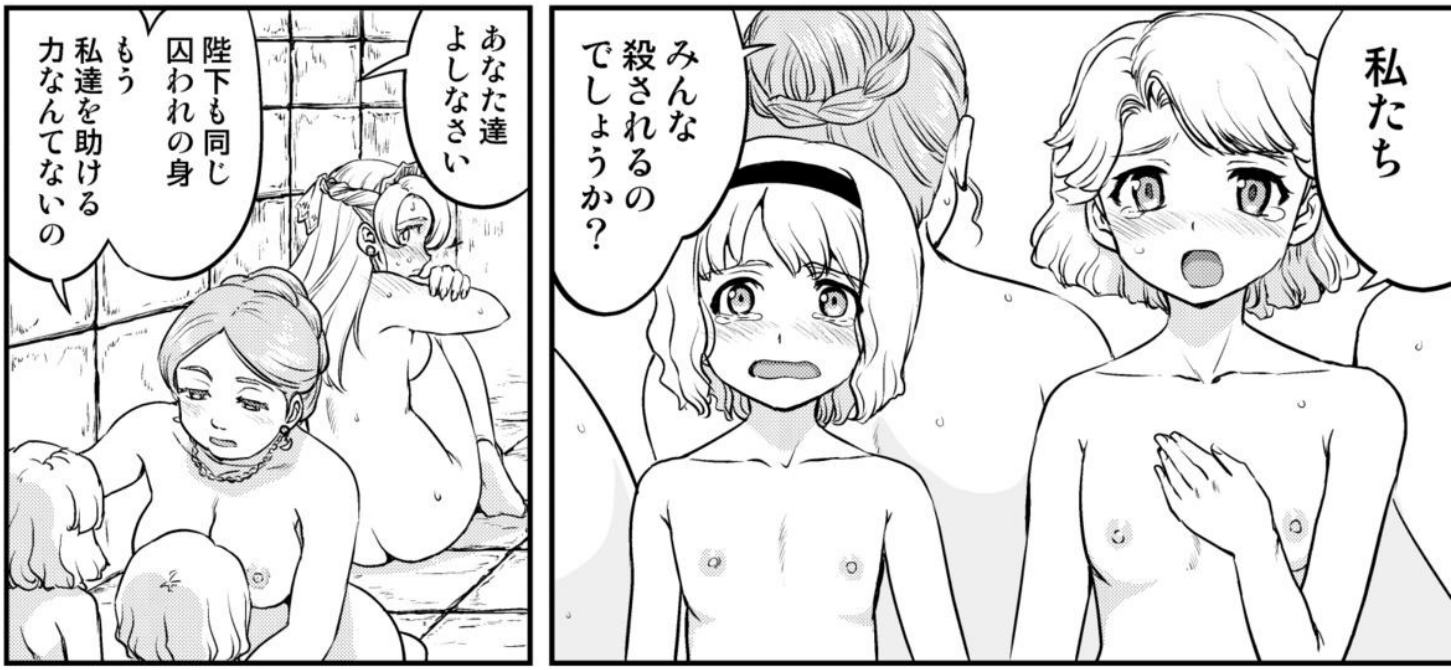
神よ私達を
お救い下さい
失敗した…
何もかも…

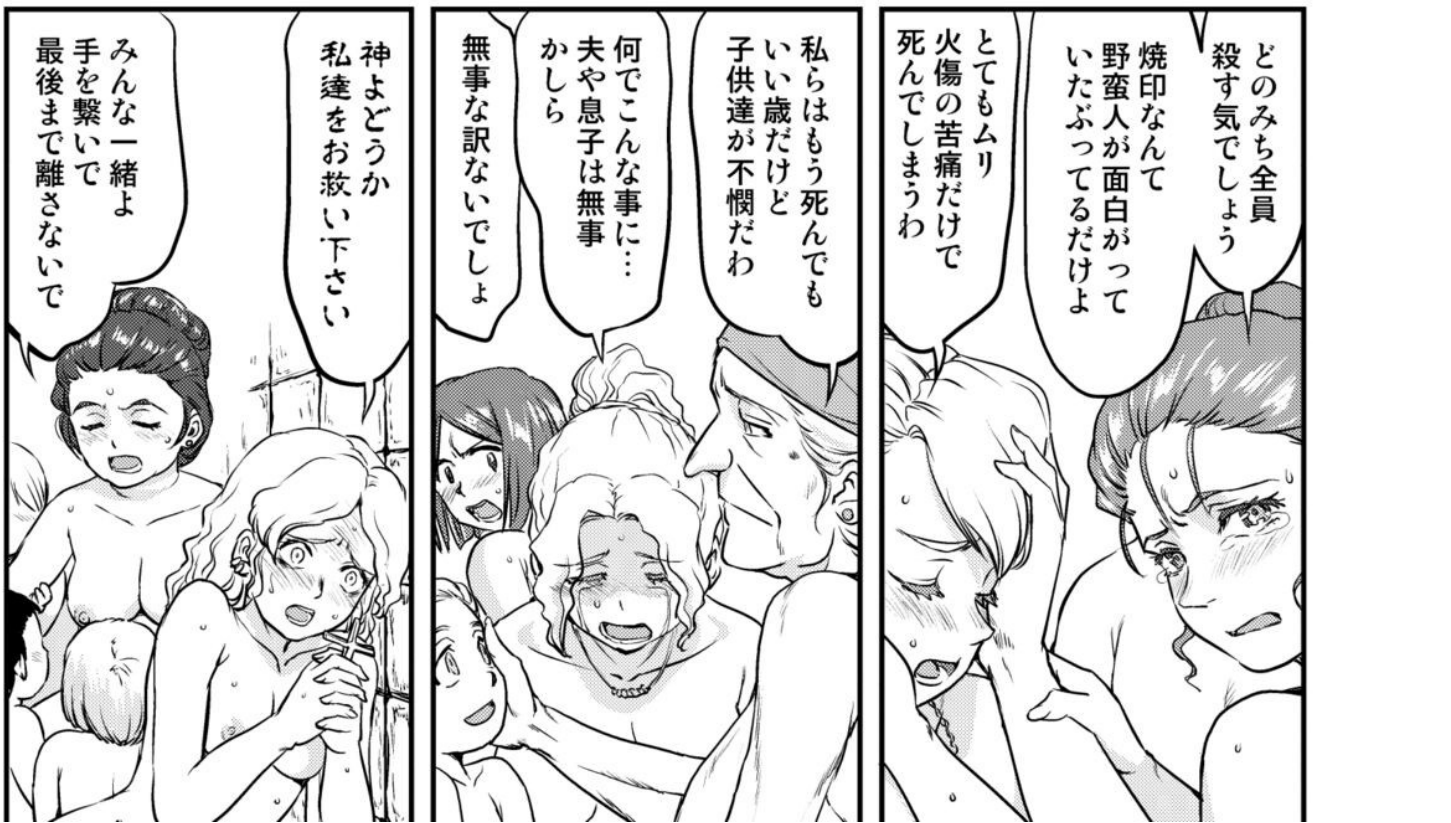
きゃあああああ
ああぁ…
ボネの奥様
何てことを
ザッ

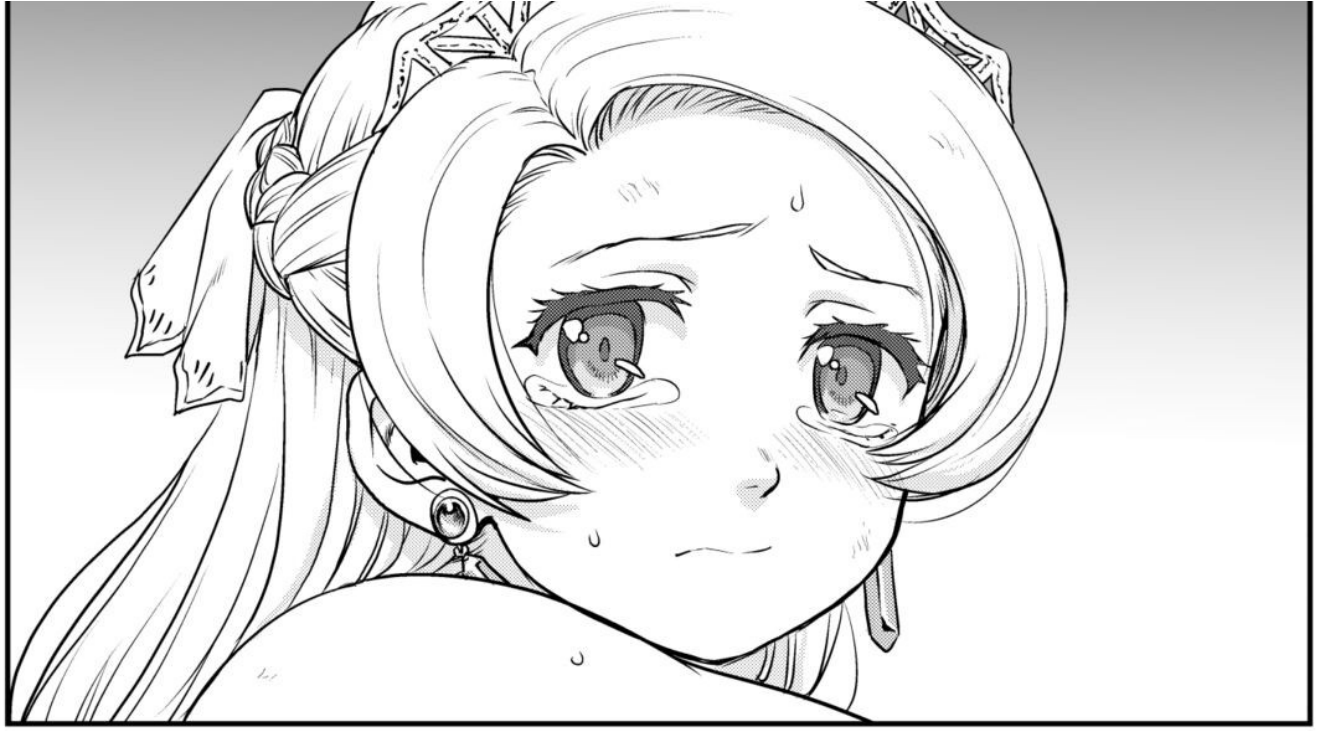
恥を…
ううあぁ…

愚かな
政治決断も
恥を晒した
饗宴も
見苦しい
命乞いまで
私は歴史に残る
史上最低の王だ…

ああああ
あああ
ち違うの…
あれは
違うの…
じょうおう
へいか


私たち
みんな
殺されるの
でしょうか？
あなた達
よしなさい
陛下も同じ
囚われの身
もう
私達を助ける
力なんてないの


どのみち全員
殺す気でしょう
焼印なんて
野蛮人が面白がって
いたぶってるだけよ
とてもムリ
火傷の苦痛だけで
死んでしまうわ
私らはもう死んでも
いい歳だけど
子供達が不憫だわ
何でこんな事に…
夫や息子は無事
かしら
無事な訳ないでしょ
神よどうか
私達をお救い下さい
みんな一緒よ
手を繋いで
最後まで離さないで



皆さん…
フューリアスは
命令さえ聞けば
殺しません

ここは彼らに従って
生き残りましょう

残念ですが
私達は長い間
民の困窮を知りながら
十分な関心を払わず
贅沢な生活を
享受してきました

そうして今
その代償を払う
時が来たのです

これは神が与え給うた
試練だと思います

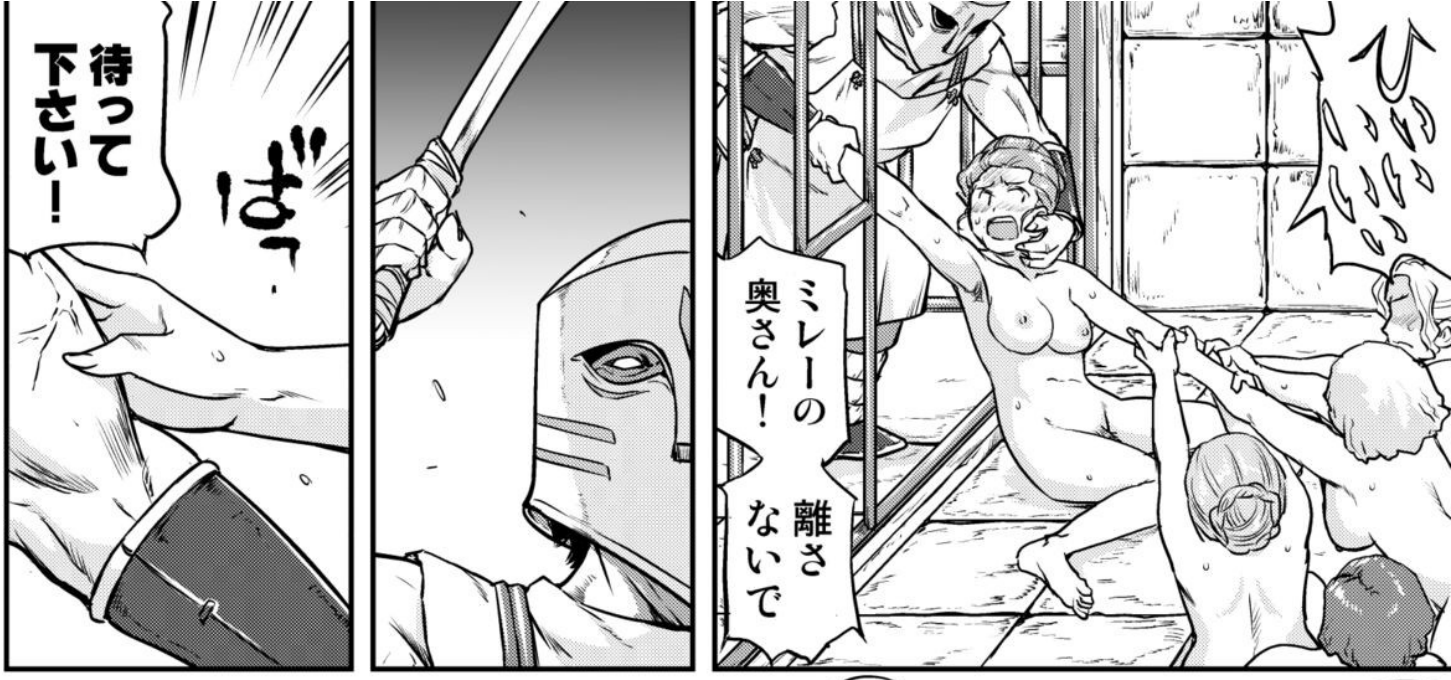
若いお嬢様に
そんな事
言われてもね…

野蛮人の約束なんて
信用できないわ

焼ゴテをどのくらい
当てられるのかも
分からないし

降伏なんてバカな
決定をしたのは
誰だったかしら！

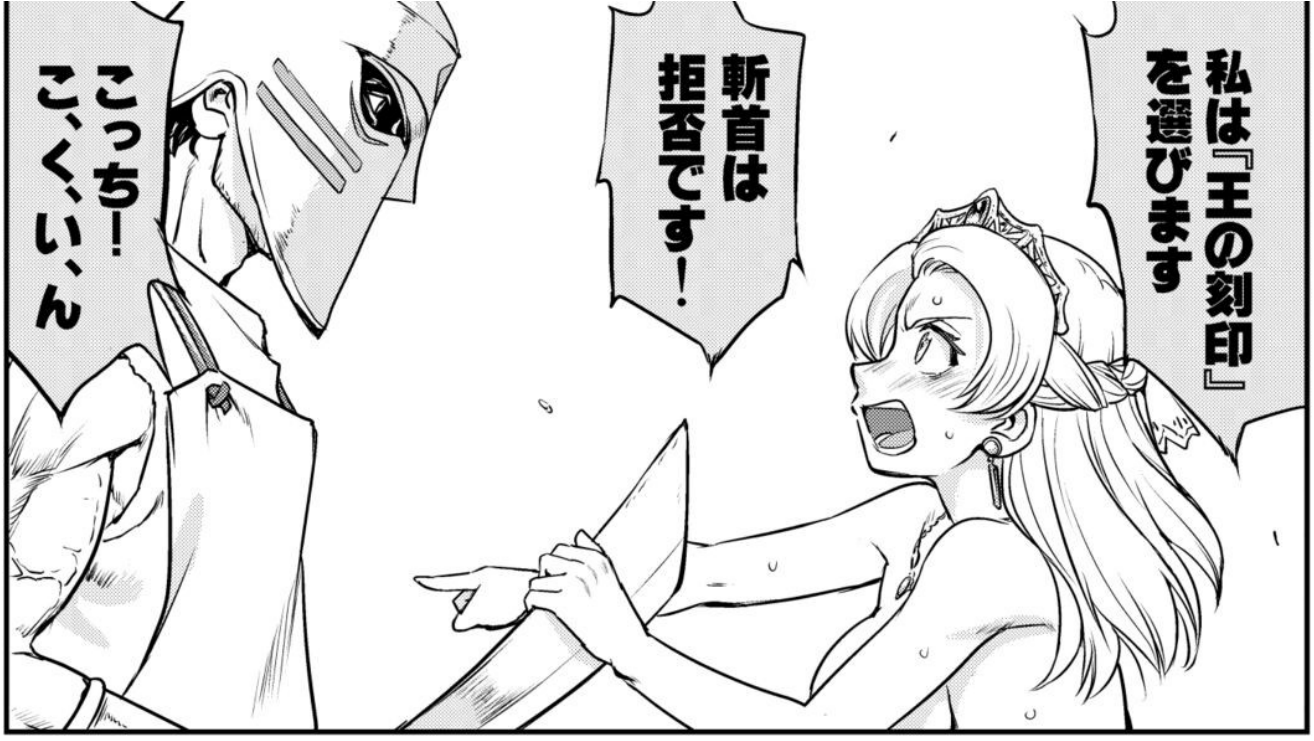
やめなさい…


ミレーの奥さん！
離さないで
ばっ
待って下さい！

みなさん！
私が焼きゴテを
何秒当てられるか
数えて下さい
その後
殺されるかどうかも
分かると思います

次は…
次は
どうか私を

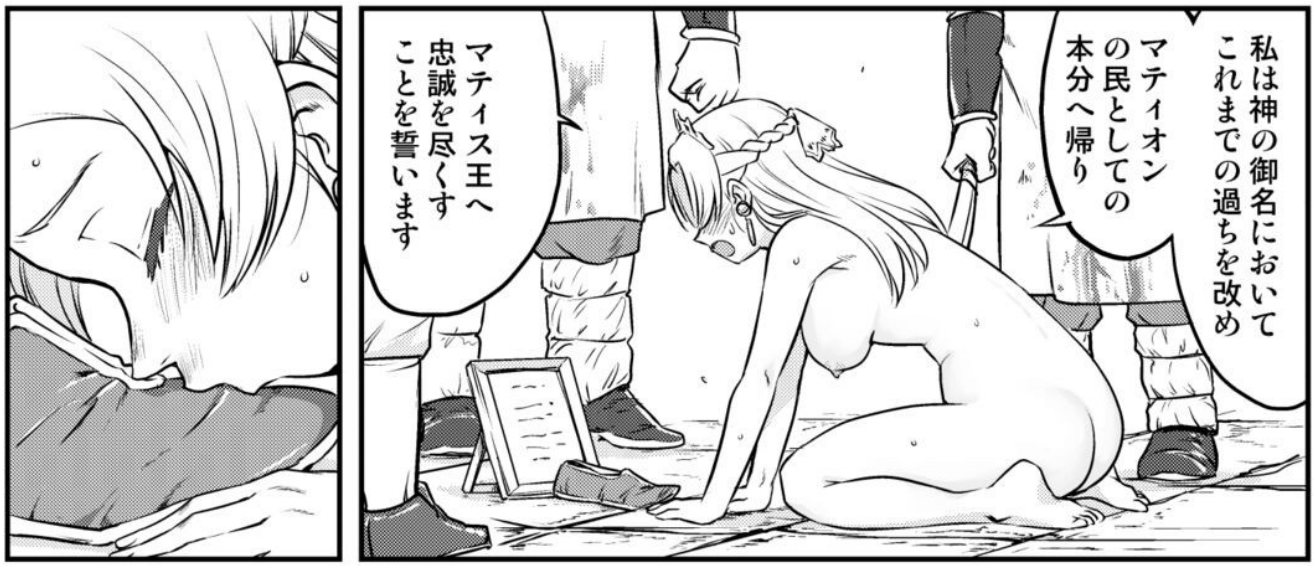
フラッフ
義姉さん…


私は『王の刻印』を選びます
斬首は拒否です！
こっち！こ、く、い、ん

訳しなさい！
あ…ハイ！

では『王の刻印』を受ける前に この『転び誓詞』を読上げ
マティス王の靴に口づけを
クッ…どこまで

いいわよやってやるわ
もう大恥を晒したんだしこれくらい
先に女王がやれば後の人もやり易いはず

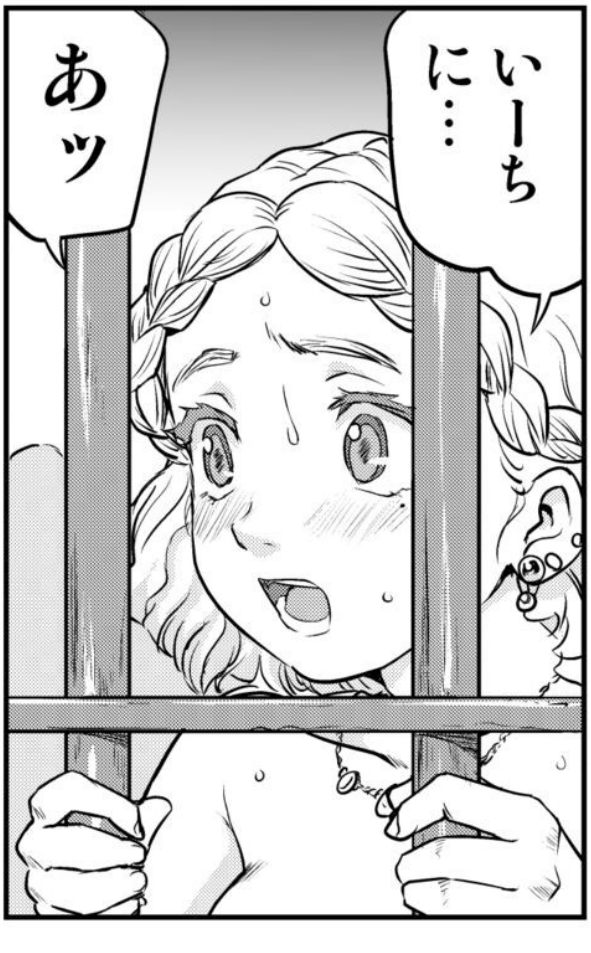

私は神の御名において
これまでの過ちを改め
マティオン
の民としての
本分へ帰り
マティス王へ
忠誠を尽くす
ことを誓います

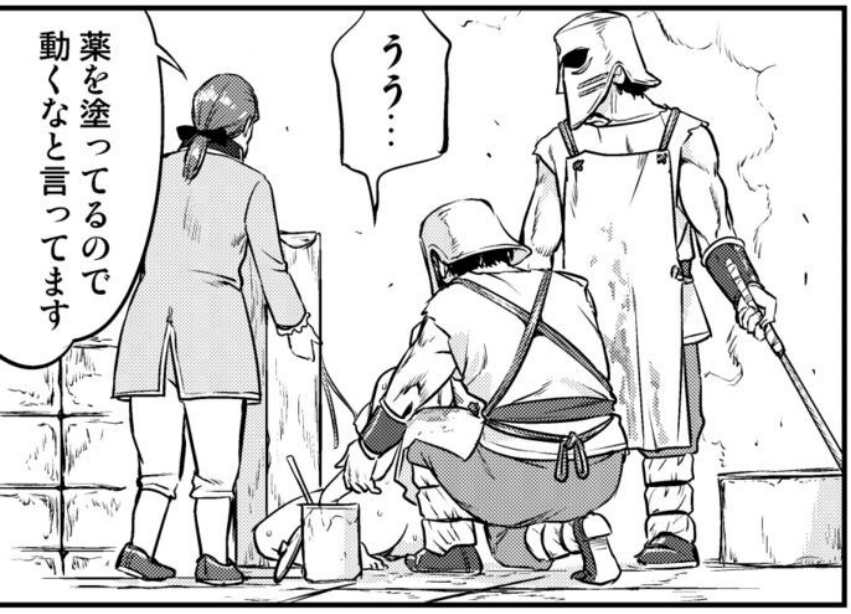
自己犠牲の
高揚感なんて
ない
心は
冷え
切ってる

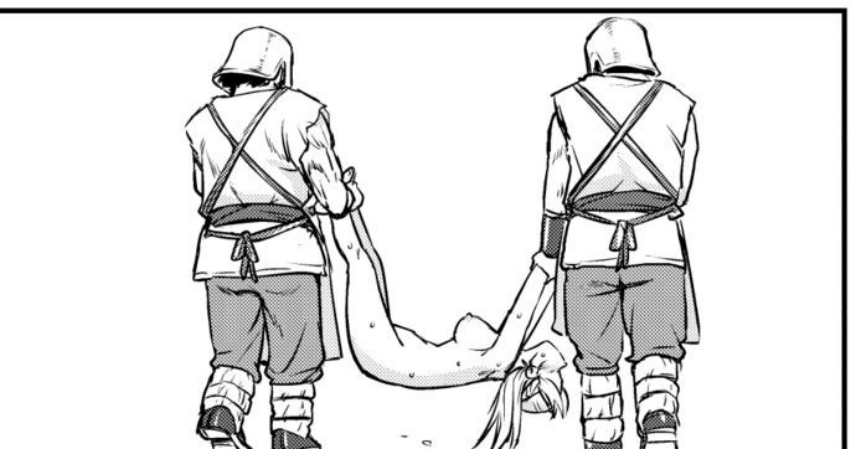
王族や子供達を
助けたい…
それも違う…
イヤだ!
やりたくない
ガク
ガク
怖い!!

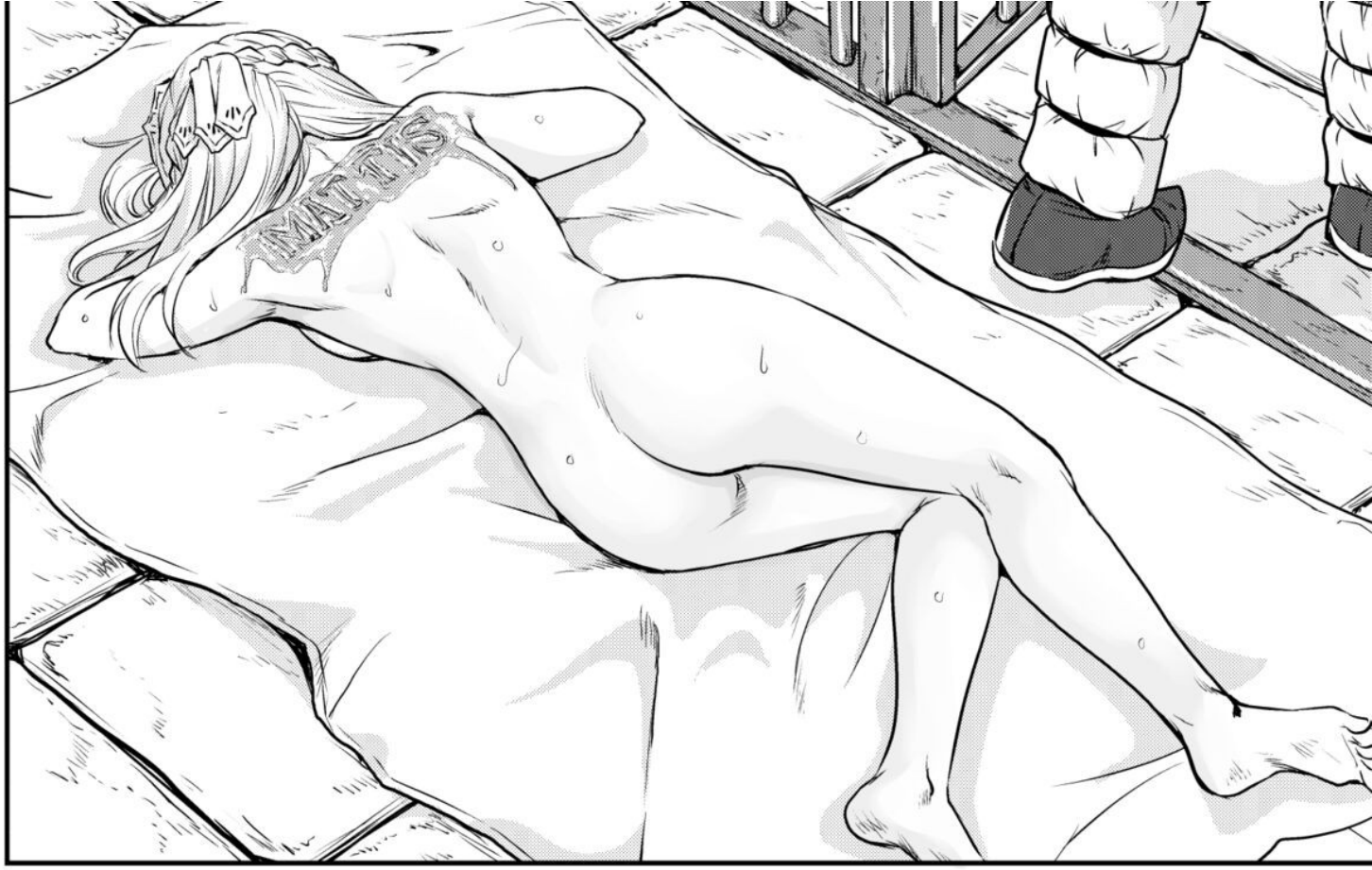
ただ私は

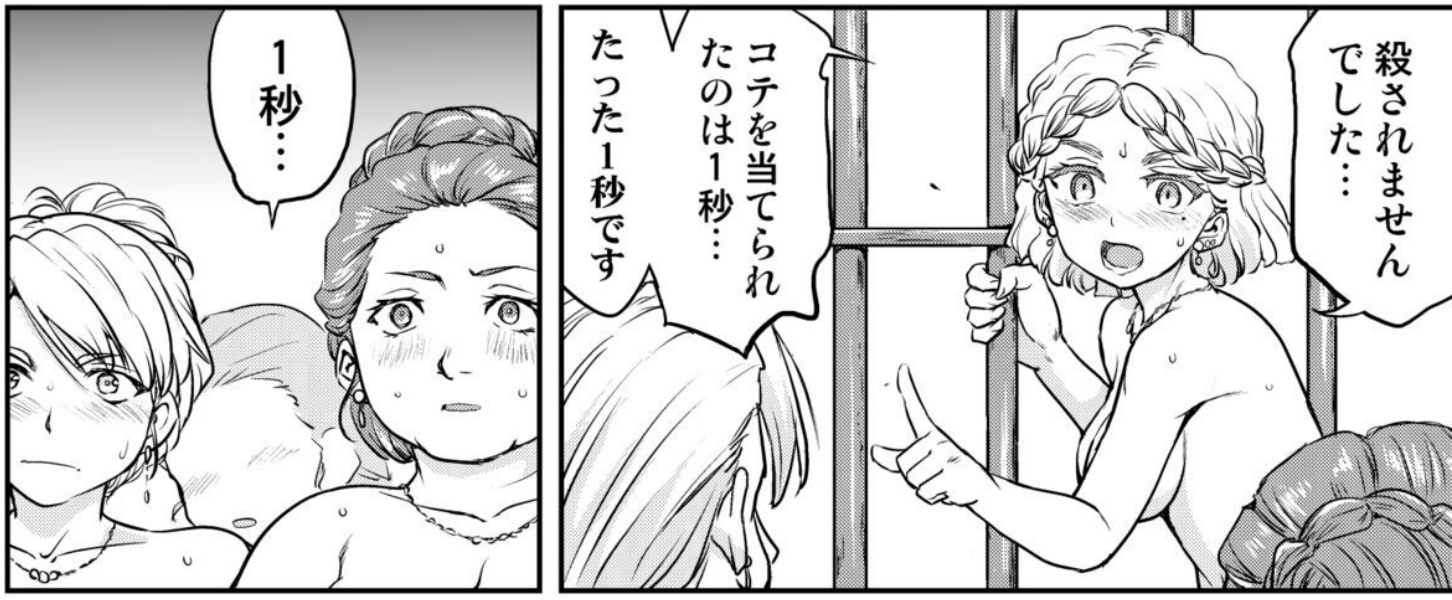
この国の
女王だから


いーちに…
あッ

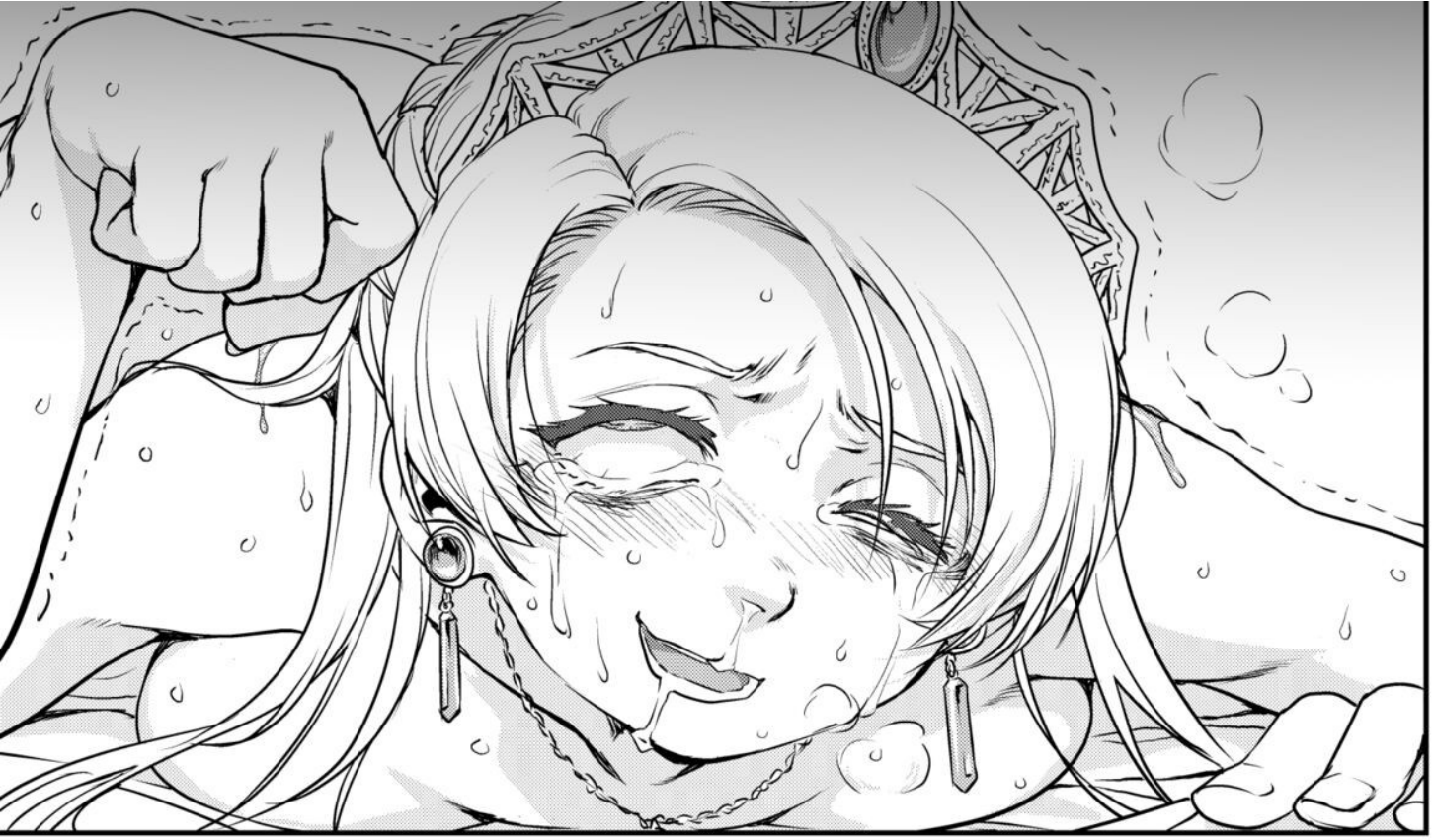

薬を塗ってるので動くなと言ってます
うう…






殺されませんでした…
コテを当てられたのは1秒…
たった1秒です
1秒…

ま…まだ…
まだ気を失っちゃダメ…
あと…ひと仕事
何とか向こうに…
笑顔を…



きゃあ
きゃあああ
ま待ってください、服は破かないで！

フューリアスは
マティスでも
嫌われ者です

彼らは妻子を
故郷に残して
来てる

ユポ
ユポ

マティスから
派遣された
役人が到着した
ら
国へ帰りますよ

それは良かった
あんな連中に
長く居座られては
たまらない

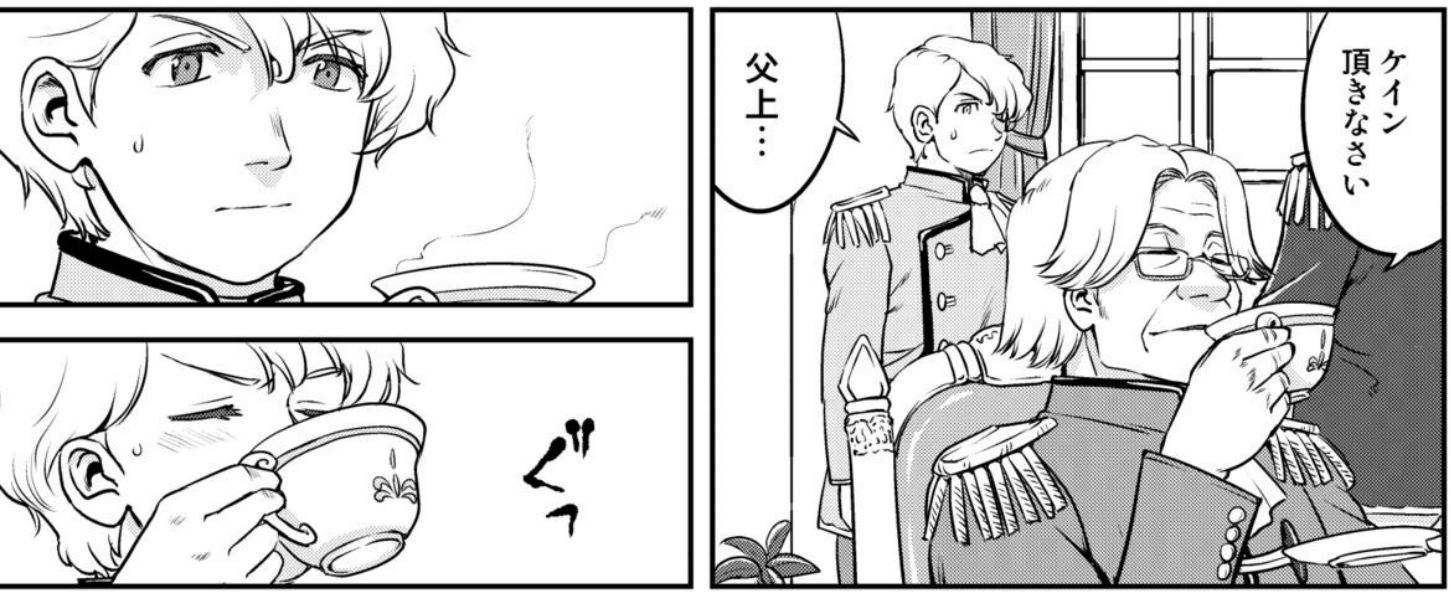
それに
マティスの田舎役人に
パトリシアの複雑な経済の
舵取りは無理でしょう
結局実務は
今まで通り我々が担う
ことに成るでしょうな

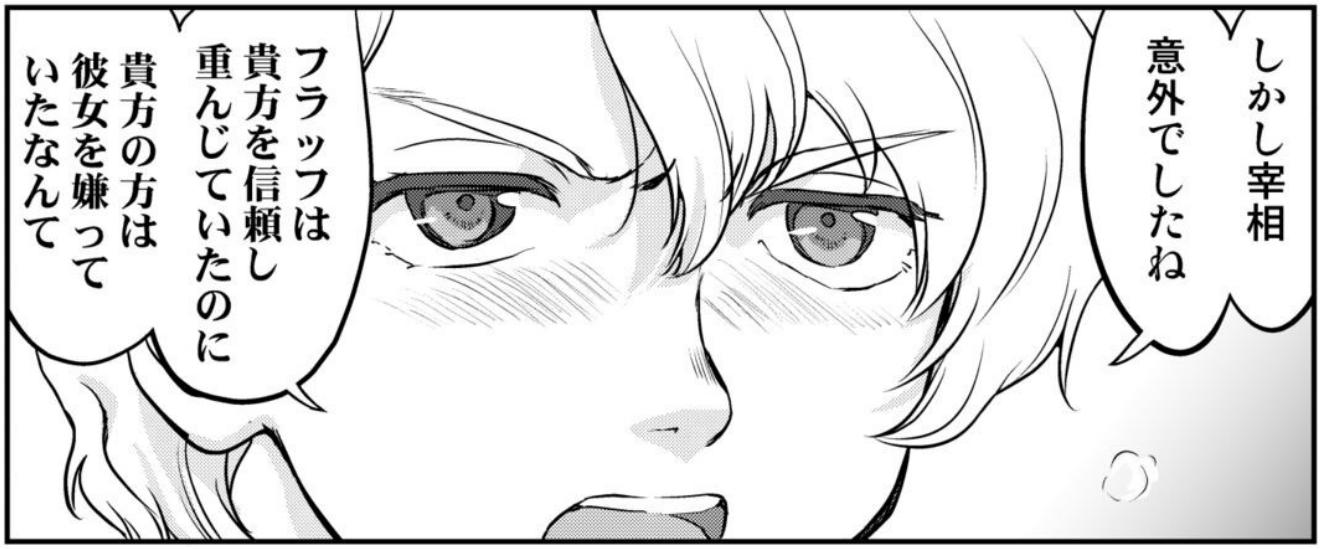
父上…
散々罵ってた
グレブスと
笑顔で親しげに
話されるとは

そうですな

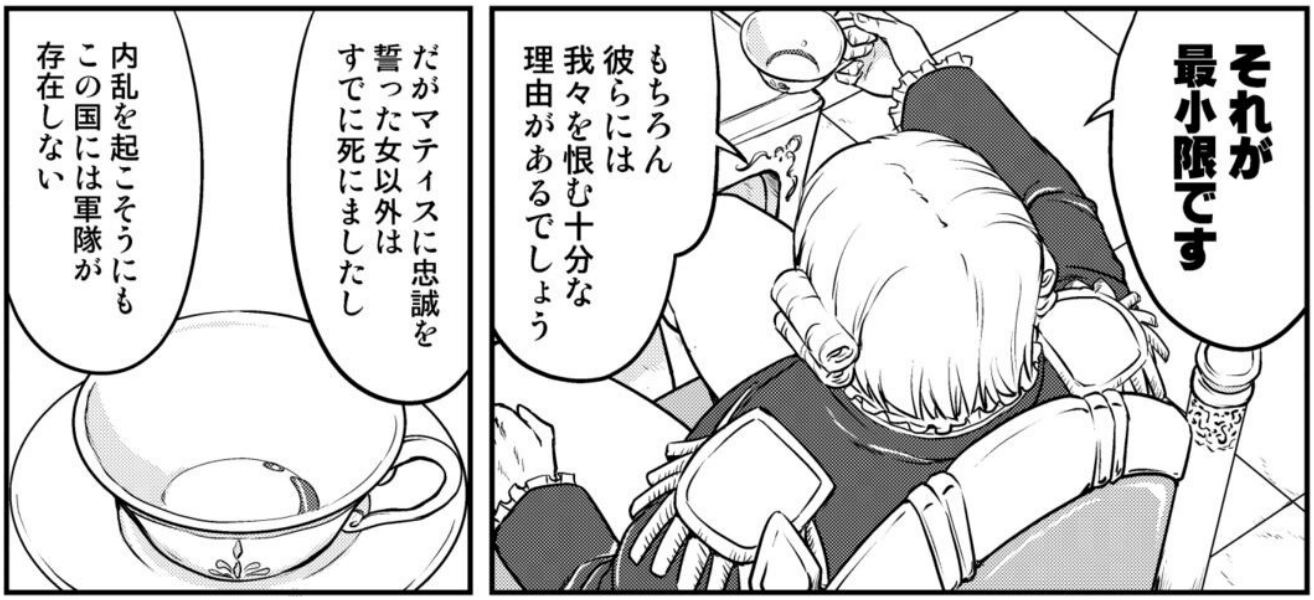
これからは会合で
顔を合わせる機会も
増えるでしょう

いえ
私は結構です

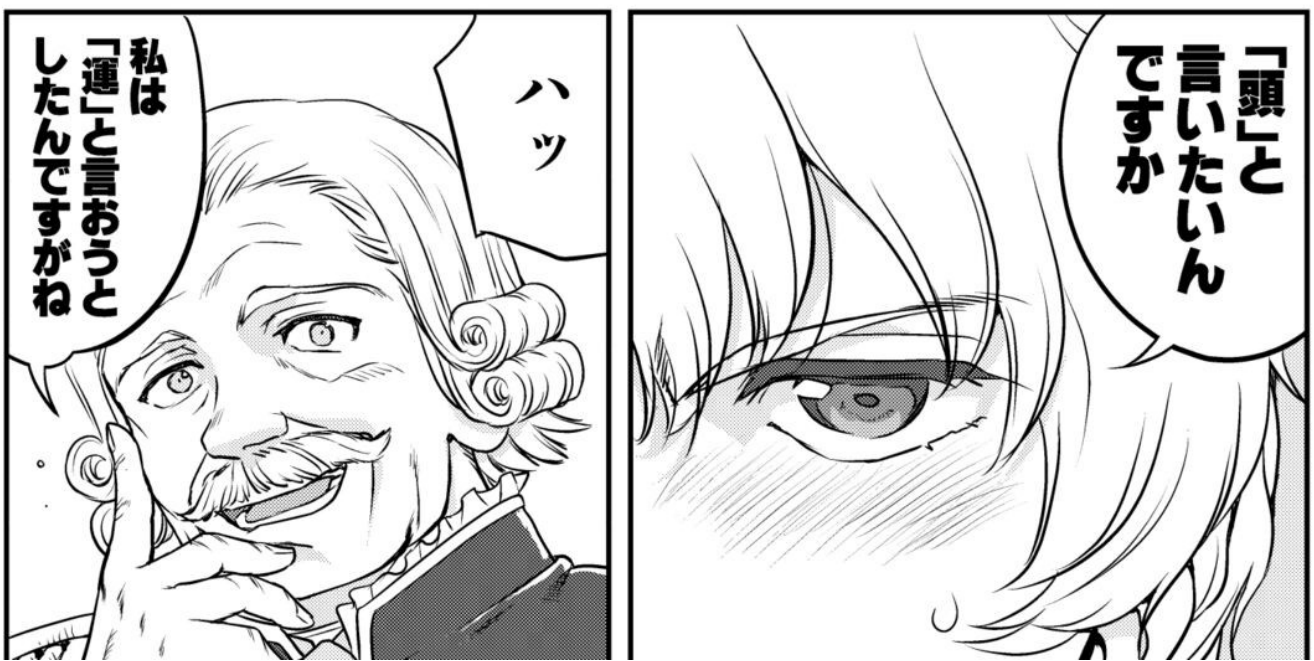

ケイン
頂きなさい
父上…
ぐっ


しかし宰相
意外でしたね
フラッフは
貴方を信頼し
重んじていたのに
貴方の方は
彼女を嫌って
いたなんて

嫌っていた?
とんでもない
私は陛下が
好きですよ
まだお若いが
尊敬すらしてると
言ってもいい
隣人が
あんな善良な
方ばかりだと
さぞ世の中も
暮らしやすい
でしょうな
彼女は
私の言う通りに
動いてくれた
だからこうして
国の被害も最小限で
済んだのです
王家の者は
皆やられ
ましたが


それが
最小限です
もちろん
彼らには
我々を恨む十分な
理由があるでしょう
だがマティスに忠誠を
誓った女以外は
すでに死にましたし
内乱を起こそうにも
この国には軍隊が
存在しない

私に関して
言わせて頂けるなら
親任式での陛下の
お言葉に忠実に
従ったまでです
これからは何より
国民のことを第一に
考えて下さい
ただ陛下は死を選ばず
マティスへ忠誠を誓って
生き延びたと聞いて
ますます
彼女を好きに
なりましたね
強いて
言うなら
彼女にも
一つだけ悪い所が
ありましたかな


「頭」と
言いたいん
ですか
ハッ
私は
「運」と言おうと
したんですがね

それで女王陛下は

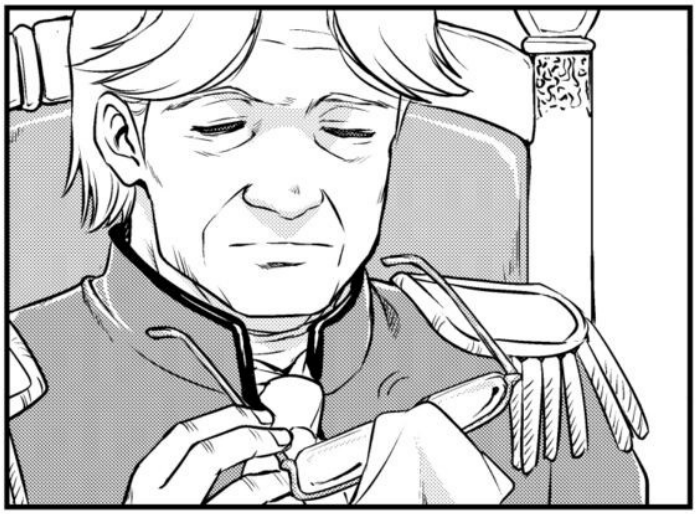
今どこにいるんです！

聞いてどうするのです

今さら合わせる顔などありませんよ

我々はすでに河を渡ったのです

貴方もこちら側の人間です



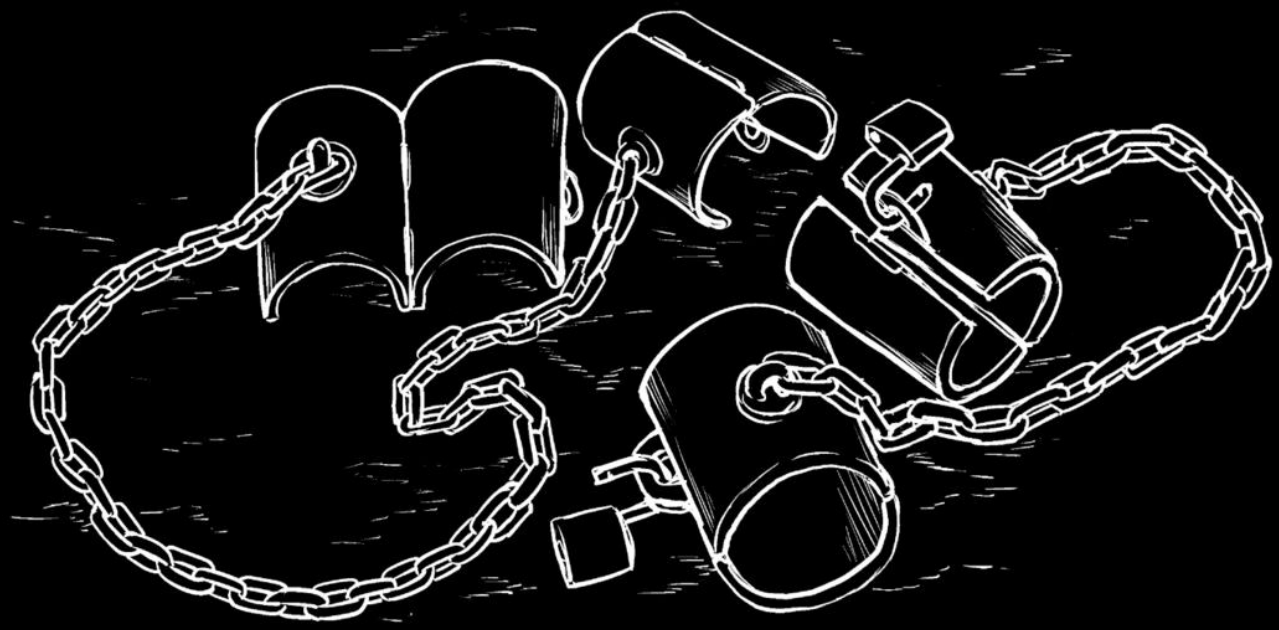
パトリシア王家が反対派や政治犯を閉じ込めてきた地下牢

そこで彼らがされたように裸で収容されてます

女王陛下の降伏【占領編】　終

次回
シリーズ最終回！

女王陛下の降伏
【調教編】



乞うご期待！

後書き

どうも蛸壷屋です。

夏コミ新刊はオリジナル《女王陛下の降伏》続編です。
あまり確信が持てずに出した前作ですが紙版、DL版ともに上々の反応を頂いて今回
続編の発行となりました。GWを目指して取り掛かりましたが内容が収まりきらず
大幅なページ増で夏コミまでズレ込みました。一応イメージしてた最後のコマで締めて
キリの良いところまで描けたと思います。

何やら今回はスカトロシーンがメインイベントとなっております。
2000年代のハルヒ同人《青春のあやまち　みくるのオシッコもらSPECIAL》で小を
ページ数使ってじっくり描いたところ根強い支持を頂いたので、いつか大もじっくり
描く機会が来るだろうと思ってました。そして10数年を経て「その時は来た」という
感じでしょうか。描くからにはちゃんと描こうと頑張ってみました。
宴会でももっとエロネタ（女体盛りなど）を注ぎ込みたかったのですが
すでに100P近い本になったので時間的にもここまででした。

さて今回もフラッフ女王の本番シーンは無かったですね。最終回で遂にあるかどうか！
いろいろ考えてますので期待して下さい。

話は変わって、枠組みだけではありますが、元ネタである現在進行中の世界的大事件
の方は今の時点で収束の気配が見えませんね。Youtubeの日々戦況報告動画などを
観たりしていますが早く侵略国の敗退で決着して欲しいものだと思います。

ではまた、次回お会いしましょう。

誌名　女王陛下の降伏　占領編（ダウンロード版）
発行者　蛸壷屋
発行日　2023年　8月13日

ご意見ご感想は下記アドレスまで
URL http://takotuboya.jp
E-mail tk@takotuboya.jp
Twitter @takotuboya
Pixiv 1108775
Circle.ms 10018834

女王陛下の降伏　占領編

女王陛下の降伏
占領編
TAKOTUBOYA
Adult Only